

令和 6 年度

事業報告書



特別養護老人ホーム	みろく苑	特別養護老人ホーム	しおさい岬
ショートステイ	みろく苑	ショートステイ	しおさい岬
特別養護老人ホーム	ひだまり	特別養護老人ホーム	能舞の里
ショートステイ	ひだまり	ショートステイ	能舞の里
特別養護老人ホーム	野辺地ホーム	特別養護老人ホーム	いちいの森
ショートステイ	野辺地ホーム	ショートステイ	いちいの森
特別養護老人ホーム	ラ・メール白山台	デイサービスセンター	みろく苑
ショートステイ	ラ・メール白山台	グループホーム	みろく苑
特別養護老人ホーム	ラ・メール小中野	グループホーム	みろくの郷けんど
ショートステイ	ラ・メール小中野	グループホーム	みろくの郷かぐち
特別養護老人ホーム	ゆうなぎの里	居宅介護支援センター	みろくの郷
ショートステイ	ゆうなぎの里	うらら居宅介護支援センター	
		佐井村保育所	
		南郷地区高齢者支援センター	なんごう

目 次

1. 法人の概要	2
2. 沿 革	3
3. 吉幸会の理念（ミッション・ビジョン・バリュー）	4
4. 職員の状況	
① 職員配置の状況	5～11
② 職員の資格取得状況	12
5. 事業実施報告	13～44
6. 運営推進会議の状況	45～52
7. 稼働状況	53～56
8. 利用者の状況	57～64
9. 各事業の行事实施状況	
①～④行事の実施状況（事業所別）	65～68
⑤～⑧行事食の提供状況（事業所別）	69～74
10. 各事業の研修実施状況	
①～⑤内部研修実施状況（事業所別）	75～77
⑥～⑩外部研修受講状況（事業所別）	81～87
⑪主な会議・委員会・勉強会等の実施状況	89
⑫法人の取り組み	90

1. 法人の概要

- (1) 法人名 社会福祉法人 吉幸会
- (2) 法人所在地 〒039-1522 青森県三戸郡五戸町字苗代沢3番660
- (3) 開設者 上山幸吉(初代理事長)
- (4) 歴代理事長
初代 上山幸吉 (平成12年10月12日～平成18年10月11日)
第2代 上山貢 (平成18年10月12日～現在)
- (5) 歴代施設長等
 - 特別養護老人ホームみろく苑(田子町)
初代施設長 畑山利雄(平成13年4月16日～平成16年10月11日)
第2代施設長 古川茂(平成16年10月12日～平成19年3月31日)
第3代施設長 武部勝信(平成19年4月1日～平成23年4月30日)
第4代施設長 山村文雄(平成23年5月1日～平成25年3月31日)
第5代施設長 五十嵐潤(平成25年4月1日～平成26年3月31日)
第6代施設長 高館誠(平成26年4月1日～令和2年3月31日)
第7代施設長 森裕一(令和2年4月1日～令和5年3月31日)
第8代施設長 安ヶ平学(令和5年4月1日～現在)
 - 特別養護老人ホームゆうなぎの里(佐井村)
初代施設長 宮野政彦(平成20年4月1日～平成28年3月31日)
第2代施設長 藤田隆(平成28年4月1日～現在)
 - 佐井村保育所(佐井村)
初代保育所長 岡本良夫(平成22年4月1日～平成22年8月31日)
第2代保育所長 樋口秀視(平成22年9月1日～平成23年3月31日)
第3代保育所長 番匠憲隆(平成23年4月1日～平成24年3月31日)
第4代保育所長 樋口隆文(平成24年4月1日～令和3年12月31日)
第5代保育所長 石澤尚人(令和4年1月1日～令和5年3月13日)
第6代保育所長 内山祐三(令和5年3月14日～現在)
 - 特別養護老人ホームひだまり(五戸町)
初代施設長 玉川貴広(平成25年7月1日～平成28年3月31日)
第2代施設長 古川茂(平成28年4月1日～平成28年10月31日)
第3代施設長 玉川貴広(平成28年11月1日～平成30年3月31日)
第4代施設長 新井田壽弘(平成30年4月1日～現在)
 - 特別養護老人ホーム能舞の里(東通村)
統括管理者 川上俊雄(平成25年8月8日～平成26年3月31日)
初代施設長 菊池徳弥(平成25年8月8日～平成26年3月31日)
第2代施設長 川上俊雄(平成26年4月1日～平成31年3月31日)
第3代施設長 川村哲也(平成31年4月1日～現在)
 - 特別養護老人ホームしおさい岬(大間町)
初代施設長 伊藤健一(平成29年7月18日～令和4年3月31日)
第2代施設長 傳法正広(令和4年4月1日～令和4年9月30日)
第3代施設長 新田錠二(令和4年10月1日～令和6年3月31日)
 - 特別養護老人ホームいちいの森(東通村)
初代施設長 坂本茂樹(平成30年10月1日～令和4年9月30日)
第2代施設長 大館富雄(令和4年10月1日～現在)
 - 特別養護老人ホーム野辺地ホーム(野辺地町)
初代施設長 亀田満春(平成31年4月1日～令和2年3月31日)
第2代施設長 川代弘(令和2年4月1日～令和5年3月31日)
第3代施設長 岩田弘志(令和5年4月1日～現在)
 - 特別養護老人ラ・メール白山台(八戸市)
初代施設長 高館誠(令和2年5月25日～現在)
 - 特別養護老人ラ・メール小中野(八戸市)
初代施設長 高館誠(令和3年5月25日～現在)
 - 南郷地区高齢者支援センターなんごう(八戸市)
初代センター長 出河守康(令和5年4月1日～現在)

2. 沿 革

○平成 12 年 10 月 5 日	知事より法人設立の認可を受ける。
○平成 12 年 10 月 6 日	法人について登記し社会福祉法人吉幸会（田子町）が設立される。
○平成 13 年 4 月 19 日	特養（29 床）に、SS（10 床）、GH（1 ユニット：9 床）、デイ（23 名）を併設するみろく苑が竣工。 知事より老人福祉法に定める特養みろく苑（田子町）として認可を受ける。
○平成 13 年 4 月 20 日	みろく苑（特養、SS、デイ、GH）が知事より介護保険事業所として指定を受け開設する。
○平成 13 年 10 月 1 日	GH みろく苑に B 棟を増築、2 ユニット（18 床）となる。
○平成 14 年 2 月 1 日	デイサービスみろく苑の利用定員を 10 名に変更。
○平成 14 年 12 月 1 日	GH みろく苑に C 棟を増築、3 ユニット（27 床）となる。
○平成 15 年 6 月 10 日	デイサービスみろく苑の利用定員を 15 名に変更。
○平成 17 年 3 月 31 日	GH（18 床）に居宅介護支援センターを併設するみろくの郷が竣工。
○平成 17 年 6 月 1 日	知事より、居宅介護支援センターみろくの郷として指定を受け開設する。
○平成 17 年 6 月 2 日	知事より、グループホームみろくの郷（茂市地区）として指定を受け開設する。
○平成 18 年 1 月 20 日	デイサービスみろく苑の利用定員を 23 名に変更。
○平成 18 年 4 月 1 日	介護保険法改正により介護予防サービス、地域密着型サービスが創設される。 特養みろく苑、GH みろく苑、GH みろくの郷が地域密着型サービス事業所へ移行となる
○平成 19 年 2 月 21 日	知事より、うらら居宅介護支援センターとして指定を受ける。
○平成 19 年 3 月 1 日	うらら居宅介護支援センター（三戸町）を開設し事業開始する。
○平成 20 年 3 月 31 日	知事より老人福祉法に定める特別養護老人ホームゆうなぎの里（佐井村）として認可を受ける。
○平成 20 年 4 月 1 日	佐井村、風間浦村、大間町より介護保険法に定めるユニット型地域密着型介護老人福祉施設（29 床）として指定を受け特別養護老人ホームゆうなぎの里を開設する。
○平成 20 年 4 月 20 日	特養みろく苑、SS みろく苑、デイサービスみろく苑、GH みろく苑が指定の更新を受ける。
○平成 20 年 4 月 28 日	知事より SS ゆうなぎの里（10 床）の指定を受け事業開始する。
○平成 22 年 4 月 1 日	佐井村より指定管理者制度による保育所運営の委託を受け、佐井村保育所の事業を開始する。
○平成 22 年 5 月 1 日	ゆうなぎの里がむつ市より介護保険事業所（2 床限定）としての指定を受ける。
○平成 24 年 4 月 1 日	田子町長より GH みろくの郷かぐち（9 床）として新たに指定を受け、GH みろくの郷が「けんど」「かぐち」のユニットごとに事業所となる。
○平成 25 年 7 月 1 日	五戸町に特養ひだまり（29 床）、SS ひだまり（10 床）を開設。
○平成 25 年 8 月 8 日	東通村に特養能舞の里（29 床）、SS 能舞の里（10 床）を開設。
○平成 26 年 4 月 1 日	特養みろく苑を増床し定員を 41 名に変更。県より広域型の指定を受け、SS と併せて 60 床となる。
○平成 26 年 4 月 23 日	法人本部の所在地を「五戸町字苗代沢 3 番 660」に変更し、法人が五戸町に移転となる。
○平成 27 年 4 月 1 日	佐井村保育所で子育て支援センター事業の委託を受け事業開始する。
○平成 27 年 8 月 1 日	特養みろく苑を 9 床増床し、同時に SS を 9 床減床して、特養 50 床、SS10 床となる。
○平成 28 年 4 月 1 日	佐井村保育所で一時預かり事業の委託を受け事業開始する。
○平成 29 年 7 月 18 日	大間町に特養しおさい岬（29 床）、SS しおさい岬（10 床）を開設。
○平成 30 年 4 月 1 日	特養ゆうなぎの里を 10 床増床し入所定員を 39 名に変更。県知事より広域型の特養として指定を受け、同時に SS を 10 床減床して SS が空床利用のみとなる。
○平成 30 年 10 月 1 日	東通村に特養いちいの森（29 床）、SS いちいの森（空床利用のみ）を開設する。
○平成 31 年 4 月 1 日	北部上北広域事務組合より事業移譲を受け、野辺地町に特養野辺地ホーム（50 床）、SS 野辺地ホーム（4 床）を運営する。
○令和 2 年 4 月 1 日	特養野辺地ホームを枇杷野地区に新築・移転し、特養を 30 床増床。SS と合わせて定員 84 床となる。
○令和 2 年 5 月 25 日	八戸市に特養ラ・メール白山台（29 床）、SS ラ・メール白山台（10 床）を開設。
○令和 3 年 5 月 25 日	八戸市に特養ラ・メール小中野（29 床）、SS ラ・メール小中野（10 床）を開設。
○令和 5 年 4 月 1 日	八戸市より委託を受けて「高齢者支援センターなんごう」の運営を開始。

3. 吉幸会の理念（ミッション・ビジョン・バリュー）

『吉幸会のミッション（理念）』 ～法人が果たすべき役割～

「私たちは、健やかな育成と日常の為、
創意工夫して利用者を支援します」

『吉幸会のビジョン（理想）』 ～法人のあるべき姿～

「常に志を高く掲げ、既成の概念にとらわれることなく
挑戦する地域の創造者となろう」

「誠実を旨とし、笑顔と創意工夫をもって
利用者のサポーターとなろう」

『吉幸会のバリュー（倫理）』 ～職員の持つべき姿勢～

1. 我々はプロであることを自覚し、誇りと責任を持ちましょう
2. 働くことで誰かの役に立つ素晴らしさ。
その喜びと感動を忘れない
3. 慢心せずに仕事を見つめ、常に発想と工夫をしましょう
4. 「変化」を恐れず研鑽を重ね、自らの信念を磨きましょう
5. 会社・組織は「人の和」であると知り、和を尊びましょう
6. 常に謙虚な心を失うことなく万物へ感謝し、
礼節をわきまえる心を持ちましょう。
7. 自ら主張し、それ以上に他者の主張に耳を傾けましょう
8. 「わくわく」心を忘れず、
職業人生を笑顔でエンジョイしましょう

4. 職員の状況

① 職員配置の状況 (令和7年3月31日現在)

	職名	男		女		配置数 (職種別)	備考
		常勤	非常勤	常勤	非常勤		
法人本部	本部長	1				1	
	事務局長	1				1	
	事務局次長	(1)		1		2	ラ・メール施設長と兼務
	事務リーダー			(1)		1	ゆうなぎの里事務員と兼務
	事務員			2		2	
	むつ下北地区統括	1				1	
	三八上北地区統括	1				1	
	企画推進部長	1				1	
計		5 (1)	0	3 (1)	0	※ () は兼務の者	

	職名	男		女		配置数 (職種別)	備考
		常勤	非常勤	常勤	非常勤		
特養 みろく苑 (SS含む)	施設長	1				1	
	事務員			3		3	
	主任			1		1	
	フロアチーフ			1		1	
	生活相談員			(1)		(1)	主任兼務
	介護支援専門員			(1)		(1)	主任・生活相談員兼務
	管理栄養士	1				1	
	看護職員			2	1	3	
	機能訓練指導員			(2)	(1)	(3)	看護職員兼務
	リーダー			2(1)		2(1)	フロアチーフ兼務
	介護職員	4		16(3)	2	22(3)	フロアチーフリーダー兼務
	医師		1				田子診療所
	介護補助員			2	1	3	
	清掃員	2		1(2)	(1)	3(3)	
運転手・用務員	1				1		
計		9	1	28 (10)	4(2)	※ () は兼務の者	

	職名	男		女		配置数 (職種別)	備考
		常勤	非常勤	常勤	非常勤		
デイサービス みろく苑	施設長	1				1	
	管理者	(1)		(1)			施設長兼務
	主任			(1)		(1)	生活相談員兼務
	生活相談員			1 (2)		1 (2)	主任兼務1名 介護職員兼務2名
	看護職員			1		1	機能訓練指導員兼務
	機能訓練指導員			(1)		(1)	看護職員兼務
	介護職員	2		2		4 (2)	生活相談員兼務2名
	運転手		1			1	用務員兼務
	用務員		(1)			(1)	運転手兼務
計		3 (1)	1 (1)	4 (5)	0	※ () は兼務の者	

	職 名	男		女		配置数 (職種別)	備 考
		常勤	非常勤	常勤	非常勤		
グループホーム みろく苑	管 理 者			1		1	
	主 任			(1)		1	管理者及び介護職員を兼務
	フロアチーフ			1		1	介護支援専門員、リーダー、 計画作成を兼務
	リ ー ダ ー			2 (1)		3	フロアチーフ、介護支援専門 員、介護職員兼務
	介護支援専門員			(1)		1	フロアチーフ、リー ダー、計画作成を兼務
	計画作成担当者			(1)		1	フロアチーフ、介護支援専門 員、介護職員兼務
	介 護 職 員	3		17 (4)	1	21 (4)	
計		3	0	21 (8)	1	※ () は兼務の者	

	職 名	男		女		配置数 (職種別)	備 考
		常勤	非常勤	常勤	非常勤		
グループホーム みろくの郷 けんど	管 理 者			1		1	
	介護支援専門員			(1)		(1)	管理者兼務
	計画作成担当者			(1)		(1)	管理者兼務
	介 護 職 員	1		5 (1)		6 (1)	管理者・計画作成担当 者・介護支援専門員兼務
計		1	0	6 (3)	0	※ () は兼務の者	

	職 名	男		女		配置数 (職種別)	備 考
		常勤	非常勤	常勤	非常勤		
グループホーム みろくの郷 かぐち	管 理 者			1		1	
	主 任			(1)		(1)	管理者兼務
	フロアチーフ			1		1	
	介護支援専門員			(1)		(1)	管理者兼務
	計画作成担当者			(1)		(1)	管理者兼務
	介 護 職 員	1		2 (2)	1	4 (2)	
計		1	0	4 (5)	1	※ () は兼務の者	

	職 名	男		女		配置数 (職種別)	備 考
		常勤	非常勤	常勤	非常勤		
居宅介護支援センター みろくの郷	管 理 者			1 (1)		1	介護支援専門員を兼務
	介護支援専門員	1		1 (1)		2	主任を兼務
計		1	0	2 (2)	0	※ () は兼務の者	

	職 名	男		女		配置数 (職種別)	備 考
		常勤	非常勤	常勤	非常勤		
特養 ゆうなぎの里 (SS含む)	施 設 長	1				1	
	主 任			1		1	
	事 務 員			2		2	
	生 活 相 談 員			(1)		(1)	主任及び介護支援専門員を兼務
	介護支援専門員			(1)		(1)	主任及び生活相談員を兼務
	栄 養 士			1		1	
	看 護 職 員			2		2	
	機能訓練指導員			(2)		(2)	看護職員兼務
	フロアチーフ			1		1	
	リ ー ダ ー	1		3		4	介護職員兼務
	介 護 職 員	1 (1)		14 (4)		15 (5)	フロアチーフ兼務 ユニットリーダー兼務
	医 師		1			1	大間病院
	介 助 員				2	2	
	計	3 (1)	1	24 (8)	2	※ () は兼務の者	

	職 名	男		女		配置数 (職種別)	備 考
		常勤	非常勤	常勤	非常勤		
特養 ひだまり (SS含む)	施 設 長	1				1	
	副 施 設 長	1				1	
	事 務 員			1		1	
	フロアチーフ	1				1	リーダー・介護職員兼務
	生 活 相 談 員			1		1	
	介護支援専門員			1		1	
	栄 養 士			1		1	
	看 護 職 員			2		2	
	機能訓練指導員			(2)		(2)	看護職員兼務
	リ ー ダ ー	1 (1)		2		3 (1)	フロアチーフ・介護職員兼務
	介 護 職 員	3 (1)		10 (2)		13 (3)	フロアチーフ、リーダー兼務
	医 師		1			1	ほそごえハートクリニック
	介 助 員			3	2	5	
	清 掃 員						
計	7 (2)	1	23 (2)	2	※ () は兼務の者		

	職名	男		女		配置数 (職種別)	備考
		常勤	非常勤	常勤	非常勤		
特養 能舞の里 (SS含む)	施設長	1				1	
	事務員			2		2	
	主任			1		1	
	フロアチーフ			1		1	
	生活相談員			1		1	介護支援専門員兼務
	介護支援専門員			(1)		(1)	生活相談員兼務
	栄養士			1		1	
	看護職員			2		2	
	機能訓練指導員			(2)		(2)	看護職員兼務
	リーダー	(2)		(2)		(4)	介護職員兼務
	介護職員	4		19		23	フロアチーフ兼務 リーダー兼務
	医師				1	1	東通診療所医師
	調理員			4	2	6	
	清掃員				3	3	
計		5 (2)		31 (5)	6	※ () は兼務の者	

	職名	男		女		配置数 (職種別)	備考
		常勤	非常勤	常勤	非常勤		
特養 しおさい岬 (SS含む)	施設長	1				1	
	事務員			2		2	
	フロアチーフ			(1)		(1)	
	生活相談員			1		1	
	介護支援専門員				(1)	(1)	生活相談員兼務
	栄養士			1		1	
	看護職員			1	3	4	
	機能訓練指導員			(1)		(1)	看護職員兼務
	リーダー			(2)		(2)	
	介護職員	6		10	4	20	フロアチーフ兼務 リーダー兼務
	医師		1			1	大間病院
	清掃員				2	2	
計		7	1	15 (4)	9 (1)	※ () は兼務の者	

	職 名	男		女		配置数 (職種別)	備 考
		常勤	非常勤	常勤	非常勤		
特養 いちいの森 (SS含む)	施 設 長	1				1	
	副 施 設 長						
	事 務 員			1		1	
	主 任			1		1	
	生 活 相 談 員			(1)		(1)	主任兼務
	介 護 支 援 専 門 員			(1)		(1)	主任兼務
	栄 養 士			1		1	
	看 護 職 員	1				1	
	機 能 訓 練 指 導 員	(1)				(1)	看護職員兼務
	介 護 職 員	3		10	1	14	
	医 師		1			1	東通村診療所
計	5 (1)	1	13 (2)	1	※ () は兼務の者		

	職 名	男		女		配置数 (職種別)	備 考
		常勤	非常勤	常勤	非常勤		
特養 野辺地ホーム (SS含む)	施 設 長	1				1	
	事 務 員			2		2	
	主 任			(1)		(1)	生活相談員・介護支援専門員兼務
	フロアチーフ						
	生 活 相 談 員			2		2	主任及び介護支援専門員兼務
	介 護 支 援 専 門 員			(2)		(2)	主任及び生活相談員兼務
	栄 養 士			1		1	
	看 護 職 員			4	1	5	
	機 能 訓 練 指 導 員			(4)	(1)		看護職員兼務
	リ ー ダ ー	(1)				(1)	介護職員兼務
	介 護 職 員	4	3	16	2		リーダー兼務
	医 師		1				公立野辺地病院
	清 掃 員	1		1	1		
計	6 (1)	4	26 (7)	4(1)	※ () は兼務の者		

	職 名	男		女		配置数 (職種別)	備 考
		常勤	非常勤	常勤	非常勤		
特養 ラ・メール 白山台 (SS含む)	施 設 長	1				1	ラ・メール小中野兼務
	事 務 員			2		2	
	主 任	1				1	ラメール小中野主任 兼務
	フロアチーフ	1				1	
	生活相談員			1		1	介護支援専門員兼務
	介護支援専門員			(1)		(1)	生活相談員兼務
	管理栄養士			1		1	ラ・メール小中野兼務
	看護職員			3		3	機能訓練指導員兼務
	機能訓練指導員			(2)		(2)	看護職員兼務
	リーダー			2		2	介護職員兼務
	介護職員	3		10	3	16	フロアチーフ兼務 リーダー兼務
	医 師		1			1	ホームケアクリニックは ちのへ
	清 掃 員				2	2	
計		6	1	19 (3)	5	※ () は兼務の者	

	職 名	男		女		配置数 (職種別)	備 考
		常勤	非常勤	常勤	非常勤		
特養 ラ・メール 小中野 (SS含む) ※サテライト型特養	施 設 長	1				1	ラ・メール白山台と兼務
	事 務 員			1		1	
	主 任	1				1	
	生活相談員	(1)				(1)	主任兼務
	介護支援専門員	(1)				(1)	主任兼務
	管理栄養士			1		1	ラ・メール白山台と兼務
	看護職員			2		2	機能訓練指導員兼務
	機能訓練指導員			(1)		(1)	看護職員兼務
	リーダー	1		2		3	介護職員兼務
	介護職員	4		9	1	14	リーダー兼務
	医 師		1			1	ホームケアクリニックは ちのへ(白山台も兼務)
清 掃 員				2	2		
計		7 (2)	1	15 (1)	3	※ () は兼務の者	

	職名	男		女		配置数 (職種別)	備考
		常勤	非常勤	常勤	非常勤		
佐井村保育所	所長	1				1	
	主任保育士			1		1	
	保育士			4	3	7	
	保育助手			1		1	
	調理師			1		1	
	調理補助				2	2	
	運転手兼用務員	1				1	
	計	2	0	7	5	※()は兼務の者	

	職名	男		女		配置数 (職種別)	備考
		常勤	非常勤	常勤	非常勤		
高齢者支援センター なんごう	施設長	1				1	
	管理者					0	
	事務員		0.2	1		1.2	
	フロアチーフ			1		1	
	主任介護支援専門員					0	主任介護支援専門員兼務
	看護職員				1	1	
	社会福祉士						
計	1		2	1	※()は兼務の者		

法人合計	男		女		備考
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	
	72 (11)	12 (1)	243 (68)	44 (4)	職員総数371名 (嘱託医8名含む)

②職員の資格取得状況(令和7年3月31日現在)

	男	女	計	(内訳) 地区別人数		備考
				三八上北	下北	
介護支援専門員	9	20	29	23	6	
正看護師	0	11	11	10	1	
准看護師	0	15	15	8	7	
社会福祉士	0	0	0	0	0	
介護福祉士	21	76	97	72	25	
社会福祉主事	4	5	9	6	3	
ヘルパー1級	0	0	0	0	0	
ヘルパー2級	4	37	41	27	14	
実務者研修	6	13	19	17	2	
初任者研修	2	21	23	22	1	
管理栄養士	1	2	3	3	0	
栄養士	0	5	5	2	3	
衛生管理者	0	2	2	1	1	
甲種防火管理者	9	4	13	8	5	
認知症開設者 研修修了者	0	0	0	0	0	
認知症管理者 研修修了者	1	8	9	9	0	
認知症リーダー 研修修了者	2	6	8	8	0	
認知症実践者 研修修了者	8	40	48	46	2	
ユニットリーダー 研修修了者	4	16	20	6	14	
介護職員基礎研修	1	3	4	4	0	
介護福祉士ファースト ステップ研修修了者	0	3	3	3	0	
保育士	0	7	7	0	7	
調理師	0	3	3	3	0	
上田法認定訓練士	0	0	0	0	0	

5. 事業実施報告

○ 令和6年度事業の概要

令和6年度は、新型コロナウイルス感染症によるパンデミックが及ぼした様々な影響からいまだ回復していない状況の中、エネルギー価格や原材料費の高騰が世の中のあらゆる物価を押し上げるコスト高に苦しみました。

また、人手不足を背景に各地域各業種で人材の奪い合いが激しくなる中、介護従業者への処遇改善や過去最大となった最低賃金の上昇など、基本給の底上げによる人件費の増加が経営のさらなる負担となりました。

経営環境が好転する兆しの見えない状況でも、最大の経営課題を「人」の確保であると捉え、賃金改善や職場環境改善、人材育成活動などに積極的に取り組み、職員に寄り添い、安心とやりがいを持って働ける法人としての環境整備に重点的に取り組みました。

厳しい状況の中でも法令を遵守した良質な福祉サービスを安定的、持続的に提供し、地域社会の期待に応え役割を果たせるように健全な法人運営に努めました。

○重点事項

(1) 人材確保対策と多様な人材の活用

最大の経営課題である人材確保を容易にするため、法人の企業イメージと知名度の向上につながる PR 活動や福祉の仕事の魅力が伝わる情報発信に努めます。また、必要な人材を確実に獲得するため未来を見据えた採用の間口を広げる人材確保策の実施に努めた。

(主な実施事項)

- ・ 新聞広告や TV コマーシャルによる法人 PR の実施
- ・ 24 時間テレビ、チャリティーミュージックソンへの協賛活動
- ・ リクルートスタンダードへの法人情報掲載
- ・ HP やフェイスブック、インスタグラムを活用した様々な情報発信の実施
- ・ インターネット求人サイト Indeed を活用した求人実施
- ・ 高齢者雇用の増加、障害者の雇用率の向上
- ・ パートタイム、学生アルバイトなど働き方に合わせた柔軟な採用促進
- ・ 人材紹介業者の仲介による採用実施

(2) 人材育成による質向上と働きがい創出による人材定着化への取り組み

研修委員会の活動により既存研修の充実化を図り、専門職養成の取り組みを加速させるなど人材育成を強化することで、サービスの質向上や職員の働きがいの醸成と人材定の着化に努めた。

(主な実施事項)

- ・ 研修委員会による各種研修の実施
- ・ OJT 委員会の設立と活動実施
- ・ 交換研修制度の創設と研修の実施
- ・ 施設職員への介護 ICT 体験フェア参加推奨による現場理解の促進
- ・ 介護支援専門員を 1 名養成

- ・管理栄養士の養成活動実施
- ・介護技術競技会の開催によるプロ意識の向上
- ・相談員ラボの開設による相談員の職能向上支援

(3) 生産性向上につながる取り組みの促進による業務改革

少ない人材でもサービス提供ができる体制と多様な人材の参画を促していける職場づくりを実現するため、働きやすい環境整備や業務の生産性向上につながるさまざまな取り組みを実施し、誰もが挑戦できる福祉・介護職の職場となるような業務改善に努めました。

(主な実施事項)

- ・各施設における生産性向上委員会の創設提案
- ・施設長等に対する生産性向上研修の実施
- ・みろく苑における生産性向上プロジェクトの継続実施
- ・生産性向上、ノーリフトケアモデル事業の事例発表実施による理解促進
- ・介護テクノロジー定着支援事業を活用した見守りセンサーの導入
- ・法人施設における入所指針の統一化実施
- ・自己評価基準の見直しによる事務手続きの効率化
- ・利用者満足度調査の実施と調査結果の分析、活用
- ・法人内予算要求基準の統一による事務手続きの効率化

(4) BCP に沿った危機に強い福祉現場整備

自然災害や感染症被害など、起こりうるさまざまなリスクに対応し、被害を最小限にとどめ、事業を継続していけるよう BCP を策定・運用し、緊急時の組織統治と危機管理体制の強化に取り組むことで「危機に強い福祉現場づくり」を進めた。サービス利用者感染症の脅威から守るため、基本的な感染対策の浸透と徹底を図り、本部の指導による発生時の対応法や感染拡大防止対策などの事業所支援に努めた。

(主な実施事項)

- ・BCP に沿った危機管理の実施
- ・BCP の内容検証及び見直し
- ・感染拡大発生時の指導実施
- ・災害・感染症発生時の情報共有と初動対応支援の実施
- ・新型コロナウイルス関連通知の継続的な発出による感染症対応支援
- ・災害・感染症発生に備えた備蓄品の確保

(5) 外国人労働力の活用強化

大都市への人口流出と激しい人口減少の2つの大きな人口動態が予測される中、海外への技術移転を目的として受け入れしている技能実習制度が見直され、国内産業の人材確保の制度として再出発する新しい制度に変わることを踏まえた対応として外国人労働力の活用推進・強化に努めた。

(主な実施事項)

- ・実習生交流会を年2回実施し、法人の働きやすさや県内地域の魅力を伝える活動を実施
- ・ラ・メール小中野、いちいの森に技能実習生の受け入れを開始
- ・受入済み施設における継続的な受入実施
- ・野辺地ホームにおける特定技能実習生の増員
- ・ラ・メール白山台の宿舎購入による整備

(6) 経営基盤強化による法人経営の安定化と本部の機構改革による組織体制強化

法人を取り巻く環境が厳しくなりつつあることを踏まえて、環境変化に柔軟に対応し、継続的かつ安定したサービス提供を実現するため、組織強化と経営基盤の強化に努めた。

(主な実施事項)

- ・人事、総務、経理、事業などに分けた業務分担の適正化実施
- ・欠員補充のための本部職員採用実施
- ・R7.4.1の法人移転の準備を実施
- ・管理シートの見直しによる精度の高い実績管理、経営状況管理の実現
- ・会計事務所を交えての定期的なMTG実施

(7) 異業種連携による地域活性化と地域貢献

社会福祉法人としての使命を果たし、地域に必要とされる存在であり続けられるよう、既成の概念にとらわれない様々な機関との連携を模索しながら、地域ニーズを反映した地域貢献事業を実施して、より一層、地域の信頼を得られるよう努めた。

(主な実施事項)

- ・福祉フェス開催による関係機関との連携促進と地域貢献の実施
- ・青森明けの星短期大学との協定締結による学福連携実施
- ・吉幸会奨学金制度の創設
- ・介護福祉士実務者研修の実施による福祉人材の育成

(1) 介護老人福祉施設事業(広域型従来型)・・・特別養護老人ホーム「みろく苑」

○安心して安全な生活の支援

新型コロナウイルス感染症をはじめとした感染症の情報をこまめに収集し、その都度、職員への周知を図るための勉強会を行い感染予防対策に努めていたが、5月に新型コロナのクラスターが発生。職員の懸命な対応により6月初めに収束したが、感染拡大抑止の対策については改めて検討が必要。

入居者や家族の要望等を尊重できる環境を整えるため、特殊寝台などの福祉用具を購入することにより、安心・安全で穏やかに生活が送れる環境を整えることができた。また、スマートフォンを活用し、映像や会話による通信が行なえることで、ご利用者様の安全確保にもつながり、迅速かつ効率的な行動へも結びつけることができた。

○業務継続計画BCPの策定

感染症や自然災害が発生した場合であっても、介護サービスが安定的・継続的に提供される体制を構築できるよう、計画の定義や取り組み内容、感染症マニュアルに基づく対応方法などを周知し、机上訓練を行うことで理解を深めることができた。

○ケアプランに基づくサービスの品質向上

情報収集やケアの個別性を再確認しながら研修等で得た知識なども活用し、入居者およびご家族の意向に基づいた援助の方法や目標に基づき支援を行うことで、サービスの品質向上につなげることができた。

○入居者が自ら主体となる適切なケアの提供

申し送り方法を簡素化するためにケアコラボを活用し、職員同士の情報共有や連携を密にしながら、入居者の日常生活が可能な限りご自身で行えるように支援を行い、羞恥心への配慮にも適切に援助できるよう対応することができた。

○重度化と看取りに対応できる施設づくり

重度化対応もできるよう医療機関との連携を図りながら、状況に応じた協力病院との連絡・調整に努め迅速な対応を行うことができた。

○地域住民が気軽に相談できる場の提供

地域の新型コロナ感染状況などに鑑みて、感染対策を優先せざるを得ない事から職場体験学習など地域への施設開放機会を増やしていくことは出来なかった。しかし、SNSやホームページ、毎月の広報誌発行等を活用しながら地域に施設の情報を発信することはできた。今後は、地域住民が気軽に相談できる窓口設置や交流促進活動を行っていけるよう取り組みを続けたい。

○介護人材の確保

介護サービスを担う人材として、新たに3月から2名の外国人技能実習生を受け入れ、技能実習指導員のもと、実習生の介護技術と日本語向上を図りながら人材の育成に努めた。

(2) 介護老人福祉施設事業 (広域ユニット型)・特別養護老人ホーム「ゆうなぎの里」

○日常生活における感染対策と業務継続計画の実施

さまざまな感染に対応が出来るように、委員会メンバーを中心とした感染対策に関する勉強会を実施する事が出来た。基本の手洗い・消毒を徹底する呼びかけ、スタッフの体調管理、体調がすぐれない場合の早期対応を周知してきたがクラスターが発生してしまった。再度クラスターの経験を元に感染時の対応を見直すきっかけとなり新年度への課題も見つかった。

業務継続計画については、全体会議で周知を図り災害時・感染時の対応を学ぶ機会を設けた。火災時の訓練は徹底しているものの、自然災害時についての知識不足が浮き彫りとなっていることから、今後は全ての職員が慌てず行動出来る体制の構築に努めていく。

○虐待防止対策の啓発と地域交流の活発化

虐待防止として全体会議を活用した研修会を実施した。研修会では虐待に至るまでの予防につながる過程の説明を重点に置きながら、福祉施設に従事する全ての職員がしっかり予防が出来るように研修会を企画運営する事が出来た。

地域交流については、感染対策に捉われてしまい活発な行動が出来なかったことから、感染対策を講じながら地域の方々と交流する企画やボランティア活動等の受け入れを行い、社会交流が出来るように努めていく。

○施設サービスの充実と四季を感じる行事食の提供

栄養ケアマネジメントや口腔ケアの充実を図りながら、個別情報の収集を行い施設サービス計画の向上につなげる事が出来た。また、ケアカンファレンスでは多職種で情報の共有が実施できるように努め、一人一人のニーズに合ったサービスの検討を活発的に行う事が出来た。

行事食では四季の変化を目で楽しめるように、食材の選定・器・提供方法等細部までこだわり、自分で食べれる方、介助で食べる方、常食を食べる方、ミキサー食を食べる方等様々な方が行事食で喜びを感じる工夫を多職種で企画運営することが出来た。

○特養空床時の短期入所利用の充実

特養の空床を利用した短期入所の受け入れについては、施設状況の発信が迅速に出来ず、空床の活用が出来ていなかった。地域のニーズに着目しながら、情報発信を迅速に行えるように日常的に関連事業所と連携を図るように取り組むことが課題となっている。

(3) 介護老人福祉施設事業(密着型ユニット型)・特別養護老人ホーム「ひだまり」

○感染対策と入所者の思いを尊重できるケアの実現

- ・感染対策は取っていたものの、2月の終わりから3月にかけて、コロナウイルス感染症のクラスターが発生してしまいました。感染対策が不十分だった事から、職員も多数感染し蔓延してしまいました。感染対策委員会が機能しておらず、感染対策の見直しは必須だと思われます。
- ・利用者全員の一人ひとりの思いに寄り添う事ができていないため、もう少し利用者一人ひとりに目を向けられる余裕を持てるように努力したいと思ひます。
- ・各月ごとに、担当のユニットが季節に合わせたレクリエーションや行事を考え、職員や時間が足りない中、工夫して企画、実施して下さっております。6年度は秋の紅葉ドライブに行けたのがよかったと思ひます。利用者もいきいきとしておりました。

○資格取得支援に向けた取り組み

- ・職員不足で忙しく、時間もあまり取れない時でも、資格取得のために努力されている職員は何人かいらっしゃいます。もっとたくさんの職員が資格を取得ができるよう支援していきたいと思ひます。

○外国人実習生の受け入れ

- ・外国人実習生のみなさんも、慣れない環境でも介護技術向上を目指して努力して下さっております。また、7年度は実習生の受け入れは予定しておらず、現在在籍中の実習生の質的向上を目指していきます。

(4) 介護老人福祉施設事業(密着型ユニット型)・特別養護老人ホーム「能舞の里」

○入所者に寄り添い尊厳に配慮したサービスの提供

ICT(ケアコラボ)の定着により、極め細かい情報を共有することで、安定した質の良いサービス提供に努めることができた。また、入所者家族に対しても、正確な情報を発信することで、入所者一人一人の尊厳に配慮したサービス提供に努めることができた。

○適切な健康管理のもとでの終末期対応

提携医療機関の指示のもと、看護職員を中心に介護職員の協力と連携を図りながら、家族からDNAR〔二次心肺蘇生措置を行わない〕事前同意書並びに終末期介護の説明と同意書に基づき、今年度3事例の対処に家族からも適切な対応との評価を得ることができた。

○身体機能の低下防止

今年度は、介護職員自己評価においても日常生活の中で、入所者の外出や外泊等不足の指摘もあり、その身体維持と健康維持に資することができたとは言えなかった。しかし、施設行事及びユニット内イベント等での参加で多少の低下防止を図ることができた。

○地域との交流促進

昨年5月からの新型コロナウイルス感染症の2類から5類の移行を受け、屋外での交流事業の再開も検討したが、福祉施設特有の警戒感と安全対策の観点から今年度は、創立祭・納涼祭を施設屋内ホールで実施することとなったため、地域との交流促進を図ることができなかった。

○職員の介護技術や知識の向上

昨年度は、事業所開設以来の介護福祉士国家試験5名の合格者を排出することができた。これも介護職員個々の努力と意欲の表れであり、令和7年1月からの日常生活継続支援加算要件と介護職員等処遇改善加算要件の確保に結実することになった。又、2期生実習生の認知症介護基礎研修修了により無資格者の認知症基礎研修が完了したことになった。

○地域貢献と啓蒙活動の推進

行政機関及び指定医療機関との連携協力体制は、当事業所の地域福祉施設としての役割が、地域福祉社会に定着化してきている事実は論を俟たないところであるが、地域の当事業所介護知識の普及啓蒙は図ることができなかった。しかしながら、家族会を中心に年2回の広報誌発行と各種イベント開催事の入所者の生き生きとした日常生活を写真等で報告したところ、好評を博することができた。

○介護人材の確保

定員20名の介護職員確保に向け、令和4年度より2名の外国人技能実習生の受け入れから、昨年度・今年度と各2名を受け入れ、計6名が介護現場で日本人以上に奮闘している。その結果、定員以上を確保することができたことと合わせ、外国人技能実習生の受け入れにより、施設内の職場環境整備が進捗し、入所及び職員間の相乗効果も計り知れないものがあった。

○感染予防対策の徹底

今年度も対面面会開始に際して、事業所外部入室者に対して引き続き健康チェックを徹底し、同所内への感染リスクを最小限にとどめることができた。又、職員の健康管理とマスク・手指消毒による感染症対策の徹底と入所者の健康管理に最大限の注意を払い、同所内では絶対に感染症罹患者を発生させないという信念のもと、施設一丸となって感染症対策を徹底してきた結果、入所者の罹患発生者を抑えることができた。

(5) 介護老人福祉施設事業(密着型ユニット型)・特別養護老人ホーム「しおさい岬」

○地域の多様なニーズに対応する

- ・地域の多様なニーズに対応するため、協力医療機関や関係機関と連携しながら最期まで安心して暮らせる生活の場を目指すと共に地域が抱える困難事例について居宅からの相談に応じ施設機能を還元すると共に協力医療機関と連携し看取りの取組みを行った。

○自立支援に向け働き掛けを行う

- ・大間病院のPT、OTによるリハビリ指導を受けながら個々の身体状況を把握し適切な日常生活動作の獲得への支援に取り組む。また、年2回、ちよや歯科クリニックの医師による口腔ケアの指導を受け、口腔衛生管理を進め口腔機能の維持、誤嚥性肺炎の予防への支援に取り組んだ。

○行事などを通して地域交流、家族とのふれあいの機会を作る

- ・大間稲荷神社例大祭において、しおさい岬が行列のお休み場となり町の行事に参加することができ、祭り関係者とふれあう機会となったが、新型コロナウイルス感染の懸念や人員不足により地域交流、御家族とのふれあいを意識した行事の開催ができなかった。

○個別の栄養ケア計画に基づきながら食べる喜びを見出しQOLの維持向上を目指す

- ・季節を意識した行事食、御利用者が自ら好きな物を選び、食する機会(バイキングの実施)をする事で食の楽しみを得る機会となり、QOL向上の機会となる。また、個別の栄養ケア計画を作成し御家族への説明、同意を得て、その方にあった食事の提供がなされた。

○入所者が、自己決定が出来るような支援に取り組む

- ・職員は個々の意思を尊重しながら日々の支援に取り組んでいるが統一したケアには至っていない。また、入所者の抱えている思いや願いを感じ取りながらもそれを叶える機会を作るまでには至っていない。

○職種別、課題別研修を適切に取り入れ認知症高齢者への対応を強化する

- ・認知症ケアのスキルアップの為、研修を実施したりユニット会議において、介護、看護、栄養士・相談員がケース毎に支援方法の検討を行っているが統一したケアの実施には至っていない。

(6) 介護老人福祉施設事業(密着型従来型)・特別養護老人ホーム「いちいの森」

○入所者に寄り添ったサービスを提供

面会規制の緩和により家族と接する機会は増えた。また、職員も家族と会うことで意向を聞く機会が増え、より個別ケアの方向性を共有する機会につながった。

ケアラボの機能を活用しての家族への情報共有は、職員の技術不足により始めることができなかった。反面、全職種からのメッセージやご本人様の写真を掲載した「通信」を、毎月作成発行し情報提供に努めた。

介護職員人数を確保できたことで職員間の連携、情報共有が難しく課題が残ってしまった。

○健康管理のもと元気に過ごす

医療関係者との連携を密にすることで、入所者の疾病管理や急変時の対応、感染症発生時の対応がスムーズにできた。入所者の変化については、その都度家族へ状況報告をしていたが、重要度によっては面会規制による電話での報告で終わらないよう、直接会う場を設ける等の配慮をした。

職員不足により終末期の支援ができない期間があったが、スムーズに医療系施設へ移動できるよう支援はできた。

○栄養ケア・マネジメントの充実

今年度から毎月管理栄養士参加のもとカンファレンスを実施し、計画書に添って「最期まで好きなものを好きなように食べる」という欲求を満たしてもらえよう、その人の状況に添った食事を提供できたと思う。

○身体機能の低下を防止

職員不足により日々のレクリエーションに全く取り組むことが出来なかった時期があった。

入所者の高齢化に伴い身体機能も重症化してきているが、自立支援のもとできることは自分ですよう声がけを工夫した。

○地域との交流促進

新型コロナの5類移行に伴い面会規制の緩和や限られた団体のボランティアを受け入れ徐々に地域交流の復活を図ってきた。

○職員の介護技術等の向上

新たな職員採用が続き職員不足は解消できたが、OJTに人手が取られ、日々の業務を遂行することもままならない状況下で、スキルアップの機会を確保することはできなかった。

○介護職員の人材確保

職員採用により人材確保はできたが、職員の定着という課題もみえてきた。また、12月から外国人実習生を受け入れ、現職員の意識向上につながっている。

○感染症予防と発生時の対応力強化

2月に新型コロナのクラスターが発生。2回目ということで前回の教訓を生かし感染拡大を最小限に止めることができたが、研修したことを十分に活かすことはできていなかった。

○災害発生時の対応力の強化

他事業所の話を聞くことで自施設での課題を発見したり、共同で災害時の対応マップの作製にも取り組むことができた。

○ショートステイ（空床利用）の活用

日頃から居宅介護支援事業所の職員や、協力医療機関の職員と情報を共有することで、人員不足のなか、空床時の速やかなサービス利用につなげることができた。

(7) 介護老人福祉施設事業(広域型従来型)・特別養護老人ホーム「野辺地ホーム」

○設立当初から地域住民の皆様の要望である80床満床供用の推進と財政基盤及び経営、運営体制の強化・安定

職員の増員ができず、60床を超えるための必要人員基準人員の確保ができなかったが、テクノロジー支援事業等に取り組み令和7年度における人員基準の緩和を図った。また、増加傾向にあった死亡退所者及び入院者に伴う空きベッド対策として関係機関と連携し、ショートステイ利用者の確保を図り、ベッドコントロールにより、目標稼働率の達成に努めました。

○職員研修の実施と職員の資質向上

職員への内外研修に計画通り取り組みました。また、昨年12月に特定技能ミャンマー人4名の受入にあたっては、当施設の指導人材の不足等から法人本部、三八上北地区の法人内事業所の協力を得て、おおむね3カ月間にわたり指導員の派遣をいただき、新人教育・OJT研修等を実施し、所定の成果を上げることができました。

LIFE(科学的介護情報システム)の活用及びPDCAサイクルの構築に取り組み、アセスメントに基づいた根拠と納得ある介護をすすめ、重度化防止と利用者様の生活の質の改善に努めます。

○ICT(ケアコラボ)や介護ロボット等の活用による生産性向上

ケアコラボを活用した情報の伝達・周知・共有の迅速化を進め、ペーパーレスによる業務負担の軽減を図りました。また、ノーリフティングケアを推進し、腰痛予防やゆとりある労働環境づくりなど働きやすいやりのある職場の創出に努めました。

○人材確保と利用者様に優しいケアの推進

ハローワーク及び人材紹介会社を積極的に活用し、令和6年度は介護職員正社員6名を採用し、人員不足の補填を図りました。また、インドネシア実習生第1期生4名の実習終了、帰国に伴う人員補填として、ミャンマーより特定技能外国人4名を受入し、運営基準に基づく必要介護職員数の確保を図りました。

LIFE(科学的介護情報システム)の活用及びPDCAサイクルの構築に取り組み、アセスメントに基づいた根拠と納得ある介護をすすめ、重度化防止と利用者様の生活の質の改善に努めました。

○利用者様の安心安全の確保

- ・身体拘束の廃止、虐待防止、事故防止、感染症拡大防止、感染・自然災害BCP等に取り組み、定期的に委員会を開催し、マニュアル等の見直し訓練・研修等により、職員への周知を図り、利用者様の安全と安心に努めました。
- ・防災、火災総合訓練を野辺地消防署立会いの下、年2回実施しました。

○協力医療機関(公立野辺地病院)との連携体制の強化

- ・令和6年度において「医療協力に関する協定書」を公立野辺地病院との間で締結し、入居者様の健康管理及び日常の診療並びに緊急時の対応等について定め、公立野辺地病院の医師又は看護職員と連携強化を図った。

○家族及び地域住民との交流の推進

- ・利用者様の精神的なよりどころとなるよう、ご家族に対し年4回ホーム通信で面会の働きかけを行うとともに7月には、ご家族と地域の方々を招待し「野辺地ホーム夏祭り」を開催し、中、高校生ボランティア7名他、150名が参加し、利用者様との交流を図りました。また、11月には野辺地公民館で法人福祉フェスが開催され、高校生ボランティアや地域の方々の協力と参加が得られました。

(8) 介護老人福祉施設事業(密着型従来型)・特別養護老人ホーム「ラ・メール白山台」

○利用者様が生活意欲を保ち自分らしい暮らしができるよう行事をしっかりと実施

行事については毎月の計画に沿って担当者が計画を立案し、季節に合わせた演出を交えたレクリエーションを実施したり、バーベキューやかき氷を味わったり、お花見や紅葉を見るドライブも行なうことが出来た。毎月の誕生会で色紙を作成したりケーキを食べながらお祝いをしたり、楽しめる機会づくりを行なうことが出来た。

ケアラボの登録も積極的に案内を行い、行事のほほえましい写真を家族様にも閲覧して頂くことができ、家族様からのコメントもたくさん頂く機会が増えた。

○ケースカンファレンスを行いスタッフの意見を取り入れケアプランの策定を行なう

各職種が参加したカンファレンスを実施して、情報共有や意見交換ができるようになり、ケアプランを整備・充実させることができた。

○栄養ケアマネジメント・個別機能訓練・口腔衛生管理の一体化

口腔衛生管理については青森県歯科衛生士会から外部講師の派遣を受けて口腔ケアについて学び、栄養ケアマネジメントと生活リハビリについては施設内研修を行い、栄養ケアマネジメント・個別機能訓練・口腔衛生管理について、ケアプランの中に取り入れることができた。

○地域包括ケアシステムを学び地域とのつながりづくりを実施

地域包括ケアシステムについて施設内研修を行い、総論と八戸市、白山台の人口動態や現状を学ぶことが出来た。施設として認知症サポーター養成講座を受講し、認知症サポーターがいることをアピールできるステッカーを玄関貼って、相談に入りやすい開かれた施設としての雰囲気づくりを行った。地域ケア個別会議や町内会の防災訓練などに参加し地域とのつながりづくりも行なうことが出来た。

○利用者様の生活状況に合わせて、プライバシーにも配慮した環境づくりの実施

利用者様の身体機能や生活状況に合わせてベッド柵や歩行器を提供して、残存能力を引き出せるよう個別対応を充実させることが出来た。脱衣室に暖簾をつけ浴室のプライバシーの保護に努めた。

(9) 介護老人福祉施設事業(密着型従来型・サテライト型)・特別養護老人ホーム「ラ・メール小中野」

○入所者が最期まで本人らしい生活ができるように、ケアの質を高める

3ヶ月に一度のカンファレンスを開催し、入所者の状況把握、支援方法について共有できケアの統一を図ることができた。また、看取り期に差し掛かった際にも随時カンファレンスすることで、最期までその人らしい生活を支援することができた。

○歯科医師・歯科衛生士から指導を受け口腔ケアの知識と技術の向上を図る

歯科医師からの定期健診での助言、また歯科衛生士からの研修を行ったことで、口腔ケアへの意識が高まり、誤嚥による肺炎予防に努めることができた。

○機能訓練に関する知識と技術の習得と個別機能訓練の実施

有資格者からスクリーニングについて学び、カンファレンスを通して実施状況を確認しながら実施できた

○栄養マネジメントと楽しみのための「食」に関する行事の実施

カンファレンス時に食事に関する情報共有と状態に合わせた補食等の変更も適切に行うことができた。また嗜好調査をもとにした献立、季節を意識した行事食、外食ツアー、おやつ作りなど食事を楽しむイベントや行事を行うことができた

○家族との外出支援、地域の方と触れ合う機会づくり、地域貢献としてのゴミ拾い実施

家族と外出ができるよう働きかけや、準備など家族と相談しながら外出する機会づくりや外出支援ができた。並行して、コロナ禍の面会から通常の面会へのシフトができるよう検討し、令和7年度の面会がしやすい環境について物品や場所の構想ができた。施設周辺のゴミ拾いを実施し、地域貢献することができた。

○BCP計画に沿ったシミュレーション、自治会との災害協力について

BCPのシミュレーションについては、予定月に新型コロナの集団感染があり実施できず検討にとどまったが、シミュレーションするために、火災時避難訓練時に、二人介助、移動方法など避難時の検証をするポイント整理ができた。自治会との災害協力については運営推進会議で話題にあげ令和7年度に再度検討することとなった。

(10) 短期入所生活介護事業（従来型）・・・ショートステイ「みろく苑」

○感染予防対策と質の高いアセスメント・モニタリングの実施

新型コロナウイルス感染症をはじめとした感染症の情報をこまめに収集し、その都度、職員への周知を図るために勉強会を行い感染予防対策に努めた。

また、適切なサービスを提供できるようケアコラボを活用し、アセスメント・モニタリングの質を高められるよう取り組み、可能な限り在宅生活環境に近づけたサービスの提供を目指すことで、利用して良かったと感じて頂けるケアが実践でき、利用者やご家族の身体的および精神的負担の軽減に努めることができた。

○業務継続計画BCPの策定

感染症や自然災害が発生した場合であっても、介護サービスが安定的・継続的に提供される体制を構築できるよう、計画の定義や取り組み内容、感染症マニュアルに基づく対応方法などを周知し、机上訓練を行うことで理解を深めることができた。

○福祉用具を活用した利用者個々に合わせたサービス提供

福祉用具を活用することで、個々の利用者に合ったサービス提供ができるよう努めた。また、介護環境に配慮した特殊寝台およびスライドボード等を活用することで職員の身体的負担軽減が図られ、転倒予防のためのセンサーマットを活用することで利用者が安心して介護を受けられる環境が整備できた。

○認知症ケアの充実によるサービスの向上

認知症についての理解を深めるため外部研修へ参加し、研修内容の伝達や施設内での認知症対応に関する意見交換を行うことで認知症ケアの充実を図った。また、行動心理症状に対しても統一したケアができるよう、報告、連絡、相談、確認を密に行うことでサービスの向上に努めた。

○居宅介護支援事業所との連携および地域貢献

居宅介護支援事業所へ、こまめに空床情報などを提供しながら利用者確保に努め、安定した運営ができるよう努めた。また、地域イベントへの協賛や協力により地域貢献に努めた。

(11) 短期入所生活介護事業（ユニット型）・・ショートステイ「ひだまり」

○感染対策に対する取り組み

ショートステイも感染対策はしていましたが、2月の終わりから3月にかけて、特養でのコロナのクラスターが発生したことで、ショートステイの予約もキャンセルされた方がおりました。感染対策委員会がうまく機能していなかった事によりショートステイにもかなり影響がありました。

○在宅でのケア実現のための取り組み

利用者の状態変化に合わせられるよう、常にご家族との連絡や状態確認はこまめに確認し在宅に近い環境にしていきたいと思っておりましたが、連携が密に取れなかったことで、ヒヤリハットや事故につながってしまった利用者もかなりおりました。利用者のアセスメント、ご家族との連携を密に取れるよう努力します。

コラボを利用されるご家族は増えてきましたが、まだまだ利用できていないご家族の方が多いです。契約時などにケアコラボの機能の良さを説明し、利用者が増えるよう工夫していきます。

○各居宅介護支援事業所との連携

6年度はご家族の虐待疑いの緊急の受け入れ対応がありました。普段利用が全然なかった居宅ではありましたが、営業に何回か訪問していた居宅だったので、受け入れができてよかったと思えました。他の居宅とも報告・連絡・相談を密にしていきます。

(12) 短期入所生活介護事業（ユニット型）・・ショートステイ「能舞の里」

○利用者目線のサービス提供

例月15名前後のショート利用者の情報収集と職員間の情報共有により、利用者一人ひとりのペースに重きを置いた利用者目線でのサービス提供と日常生活リズムの安定に繋げることができた。

○身体機能の維持

ショート利用者は、家庭環境時より比較的自由に行動できる利点もあることから、今年度は、利用者一人一人が1日の生活時間を有効且つ効果的に、思い思いに過ごして貰うことに重きを置いた結果、ADLの維持と確保に繋げることができた。

○事故防止

常日頃より、職員間でのショート利用者の情報共有はもちろん申し送り等極め細かいサービス提供に心掛けてはいるが、利用者のADLは日々変化・進行していることを念頭に入れ、事前防止策に職員一丸となり取り組むことができた。

○感染予防対策の徹底

ショート利用者の入所時前の健康状態の把握と健康管理に最大限の注意を払い、家族に対しても感染症対策の必要性とその理解に努めた結果、ショート利用者の罹患発生者を抑えることができた。

(13) 短期入所生活介護事業（ユニット型）・・・ショートステイ「しおさい岬」

○居宅サービス計画の基本方針に基づき、自宅での生活との継続性を重視する

居宅担当ケアマネからの情報、方針を基に自宅での生活を考えながら、御本人が出来る事は行って頂き、過度の介護にならないように支援し、また、自宅での生活を視野に入れ、出来る事を増やす取り組みを行っているが、統一した支援にまでは至っていない。

○関係機関と連携しながら利用者様、御家族に寄り添ったケアにあたる

居宅支援事業所、協力病院と連携し抱えている課題の情報収集を行い、具体的な支援方法の確立に向け働き掛けを行っているが十分とはいえない。

○利用者様の身体状況を把握し生活リハビリを取り入れ、在宅時の生活に配慮する

居宅ケアマネからの情報と利用時に身体状況の把握に努め、日常生活動作において御自分で出来る事、工夫すれば出来る事を見定め支援を行ったが統一した支援の形までには至っていない。

○最期まで自分らしく暮らせる場の実現を目指す

居宅ケアマネからの情報や実際に利用者様、御家族から在宅での生活の様子などを伺う事はあるが望む暮らしの実現に向けての情報収集が不十分で具体的な取り組みまでには至っていない。

(14) 短期入所生活介護事業（従来型）・・・ショートステイ「野辺地ホーム」

○自宅での生活との継続した支援

ケアプランやご利用の際の丁寧なアセスメントをもとにご本人、ご家族の希望を取り入れたサービス提供に心掛けたことにより、ご利用者様の環境変化や不安感はほとんどなく、施設での暮らしの中においても自宅での生活との継続を図れるよう、かつ安全に過ごすことができるようケアコラボ等を活用し、情報共有を図りながら支援しました。

○認知症への理解と支援

認知症のご利用者様への対応を図るため新任研修においてビデオ研修等を行うとともに、ケア会議において各分野の専門職とも知識や情報を共有し、ともに連携し、問題行動等への対処を図りながらホームで安寧に過ごせるよう支援しました。

○自立支援につながる行事やレクリエーションの実施

コロナ禍のため外出行事はほとんどできませんでしたが、特養で行われる季節ごとの行事や自立支援につながるようなレクリエーション活動等を企画し、職員が参加を援助し、楽しみながら身体の機能維持、向上を図れるよう努めました。

○家族・関係機関・地域との連携

居宅介護支援事業所や保健福祉関係機関との連携を図り、特養の空床も活用しながらご家族、介護者の希望に応え、介護者等の負担軽減に努めましたが、利用稼働率が低い状態にあり、今後、積極的に空床状況等を各関係機関に情報提供し、より多くの方々にご利用をいただき、より地域貢献ができるように努めます。

(15) 短期入所生活介護事業(従来型)・・・ショートステイ「ラ・メール白山台」

○外出の機会を作り、自分らしい充実感のある生活の場の提供

ショートステイの利用者様も、お花見や紅葉を見るドライブにお連れすることが出来た。

○利用者様の確実な情報収集と情報共有を行い利用者様・家族様との信頼関係づくりに努める

新規のショートステイ利用者の方や、すでに利用している方もサービス担当者会議で状況や要望を伺って、現場に伝えることができた。ケアラボの活用も積極的にお勧めし、利用時の様子を見守って頂くことが出来た。利用者様個々の対応については、困りごとをチームで話し合いながら対応を重ねた。退所時連絡表等を活用しご家族様にショートステイの間の生活状況をお伝えすることで、安心感を持っていただく事ができ、信頼して利用して頂くことができている。

○居宅介護支援事業所に出向き情報収集やニーズの把握を行う

ショートステイを利用されている居宅介護支援事業所との日頃からの信頼関係を大切にすることを続けながら、現在ショートステイを利用していない事業所にも安心して利用して頂けるイメージを持って頂けるよう関係作りに努めた。

○地域貢献の実施

施設として認知症サポーター養成講座を受講し、認知症サポーターがいることをアピールできるステッカーを玄関貼って、相談に入りやすい開かれた施設としての雰囲気づくりを行った。地域ケア個別会議や町内会の防災訓練などに参加し地域とのつながりづくりも行なうことが出来た。

(16) 短期入所生活介護事業(従来型)・・・ショートステイ「ラ・メール小中野」

○重度の認知症症状がある利用者の受け入れとケア力向上

認知症ケアについて内部研修を行い、外部研修参加もできた。BPSDのある利用者受け入れも継続して行うことができた。対応が難しいケースについては、状態や様子観察からケアマネ、家族に情報提供し、在宅ケアや必要な受診に繋げることができた。

○急なショートステイ利用への対応と仕組みづくり

相談員不在時の対応について、リーダーや看護職員と連携することにより、急な要望への対応を行うことができた。

○日常生活動作を意識した機能訓練のメニュー作り

メニュー表作成とまでは至らなかったが、レクやレク道具についての検討はできた。また、「歩きたい」「外に行きたい」など、要望に沿った個別の歩行や園内外の散歩、屈伸や立ち上がりなどの動作訓練ができた。

○地域貢献の実施

施設として認知症サポーター養成講座を受講し、認知症サポーターがいることをアピールできるステッカーを玄関貼って、相談に入りやすい開かれた施設としての雰囲気づくりを行った。地域ケア個別会議や町内会の防災訓練などに参加し地域とのつながりづくりも行なうことが出来た。

(17) 通所介護事業・・・デイサービスセンター「みろく苑」

○「その人らしい生活」を支え、寄り添い、機能維持に向けたサービス提供

計画書をもとに、統一したケアの徹底に努めました。また、通所介護の役割や目的の理解を深め、利用者が求めるもの、自分たちがやるべき事についてチーム内で話し合いケアをする事の意義・必要性について向き合う事が出来ました。

○サービスの質の向上

当初は内部研修や外部研修への参加に消極的でしたが、職員一人一人と向き合う事で今のチームにあった方法で、チームで考え、意見を出し、一つ一つ課題に向き合う事ができたと思います。明確な結果には繋がらなかったが、チーム内がそれぞれの役割を理解し始め、利用者に向き合っている時間をつくろうと日々、試行錯誤して取り組んでいます。

○業務継続計画

研修や訓練を行なうことで知るきっかけにはなったと思うが、周知までは図れなかった。まずはチーム内で理解を深める事が重要と思う為、職員が理解しやすい研修内容にしていく必要があると考えます。

○多職種との連携

町内の関係機関との連携は積極的に図る事が出来たが、町外の関係機関との結び付きが少なくなかったと考えます。また、連携をしていく上で知識不足や連携不足も目立ちました。柔軟に対応していく為にも人材の育成や事業所内の連携の図り方について見直していく必要があると考えます。

(18) 認知症対応型共同生活介護事業・グループホーム「みろく苑」

○個別性を重視した質の高いケアの提供

生活上での困りごとが増えても、グループホームだからできる家庭的な環境下で、残存能力を引き出しながら、自由に自分らしい生活時間で暮らしていただけるよう、職員は内部研修や外部研修に参加し知識と技術の向上に努めた。また、真心を込めた温かい個別性のある質の高いケアサービスが提供できた。

○ICT を活用した情報共有の実施

入居者の重度化に対応する為、ケアコラボを活用した「ケアの見える化」を実践した。その事により、確実な申し送りと情報の共有ができ、看護師がいないグループホームでも、入居者やご家族が安心して暮らせるように支援できた。また、看取り介護における医療との連携も密に行い、終末期について取り組むことができた。

○社会貢献と地域参加

地域に密着した事業所として「交流」「参加」「つながり」を意識した交流の場として施設をできる限り開放し、安心してご利用いただける身近な施設としての地域との関わりや信頼関係に努めた。認知症に関する情報発信及び相談窓口を設置し、地域との交流機会を徐々に増やししながら、地域貢献活動へ積極的に取り組んだ。又、居宅介護支援事業所やその他の関係機関との情報交換を密にして、入居サービスの受け入れなど柔軟に対応できる体制作りに努めた。

○感染症や災害発生時の業務継続への構築

感染症や自然災害が発生した場合であっても、利用者に対して必要な介護サービスが安定的・継続的に提供される体制を構築していくため、日頃からの発生時に備えた取り組みや発生時における業務継続に向けた取り組みを推進する観点から、義務付けられた業務継続計画（BCP）に基づき、研修および訓練を行い、今後も必要な措置を講じられるよう取り組みを継続していく。

(19) 認知症対応型共同生活介護事業(単独型)・グループホーム「みろくの郷けんど」

○感染対策を講じながら一人ひとりの思いを尊重した自分らしい日常生活の支援

新型コロナウイルス感染症の情報をこまめに収集し、その都度、職員への周知を図り、感染対策に努めておりましたが、R6. 11月、施設内で利用者、職員のコロナ感染者が発生し、再度感染対策について確認を行いました。面会の制限による「ストレス」への対応として一人ひとりの思いを尊重し、季節の行事や郷内のできる楽しいレク・行事の企画を立てて実行し、ストレスの軽減に努めました。共同で行っている作業、食器拭き、洗濯物たたみ等は継続して行い、それぞれの役割を持って自分らしく生活を送れるよう支援することができました。

○感染症や自然災害が発生しても、必要なサービスが継続的に提供できる体制の構築

感染症や自然災害が発生した場合でも、入居者様に対して必要な介護サービスが安定的・継続的に提供できる体制について話し合いを行い、業務継続計画(BCP)の策定を進めました。新型コロナウイルス感染症には職員6名、入居者7名感染し、感染拡大の原因、感染経路、感染対策の確認等、都度職員間で話し合いを行うことで体制の再構築ができました。

○認知症の進行・重度化していく入所者に対応できるケア提供

チームとして情報の共有を促進するために「ケアコラボ」を活用し、随時、主治医・訪問看護へ相談しながら入居者様が安心できるケア提供に努めた。また、本人と家族の望むケアがいつでも提供できるよう「報・連・相」を徹底しました。認知症のケアの専門性を高めるため認知症介護実践者研修を受講し、認知症についての更なる理解を深めることで認知症ケアの充実を図り、法人の階層別の研修へ参加することで、個々に合わせたレベルアップに取り組むこともできました。

○ショートステイサービスの実施に地域貢献

新型コロナウイルス感染症の影響により地域の方々との関わりが無くなってしまった為、年2回郷の広報を茂市地区へ配布し、今の郷の状況を知っていただくことで地域住民との関係を再構築できるよう努めました。

(20) 認知症対応型共同生活介護事業(単独型)・グループホーム「みろくの郷かぐち」

○感染対策を講じながら一人ひとりの思いを尊重した自分らしい日常生活の支援

新型コロナウイルス感染症の情報をこまめに収集し、その都度、職員への周知を図り、感染対策に努めておりましたが、R7. 3月に施設内で利用者、職員のコロナ感染者が発生し、再度感染対策について確認を行いました。面会制限による「ストレス」への対応として一人ひとりの思いを尊重し、季節の行事や郷内でできる楽しいレク・行事の企画を立て、実行しストレスの軽減に努めました。共同で行っている作業、食器拭き、洗濯物たたみ等は継続し行い、それぞれの役割を持って自分らしく生活を送れるよう支援することができました。

○感染症や自然災害が発生しても、必要なサービスが継続的に提供できる体制の構築

感染症や自然災害が発生した場合でも、利用者に対して必要な介護サービスが安定的・継続的に提供できる体制について話し合いを行い、業務継続計画(BCP)策定を進めました。新型コロナウイルス感染症には職員4名、入居者6名感染し、感染拡大の原因、感染経路、感染対策の確認等、都度職員間で話し合いを行うことで体制の再構築をすることができました。また、GHみろく苑より職員2名の派遣協力して頂きました。

○認知症の進行・重度化していく入所者に対応できるケア提供

チームとして情報の共有を促進するために「ケアコラボ」を活用し、随時、主治医・訪問看護へ相談し入居者様が安心できるケア提供に努めた。また、本人と家族の望むケアがいつでも提供できるよう「報・連・相」を徹底する中で、ご家族の希望により1名お看取りをさせていただきました。他にも法人の階層別の研修へ参加することで、個々に合わせたレベルアップに取り組むこともできました。

○ショートステイサービスの実施に地域貢献

入居者様の入院、退所による空床ベッドを速やかに埋める事が出来ませんでした。居宅介護支援事業所やその他の関係機関との連携が足りなかったと思います。次年度は速やかな短期利用サービスへ結びつけられ、ご家族様の介護負担軽減が図れるようにします。また、新型コロナウイルス感染症の影響により地域の方々との関わりが無くなってしまった為、今後も年2回、郷の広報を茂市地区へ配布し、今の郷の状況を知っていただくことで地域住民との関係を再構築できるよう努めました。

(21) 保育事業・・・・・・・・佐井村保育所

○子どもが主人公であるとの認識の下、一人ひとりの心に寄り添う保育の実践

日常的な運動活動（朝スポ）や制作活動、パズルなどの遊びを土台とし、運動会や発表会などの行事に向けた取り組みを活用しながら、「やさしさ」や「おもいやり」「意欲・積極性」を育み、心身ともに健やかな成長を支援することができた。

○「父母の会」の協力を得ながらの行事の充実及び健康で安心・安全な保育環境の整備

運動会やお祭りパレード、発表会などの行事の開催には事前に役員会等で相談し協力を仰ぐことができた。また、胃腸炎やコロナ等の感染症が流行した際には情報を交流し、予防対策に協力していただくことで拡大を防止することができた。

○地域に開かれた保育所運営を基本とした、「郷土を愛する心」と「人とかかわる楽しさを実感する心」の育成

老人クラブや町内会による所庭内外の草取り作業では、子どもたちも参加協力して楽しく作業を進めることができた。また、敬老会においては介護施設に訪問し、踊りを披露したり声をかけたりして交流を深めることができた。

○「地域子育て支援拠点事業」の充実と発展

村内だけでなく隣町の保護者にも呼びかけ、相談事業や講座開設など計画的に実施することができた。毎回記入してもらった感想では好評価が多く寄せられていた。特に、昨年度から継続して村外からの利用者を受け入れていることは、「子育て支援センター」としての機能が十分果たされ定着しているといえる。

(22) 居宅介護支援事業・・・居宅介護支援センター「みろくの郷」

○運営方針に対して

新型コロナウイルス感染症の感染者数が増加する中でもスタッフ一人ひとりが感染予防対策を講じ利用者やその家族への支援を行い本人も家族も安心して在宅で生活できる支援に努めた。概ね利用者本人の納得と満足のサービスコーディネートが実践できた。他事業所の事情にて利用者の引継ぎが多くあったが、利用者・ご家族・サービス事業所の協力も得られ滞りなくサービス継続等に繋がられた。

○自己研鑽による質の高いサービス提供

高い専門性と豊かな人間性の獲得を常に目指し自己研鑽に努めている。感染予防対策を講じながら訪問やモニタリングを行い、よりその人らしい生活の支援が出来た。引き続きケアマネージャー個々のこだわりではなくチーム吉幸会居宅部として社会の奉仕者であることを基幹においた業務を遂行していく必要がある。

○地域にマッチングしたサービス構築のための助言や啓発活動

独居や老々介護・認々介護の方々など、現状のサービスだけでは十分に生活を支えきれないケースを支援するため、町や地域包括支援センター、他の指定居宅介護支援事業所、指定居宅サービス事業所、介護施設等との綿密な連携を図り、地域にマッチングした新たに必要なサービスの構築のため地域包括ケアシステムの一端を担い、地域課題の解決のための活動を進めていく必要性あり、継続して地域貢献への取り組みをする。

○自立支援を基本にした在宅支援を目指し、選ばれる事業所作り

高齢者の尊厳を保持し、地域性豊かなサービス計画のもと自立支援を進める在宅介護支援活動を行い、インフォーマルサポート体制の提言を実施した。利用者やその家族のみならず、関係課事業所や医療関係機関からも選ばれる事業所となるよう努めてきた。また、地域に根ざした介護支援事業所として、地域住民や関係機関との関係性を深め、地域全体での信頼感を高められるよう努めた。

(23) 居宅介護支援事業・・・南郷地区高齢者支援センター なんごう

包括的支援事業の実施

(1)高齢者見守りネットワーク事業について

今年度は高齢者見守りネットワークの構築に向けた検討を行う予定であったが、職員の体制が整わず実施できなかった。また、民児委員定例会で研修報告があったが、活動に向けての話し合いをするまでには至らなかった。

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるように、民生委員、町内会、ほのぼのの交流委員、地域住民と連携して、地域課題の把握やニーズの発見に努め、高齢者の見守りを行うことが事業の目的であるが、南郷地区の人口減少と高齢化率が高く、現在民生委員や町内会長など兼務も多い状況から、負担が多くなるとの考えがあり、ネットワーク構築には理解が得られていない。

(2)総合相談支援業務（一般訪問）について

相談業務では、ニーズや課題の把握のため、丁寧に相談内容の聞き取りを行った。相談者（本人や家族）の訴えを聞き取りながら課題を整理し、相談者（本人や家族）が主体的に課題解決に取り組めるような支援を心掛けている。また相談受理後も必要に応じて関係機関との調整を図りながら、相談者（本人や家族）と連絡を取り合い、不安が少しでも軽減されるよう、また円滑な対応ができるよう配慮している。地域の気になる高齢者等について民生委員や地域住民、居宅介護支援事業所、診療所より連絡を受けている。状況確認のため自宅を訪問したり、要介護認定を受けている方であれば担当のケアマネジャーと、独居であれば家族と必要に応じて対応をした。相談内容の9割以上は介護相談だったが、中には、生活に関することや医療に関する内容もあった。相談内容に応じて介護サービス以外にも、南郷地区で行われている社会資源を紹介したり、社会福祉協議会で行っている自立支援事業の活用など、民間の資源を活用し、関係機関との連携を図ることができた。

(3)権利擁護業務について（困難・虐待事例は除く）

消費者被害の相談は無かったが、高齢者宅の訪問時に詐欺等考えられる電話が入るなどの情報収集し、民生委員定例会、介護予防教室などで情報提供や注意を呼び掛けた。生活困窮の通報があった独居高齢者のケースでは、何度も担当窓口に出向くが生 活保護申請ができない状況で定期受診に行くこともできずにいた。担当者より申請が受付されない理由と申請時に必要な書類を確認しその結果を本人に伝えた。また、移動手段を持っていなかったため一緒に必要な書類を準備し申請にも同行し具体的に申請が可能と考えられる時期について確認できた。その際、入会を何度も勧められて断ることができず、互助会費が毎月金融機関から引き落とされていたことが判明した。本人に解約の意思があることを確認し、互助会の解約にも同行し迅速な対応ができたと考える。今年度は成年後見制度の利用支援のマニュアルを作成し、成年後見制度活用のフローチャートを盛り込み、必要に応じて速やかに対応できる体制を整えた。実績はなかったが、対応を求められる場面があれば、関係機関と連携を図りながら各種情報提供を行い、高齢者の人権と権利を護るための必要な支援を行っていきたい。

(4)包括的・継続的ケアマネジメント支援業務について

担当地域の居宅介護支援事業所ごとの主任介護支援専門員と介護支援専門員の人数は把握している。経験年数までは把握していなかったが、各ケアマネジャーの担当人数や担当している利用者の状況を把握しながら、新規利用者の状況に合わせて担当を依頼することができた。これまで介護予防支援・介護予防ケアマネジメントにおけるサービス計画書について、利用者の健康状態の維持、改善に向けた内容であるか、確認・助言してきた。また、地域ケア会議個別会議を通して地域ケアマネジャーのアセスメント不足や情報収集しているのにもかかわらずサービス計画に載らない状況を確認できた。サービス計画書の作成についての研修等について要望を聞き取りした。皆、時間的余裕がないため計画立案に関する資料とこれまで同様にその都度助言が欲しいという希望を確認し、サービス計画書の記入要綱を作成し配布した。その結果、徐々にサービス計画の内容が改善されてきたと感じている。また、今年度は介護支援専門員から制度についての質問や対応に関する相談など、昨年度よりも多く寄せられた。地域における包括的・継続的なケアを実現するため、関係機関の連携体制構築や介護支援専門員同士のネットワーク構築支援、実践力向上支援等は高齢者支援センターだけでなく居宅介護支援事業所においても人員不足があり、実施できなかった。

(5)在宅医療・介護連携推進事業との連携・協力について

在宅酸素療法が必要な方の退院支援や末期に近い癌を持つ方、末期癌の方の退院後の在宅療養について家族からの相談を支援した。対象者や家族の意向を尊重して地域の医療連携や介護関係者を紹介、入院中の病院や地域の介護支援専門員、施設等と情報を共有しながら、遅滞なく包括的にサポートできた。介護相談が主はあるが、生活に関することや警察派出所から紹介されると相談を受けることもしばしば増えてきている。また、家族が直接支援センターに来て介護とは別の困りごとを相談する事例もあり、高齢者の総合相談窓口として、徐々に地域に定着していると考えられる。

(6)生活支援体制整備業務について

地域住民から寄せられた相談で、配食や移動販売、リハビリ施設、入浴施設等介護保険外のサービスについて問い合わせがあった際には、把握している民間サービスの情報提供を行なった。また、高齢者サロンや老人クラブ等の通いの場についても活動内容等を情報提供し、相談者がスムーズに問い合わせできるよう努めた。通いの場マップ」の作成にあたり、主催者へ活動内容や場所などを確認し、情報の更新を行い、「見える化」に努めた。活動の場はなかったが、機会があれば、市の設置する協議体に参画し、生活支援体制の維持向上に資する多様な提供主体との情報共有や連携を図っていく。

(7)認知症総合支援業務について

認知症の相談に対し、対象者のニーズに合わせて、医療（受診推奨等）や介護（介護申請サービスの紹介）に繋げたり、支援者への精神的ケアや対応の助言を行った。その際には認知症ケアパスを活用し、認知症理解の促しや、認知症診断医療機関等の情報提供を行なっている。また、介護予防教室や実態把握調査での訪問時に認知症ケ

アパスを積極的に配布した。認知症の対応困難事例については、繰り返しの訪問や本人と家族の意向を確認しながら精神的に負担が生じないように配慮した説明を心掛け、要介護認定申請からサービス利用を開始するまで支援を行うことができた。

認知症の家族に関する相談も増えている。対応についての助言や受診推奨、要介護認定の代行申請などの対応を行い、認知症の方が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、家族も含めて対応している。

(8)地域ケア会議について

地域ケア会議個別会議については、年度初めに地域の居宅介護支援センター管理者と意見交換を図り、年間計画を立て目標回数を達成できた。主催者側の立場として初めは準備から開催までの一連業務に時間がかかっていたが、少しずつ業務に慣れてきたと実感している。また、事例提供者はテーマの決定に悩んでいることが多く業務も多忙なため、指定日時に資料が整わないことも多かった。その際はセンターから事例提供者へ早めに連絡を取り、一緒にテーマを検討したり一部資料の提出を延期するなどの対応を図ることで負担を軽減し、予定通り開催できたと考える。開催毎に介護支援専門員が抱える個別事例について情報収集不足に気づかされながらも、専門職から有益な助言・提案を受けることができ、支援の目的や方向性の統合を図ることができた。地域ケア会議圏域会議については年度を通しての職員不足と経験不足により、見守りネットワーク構築に向けた開催ができなかったが、違うテーマで圏域会議を開催することができた。

介護予防ケアマネジメント事業

介護支援専門員が利用者に対して包括的・継続的ケアマネジメントを提供できるよう、常時ケアプラン点検を実施している。その結果、支援計画書への助言や記載内容の修正などが適切に行われ、介護支援専門員のサポートができた。

一般介護予防事業

(1)介護予防把握事業（実態把握）について

訪問歴の無い75歳以上の独居高齢者や年齢に関係なく情報提供があった住民を中心に訪問した。訪問の際に、「介護申請の相談をしたかった」「親戚にこんな人がいるけど、施設に入れないのか」との相談を受けることも数回あり、申請代行や施設入所の説明なども行ってきた。また、センターの業務に就いても訪問時にチラシを配布しながら説明を心掛け、センターの啓発に努めた。訪問を快く受け入れてくれる方が多いが、今年度は6名の拒否があった。南郷地区は農業を営む家庭が多く、現役で働き続けている高齢者や、現役は退いたが近くの畑で畑仕事をしている高齢者が多い。一度の訪問ではなかなか本人に会えないことが多いが農閑期に訪問し面談することができた。さらに集落が散在していることで移動距離も長く、訪問に時間を要するが、目標件数は達成できた。

(2)介護予防普及啓発事業（介護予防教室等）について

今年度も社協が受託する老人福祉センターと協働し、老人福祉センターの利用者をターゲットに介護予防教室を開催した。前年度は認知症関係の講座が大半を

占めていたが、今年度は内容も運動、口腔、栄養、認知、その他と偏ることなく22回開催できた。参加人数は、南郷地区の人口減少もあり、数名～10人弱が多かった。サロンや町内会からの依頼も減少したが、都度対応している。

実態把握調査時に介護予防教室参加の意向も確認してきた。参加できない理由としてはコミュニティバスは曜日が決まっているため利用出来ない、コミュニティバスのステップが高くて乗れない、最寄りのバス停まで遠い、農業の従事、畑仕事草取りが優先、老化をありのままに受け入れる気質などが挙げられた。

(3)地域介護予防活動支援事業（ボランティア育成・活用）について

数年前まで登録されていたボランティア自身の体調不良等の理由から活動を終了する方が続いている。現在ボランティアの登録がない状態である。介護予防教室のチラシや民生委員定例会等で募集を呼び掛けているが、応募がこない状況が続いている。認知症サポーター養成講座についても、職員の欠員が続いており開催できなかった。

(困難・虐待事例への対応)

虐待事例については、対応実績が2件あった。1件は高齢者夫婦二人暮らしで夫から妻への暴力行為だった。担当ケアマネと利用している事業所の相談員とケア会議を開催し、情報の共有と今後の方向性について検討した。近所の駐在所にも不定期ではあるが、見守りを兼ねた訪問を依頼した。長男夫婦の意向も聞き取りしていたが、妻が体調を崩した結果夫が施設へ入所し終結した。もう1件は元妻から元夫への暴力で集中支援期として対応中である。初動会議の要請や開催、安否確認、進行管理会議への出席、資料作成提出等、対応マニュアルに沿って対応できた。

(地域関係機関との連携)

地域関係機関との連携について（地域密着型運営推進会議への出席含む）

地域密着型運営推進会議出席

- ・民生委員児童委員定例会：11回
- ・グループホームさいうん運営推進会議：5回
- ・特養クローバーズ・ピア（デイサービス含む）運営推進会議：5回

運営推進会議では施設の利用状況や活動状況、インシデントやその対応状況等を共有し、当該施設の運営状況の把握に努めた。

老人クラブとの交流にも努め、心配な住民の情報も受けるようになった。

ほとんどのセンター業務においては地域住民始め民生委員、自治会長、社協、居宅介護支援事業所、介護サービス事業所等地域関係者と密接に連携しながら業務に当たっている。特に民生委員からの相談は珍しくないが、地域関係機関からの相談を受けて民生委員に状況の確認を取るなど連携を図っている。

6. 運営推進会議の状況

① 特別養護老人ホーム ひだまり（計6回開催）

第1回 令和6年5月15日（水）10：00 ～ 場所：ひだまり研修室

出席委員：7名 欠席委員：0名

<主な内容>

○事故報告

○活動報告

○4月と6月からの新加算の算定について

第2回 令和6年7月17日（水）13：30 ～ 場所：ひだまり研修室

出席委員：5名 欠席委員：2名

<主な内容>

○事故報告

○活動報告

○8月からの居室料値上げについて

第3回 令和6年9月18日（水）10：00 ～ 場所：ひだまり研修室

出席委員：5名 欠席委員：2名

<主な内容>

○事故報告

○活動報告

○看護体制加算の過誤請求について

第4回 令和6年11月20日（水）10：00 ～ 場所：ひだまり研修室

出席委員：4名 欠席委員：3名

<主な内容>

○事故報告

○活動報告

○秋の紅葉ドライブについて

第5回 令和7年1月15日（水）： ～ 場所：書面会議

出席委員：7名 欠席委員：0名

<主な内容>

○事故報告

○活動報告

○コロナやインフルエンザの感染予防について

第6回 令和7年3月19日（水）10：00 ～ 場所：ひだまり研修室

出席委員：3名 欠席委員：4名

<主な内容>

○事故報告

○活動報告

○嘱託医の変更について

○2月から3月にかけて発生したひだまりでのコロナクラスターについて

② 特別養護老人ホーム 能舞の里（計3回開催）

第1回 令和6年4月25日（金） 8委員－出席

〈主な内容〉

- ① 委嘱状交付
- ② 令和6年度事業計画について
- ③ 令和6年度組織図について
- ④ 利用状況報告について〔1月～3月〕
- ⑤ 能舞の里運営推進会議設置要綱について
- ⑥ 令和5年度下期広報配布について

第2回 令和6年8月30日（金） 7委員－出席

〈主な内容〉

- ① 利用状況報告について〔4月～7月〕
- ② 行事・給食報告と予定について〔5月～10月〕
- ③ 法人施設の面会に関する指針通知説明

第3回 令和6年12月20日（金） 6委員－出席

〈主な内容〉

- ① 利用状況報告について〔8月～11月〕
- ② 行事・給食報告と予定について〔8月～3月〕

③ 特別養護老人ホーム いちいの森（計3回開催）

第1回 令和6年4月25日（木） 13:30～ 場所： いちいの森研修室

出席委員： 8名 欠席委員： 0名

<主な内容>

- 事業計画（6年度）
- 組織図（6年度）
- 職員一覧、業務分担（6年度）
- 稼働率の状況（5年度分）

第2回 令和6年8月30日（金） 13:30～ 場所： 能舞の里会議室

出席委員：8名 欠席委員： 0名

<主な内容>

- 稼働率の状況
- 事業報告（4月～8月）
- 事業計画（9月～12月）
- 新型コロナウイルスの発現について
- 介護職員の不足について

第3回 令和6年12月20日（金） 13:30～ 場所： いちいの森研修室

出席委員：8名 欠席委員： 0名

<主な内容>

- 稼働率の状況
- 事業報告（9月～11月）
- 事業計画（12月～3月）
- 新型コロナウイルスの発現について
- 外国人技能実習生の配属について

④ 特別養護老人ホーム しおさい岬（計6回開催）

- 第1回 令和 6年 4月 19日（金） 14：00～ 場所： しおさい岬ホール
出席委員： 0名 欠席委員： 12名 ※感染対策の為書類配布
<主な内容>
○事業計画書
- 第2回 令和 6年 6月 7日（金） 14：00～ 場所： しおさい岬ホール
出席委員： 11名 欠席委員： 1名
<主な内容>
○委嘱状交付
○入居者の状況
○施設の活動状況
- 第3回 令和 6年 8月 27日（火） 14：00～ 場所： しおさい岬ホール
出席委員： 9名 欠席委員： 3名
<主な内容>
○入居者の状況
○施設の活動状況
- 第4回 令和 6年 10月 10日（木） 14：00～ 場所： しおさい岬ホール
出席委員： 10名 欠席委員： 1名
<主な内容>
○入居者の状況
○施設の活動状況
- 第5回 令和 6年 12月 17日（火） 14：00～ 場所： しおさい岬ホール
出席委員： 10名 欠席委員： 1名
<主な内容>
○入居者の状況
○施設の活動状況
- 第6回 令和 7年 2月 13日（木） 14：00～ 場所： しおさい岬ホール
出席委員： 名 欠席委員： 名 ※感染対策の為書類配布
<主な内容>
○入居者の状況
○施設の活動状況

⑤ 特別養護老人ホーム ラ・メール白山台（計6回）

- 第1回 令和6年 5月 14日（金）10:00 ～ 場所：ラ・メール白山台 研修室
出席委員： 5名 欠席委員： 3名
<主な内容>
○活動状況について
○ひやりはっと・事故報告について
○パンの訪問販売について
- 第2回 令和6年 7月 12日（金）10:00 ～ 場所：ラ・メール白山台 研修室
出席委員： 5名 欠席委員： 3名
<主な内容>
○活動状況について
○ひやりはっと・事故報告について
○認知症サポーター養成講座の受講について
- 第3回 令和6年 9月 13日（金）10:00 ～ 場所：ラ・メール白山台 研修室
出席委員： 7名 欠席委員： 2名
<主な内容>
○活動状況について
○ひやりはっと・事故報告について
○外国人技能実習生2期生の受け入れと宿舎の購入について
- 第4回 令和6年11月 15日（金）10:00 ～ 場所：ラ・メール白山台 研修室
出席委員： 5名 欠席委員： 3名
<主な内容>
○活動状況について
○ひやりはっと・事故報告について
○外国人技能実習生弁論大会入賞について
- 第5回 令和7年 1月 10日（金）10:00 ～ 場所：ラ・メール白山台 研修室
出席委員： 6名 欠席委員： 2名
<主な内容>
○活動状況について
○ひやりはっと・事故報告について
○食事介助の勉強会・外国人技能実習生の交流会について
- 第6回 令和7年 3月 21日（金）10:00 ～ 場所：ラ・メール白山台 研修室
出席委員： 6名 欠席委員： 2名
<主な内容>
○活動状況について
○ひやりはっと・事故報告について
○面会を快適にする工夫について

⑥ 特別養護老人ホーム ラ・メール小中野（計6回）

- 第1回 令和6年6月 21日（水）10：30 ～ 場所：ラ・メール小中野 研修室
出席委員： 6名 欠席委員： 0名
<主な内容>
○活動状況について
○ひやりはっと・事故報告について
○外国人実習生受け入れについて
- 第2回 令和6年7月 17日（水）10：30 ～ 場所：ラ・メール小中野 研修室
出席委員： 5名 欠席委員： 1名
<主な内容>
○活動状況について
○ひやりはっと・事故報告について
○外国人実習生の実習状況について
- 第3回 令和6年 9月 18日（水）10：30 ～ 場所：ラ・メール小中野 研修室
出席委員： 3名 欠席委員： 3名
<主な内容>
○活動状況について
○ひやりはっと・事故報告について
○8月 新型コロナウイルス感染症 集団発生の報告について
- 第4回 令和6年11月 12日（水）10：30 ～ 場所：ラ・メール小中野 研修室
出席委員： 5名 欠席委員： 1名
<主な内容>
○活動状況について
○ひやりはっと・事故報告について
○福祉フェスについて
- 第5回 令和7年1月 22日（水）10：30 ～ 場所：ラ・メール小中野 研修室
出席委員： 4名 欠席委員： 2名
<主な内容>
○活動状況について
○ひやりはっと・事故報告について
○行事について
- 第6回 令和7年3月 26日（水）10：30 ～ 場所：ラ・メール小中野 研修室
出席委員： 4名 欠席委員： 2名
<主な内容>
○活動状況について
○ひやりはっと・事故報告について
○面会場所・面会方法について

⑦ グループホーム みろく苑（計6回開催）

- 第1回 令和6年4月18日（木） 14：00～ 場所：みろく苑会議室
出席委員：8名 欠席委員：0名
<主な内容>
○委嘱状交付・運営推進委員紹介
○正副会長選任
○事業内容及び活動報告
○令和6年度事業計画について
○その他
- 第2回 令和6年6月20日（木） 14：00～ 場所：みろく苑会議室
出席委員：6名 欠席委員：2名
<主な内容>
○事業内容及び活動報告
○令和5年度事業報告について
○その他
- 第3回 令和6年8月22日（木） 14：00～ 場所：みろく苑会議室
出席委員：5名 欠席委員：3名
<主な内容>
○事業内容及び活動報告
○その他
- 第4回 令和6年10月17日（木） 14：00～ 場所：みろく苑会議室
出席委員：7名 欠席委員：1名
<主な内容>
○事業内容及び活動報告
○外部評価について
○その他
- 第5回 令和6年12月19日（木） 14：00～ 場所：みろく苑会議室
出席委員：7名 欠席委員：1名
<主な内容>
○事業内容及び活動報告
○その他
- 第6回 令和7年2月20日（木） 14：00～ 場所：みろく苑会議室
出席委員：7名 欠席委員：1名
<主な内容>
○事業内容及び活動報告
○その他

⑧ グループホームみろくの郷けんど・かぐち（計6回開催）

- 第1回 令和6年 5月 8日（水） 18:00～ 場所：けんどホール
出席委員：9名 欠席委員：1名
送付内容：委嘱状交付
令和6年度事業計画書
事業内容及び活動報告
- 第2回 令和6年 6月 7日（金） 18:00～ 場所：けんどホール
出席委員：9名 欠席委員：1名
〈主な内容〉：事業内容及び活動報告
令和5年度事業報告
- 第3回 令和6年 8月 30日（金） 18:00～ 場所：けんどホール
出席委員：9名 欠席委員：1名
〈主な内容〉：事業内容及び活動報告
- 第4回 令和6年 10月 29日（火） 18:00～ 場所：けんどホール
出席委員：9名 欠席委員：1名
〈主な内容〉：事業内容及び活動報告
- 第5回 令和6年 12月 吉日
けんど、新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防の為「文書による情報提供・報告」により会議の開催と代えさせて頂きました。
出席委員：10名（うち郷職員4名）
〈主な内容〉：事業内容及び活動報告
出席委員：名 けんど 外部評価結果
〈主な内容〉 かぐち外部評価結果
- 第6回 令和7年 2月 28日
出席委員：9名 欠席委員：1名
〈主な内容〉：事業内容及び活動報告

令和6年度 吉倉会事業実績一覧(R6.4月～R7.3月)

月	みろ苑			OHみろくの森			居宅			ひだまり			野辺地ホーム			ラマール白山会			ラマール小中野			ゆらなぎの里			しおさい園			併発の里			いちいの森			保育所	
	項目	特養	ショート	合算	特養	ショート	合算	特養	ショート	合算	特養	ショート	合算	特養	ショート	合算	特養	ショート	合算	特養	ショート	合算	特養	ショート	合算	特養	ショート	合算	特養	ショート	合算	項目	児童数		
4月	定員	50人	10人	60人	27人	23人	9人	9人	18人	120人	29人	10人	39人	80人	4人	84人	29人	10人	39人	29人	10人	39人	39人	0人	39人	29人	10人	39人	29人	10人	39人	29人	0人	29人	
	可能稼働	1,500	300	1,800	810	690	270	270	540	84.2%	87.0%	127.0%	97.3%	45.2%	21.7%	44.1%	100.0%	93.7%	98.4%	86.6%	84.3%	96.0%	90.9%	4.3%	95.2%	96.3%	103.3%	98.1%	99.5%	90.0%	97.1%	82.3%	14.8%	97.1%	
	稼働率	1.210	580	1,790	740	484	270	133	403	94.2%	87.0%	127.0%	97.3%	45.2%	21.7%	44.1%	100.0%	93.7%	98.4%	86.6%	84.3%	96.0%	90.9%	4.3%	95.2%	96.3%	103.3%	98.1%	99.5%	90.0%	97.1%	82.3%	14.8%	97.1%	
	実稼働	1,210	580	1,790	740	484	270	133	403	94.2%	87.0%	127.0%	97.3%	45.2%	21.7%	44.1%	100.0%	93.7%	98.4%	86.6%	84.3%	96.0%	90.9%	4.3%	95.2%	96.3%	103.3%	98.1%	99.5%	90.0%	97.1%	82.3%	14.8%	97.1%	
5月	定員	50人	10人	60人	27人	23人	9人	9人	18人	120人	29人	10人	39人	80人	4人	84人	29人	10人	39人	29人	10人	39人	39人	0人	39人	29人	10人	39人	29人	10人	39人	29人	0人	29人	
	可能稼働	1,550	310	1,860	837	713	279	279	558	89.6%	91.1%	130.9%	98.1%	46.8%	22.2%	45.6%	100.0%	97.0%	97.0%	98.8%	93.1%	98.1%	97.0%	93.1%	3.1%	96.2%	95.6%	103.6%	98.2%	99.9%	90.2%	98.9%	81.2%	99.0%	
	稼働率	1.298	308	1,606	768	495	279	131	410	97.5%	95.6%	106.8%	98.4%	48.5%	22.2%	47.7%	98.8%	91.9%	97.0%	100.0%	73.2%	93.1%	97.0%	93.1%	3.1%	96.2%	95.6%	103.6%	98.2%	99.9%	90.2%	98.9%	81.2%	99.0%	
	実稼働	1,298	308	1,606	768	495	279	131	410	97.5%	95.6%	106.8%	98.4%	48.5%	22.2%	47.7%	98.8%	91.9%	97.0%	100.0%	73.2%	93.1%	97.0%	93.1%	3.1%	96.2%	95.6%	103.6%	98.2%	99.9%	90.2%	98.9%	81.2%	99.0%	
6月	定員	50人	10人	60人	27人	23人	9人	9人	18人	120人	29人	10人	39人	80人	4人	84人	29人	10人	39人	29人	10人	39人	39人	0人	39人	29人	10人	39人	29人	10人	39人	29人	0人	29人	
	可能稼働	1,333	307	1,640	724	472	270	150	420	91.1%	93.7%	118.1%	97.5%	59.2%	21.0%	57.3%	100.0%	99.7%	99.9%	98.1%	92.6%	96.7%	99.9%	98.1%	1.7%	94.9%	91.1%	89.0%	90.6%	90.0%	91.7%	92.6%	91.9%	95.3%	
	稼働率	88.9%	102.3%	91.1%	89.4%	68.4%	100.0%	55.6%	77.8%	96.7%	91.1%	93.7%	118.1%	97.5%	59.2%	21.0%	57.3%	100.0%	99.7%	99.9%	98.1%	92.6%	96.7%	99.9%	98.1%	1.7%	94.9%	91.1%	89.0%	90.6%	90.0%	91.7%	92.6%	91.9%	95.3%
	実稼働	1,333	307	1,640	724	472	270	150	420	91.1%	93.7%	118.1%	97.5%	59.2%	21.0%	57.3%	100.0%	99.7%	99.9%	98.1%	92.6%	96.7%	99.9%	98.1%	1.7%	94.9%	91.1%	89.0%	90.6%	90.0%	91.7%	92.6%	91.9%	95.3%	
7月	定員	50人	10人	60人	27人	23人	9人	9人	18人	120人	29人	10人	39人	80人	4人	84人	29人	10人	39人	29人	10人	39人	39人	0人	39人	29人	10人	39人	29人	10人	39人	29人	0人	29人	
	可能稼働	1,550	310	1,860	837	713	279	279	558	92.5%	111.9%	97.5%	92.5%	59.2%	21.0%	57.3%	100.0%	99.7%	99.9%	98.1%	92.6%	96.7%	99.9%	98.1%	1.7%	94.9%	91.1%	89.0%	90.6%	90.0%	91.7%	92.6%	91.9%	95.3%	
	稼働率	91.9%	95.8%	92.6%	88.9%	67.7%	100.0%	64.9%	82.4%	100.0%	92.5%	111.9%	97.5%	92.5%	59.2%	21.0%	57.3%	100.0%	99.7%	99.9%	98.1%	92.6%	96.7%	99.9%	98.1%	1.7%	94.9%	91.1%	89.0%	90.6%	90.0%	91.7%	92.6%	91.9%	95.3%
	実稼働	1,425	297	1,722	744	433	279	181	460	92.4%	94.7%	105.8%	97.5%	62.5%	21.0%	57.3%	100.0%	99.7%	99.9%	98.1%	92.6%	96.7%	99.9%	98.1%	1.7%	94.9%	91.1%	89.0%	90.6%	90.0%	91.7%	92.6%	91.9%	95.3%	
8月	定員	50人	10人	60人	27人	23人	9人	9人	18人	120人	29人	10人	39人	80人	4人	84人	29人	10人	39人	29人	10人	39人	39人	0人	39人	29人	10人	39人	29人	10人	39人	29人	0人	29人	
	可能稼働	1,550	310	1,860	837	713	279	279	558	94.1%	102.4%	93.2%	93.2%	62.2%	21.0%	57.3%	100.0%	100.0%	100.0%	98.2%	86.7%	98.2%	97.1%	1.2%	98.3%	96.6%	98.3%	97.0%	95.3%	99.3%	96.3%	96.3%	96.0%		
	稼働率	94.1%	84.0%	92.4%	93.2%	61.6%	100.0%	77.8%	88.9%	93.3%	98.5%	90.3%	97.2%	62.2%	21.0%	57.3%	100.0%	100.0%	100.0%	98.2%	86.7%	98.2%	97.1%	1.2%	98.3%	96.6%	98.3%	97.0%	95.3%	99.3%	96.3%	96.3%	96.0%		
	実稼働	1,411	252	1,663	755	425	270	210	480	92.4%	94.7%	105.8%	97.5%	62.5%	21.0%	57.3%	100.0%	100.0%	100.0%	98.2%	86.7%	98.2%	97.1%	1.2%	98.3%	96.6%	98.3%	97.0%	95.3%	99.3%	96.3%	96.3%	96.0%		
9月	定員	50人	10人	60人	27人	23人	9人	9人	18人	120人	29人	10人	39人	80人	4人	84人	29人	10人	39人	29人	10人	39人	39人	0人	39人	29人	10人	39人	29人	10人	39人	29人	0人	29人	
	可能稼働	1,500	300	1,800	810	690	270	270	540	94.1%	102.4%	93.2%	93.2%	62.2%	21.0%	57.3%	100.0%	100.0%	100.0%	98.2%	86.7%	98.2%	97.1%	1.2%	98.3%	96.6%	98.3%	97.0%	95.3%	99.3%	96.3%	96.3%	96.0%		
	稼働率	94.1%	84.0%	92.4%	93.2%	61.6%	100.0%	77.8%	88.9%	93.3%	98.5%	90.3%	97.2%	62.2%	21.0%	57.3%	100.0%	100.0%	100.0%	98.2%	86.7%	98.2%	97.1%	1.2%	98.3%	96.6%	98.3%	97.0%	95.3%	99.3%	96.3%	96.3%	96.0%		
	実稼働	1,411	252	1,663	755	425	270	210	480	92.4%	94.7%	105.8%	97.5%	62.5%	21.0%	57.3%	100.0%	100.0%	100.0%	98.2%	86.7%	98.2%	97.1%	1.2%	98.3%	96.6%	98.3%	97.0%	95.3%	99.3%	96.3%	96.3%	96.0%		
10月	定員	50人	10人	60人	27人	23人	9人	9人	18人	120人	29人	10人	39人	80人	4人	84人	29人	10人	39人	29人	10人	39人	39人	0人	39人	29人	10人	39人	29人	10人	39人	29人	0人	29人	
	可能稼働	1,500	300	1,800	810	690	270	270	540	94.1%	102.4%	93.2%	93.2%	62.2%	21.0%	57.3%	100.0%	100.0%	100.0%	98.2%	86.7%	98.2%	97.1%	1.2%	98.3%	96.6%	98.3%	97.0%	95.3%	99.3%	96.3%	96.3%	96.0%		
	稼働率	94.1%	84.0%	92.4%	93.2%	61.6%	100.0%	77.8%	88.9%	93.3%	98.5%	90.3%	97.2%	62.2%	21.0%	57.3%	100.0%	100.0%	100.0%	98.2%	86.7%	98.2%	97.1%	1.2%	98.3%	96.6%	98.3%	97.0%	95.3%	99.3%	96.3%	96.3%	96.0%		
	実稼働	1,305	318	1,623	792	470	279	219	498	94.2%	98.0%	88.1%	96.2%	64.8%	22.3%	65.6%	99.1%	101.9%	98.8%	100.0%	92.3%	98.0%	98.0%	91.7%	1.0%	92.7%	95.8%	91.9%	94.8%	94.0%	92.9%	93.7%	86.9%	2.0%	88.9%
11月	定員	50人	10人	60人	27人	23人	9人	9人	18人	120人	29人	10人	39人	80人	4人	84人	29人	10人	39人	29人	10人	39人	39人	0人	39人	29人	10人	39人	29人	10人	39人	29人	0人	29人	
	可能稼働	1,500	300	1,800	810	690	270	270	540	92.5%	93.1%	97.7%	94.3%	62.8%	139.2%	66.4%	100.0%	98.7%	99.7%	98.7%	98.4%	99.7%	98.7%	88.4%	1.2%	89.6%	93.2%	98.3%	94.5%	93.7%	95.0%	94.8%	91.8%	0.8%	92.4%
	稼働率	87.4%	95.7%	88.8%	99.4%	65.9%	100.0%	96.3%	98.1%	92.5%	93.1%	97.7%	94.3%	62.8%	139.2%	66.4%	100.0%	98.7%	99.7%	98.7%	98.4%	99.7%	98.7%	88.4%	1.2%	89.6%	93.2%	98.3%	94.5%	93.7%	95.0%	94.8%	91.8%	0.8%	92.4%
	実稼働	1,311	287	1,598	805	455	270	260	530	92.5%	93.1%	97.7%	94.3%	62.8%	139.2%	66.4%	100.0%	98.7%	99.7%	98.7%	98.4%	99.7%	98.7%	88.4%	1.2%	89.6%	93.2%	98.3%	94.5%	93.7%	95.0%	94.8%	91.8%	0.8%	92.4%
12月	定員	50人	10人	60人	27人	23人	9人	9人	18人	120人	29人	10人	39人	80人	4人	84人	29人	10人	39人	29人	10人	39人	39人	0人	39人	29人	10人	39人	29人	10人	39人	29人	0人	29人	
	可能稼働	1,550	310	1,860	837	713	279	279	558	92.5%	93.1%	97.7%	94.3%	62.8%	139.2%	66.4%	100.0%	98.7%	99.7%	98.7%	98.4%	99.7%	98.7%	88.4%	1.2%	89.6%	93.2%	98.3%	94.5%	93.7%	95.0%	94.8%	91.8%	0.8%	92.4%
	稼働率	92.6%	95.5%	93.1%	100.0%	63.7%	100.0%	85.5%	91.8%	92.5%	93.1%	97.7%	94.3%	62.8%	139.2%	66.4%	100.0%	98.7%	99.7%	98.7%	98.4%	99.7%	98.7%	88.4%	1.2%	89.6%	93.2%	98.3%	94.5%	93.7%	95.0%	94.8%	91.8%	0.8%	92.4%
	実稼																																		

◎月平均の稼働状況(累計期間：R6.4月～R7.3月)

◎特別養護老人ホームみらくる苑・ショートステイみらくる苑

項目	特養		ショート		特養ショート合算	
	今年度	前年度	今年度	前年度	今年度	前年度
定員	50人	10人	10人	10人	60人	27人
可能稼働数	1,520.8	1,525.0	304.2	305.0	1,825.0	823.5
実稼働数	1,351.9	1,293.4	321.4	326.8	1,673.3	770.7
稼働率	88.9%	84.8%	105.7%	107.1%	91.7%	93.0%

◎グループホームみらくる苑

項目	グループ(苑)		テイ
	今年度	前年度	
定員	27人	27人	23人
可能稼働数	821.3	823.5	697.7
実稼働数	775.8	770.7	433.8
稼働率	94.5%	93.6%	62.2%

◎デイサービスセンターみらくる苑

項目	かべち		テイ
	今年度	前年度	
定員	9人	9人	9人
可能稼働数	273.8	274.5	273.8
実稼働数	273.8	210.6	256.9
稼働率	100.0%	76.9%	93.6%

◎グループホームみらくるの里

項目	かべち		合算比	
	今年度	前年度	今年度	前年度
定員	9人	9人	18人	18人
可能稼働数	273.8	273.8	547.5	549.0
実稼働数	273.8	267.3	484.3	524.2
稼働率	100.0%	97.4%	88.5%	95.5%

◎居宅介護支援センターみらくるの里

項目	居宅課	
	今年度	前年度
定員	105人	140人
可能稼働数	120.0	175.0
実稼働数	113.2	104.4
稼働率	94.3%	59.6%

◎特別養護老人ホームひだまり・ショートステイひだまり

項目	特養		ショート		特養ショート合算	
	今年度	前年度	今年度	前年度	今年度	前年度
定員	29人	10人	10人	10人	39人	39人
可能稼働数	882.1	884.5	304.2	305.0	1,186.3	1,189.5
実稼働数	834.8	800.4	301.8	294.8	1,136.6	1,095.3
稼働率	94.6%	90.5%	99.2%	96.7%	95.8%	92.1%

◎特別養護老人ホームラ・メール白山台・ショートステイラ・メール白山台

項目	特養		ショート		特養ショート合算	
	今年度	前年度	今年度	前年度	今年度	前年度
定員	29人	10人	10人	10人	39人	39人
可能稼働数	882.1	884.5	304.2	305.0	1,186.3	1,189.5
実稼働数	876.0	822.0	297.4	283.9	1,159.4	1,103.9
稼働率	99.3%	92.9%	97.8%	93.1%	98.3%	93.0%

◎特別養護老人ホームゆうなぎの里・ショートステイゆうなぎの里

項目	特養		ショート		特養ショート合算	
	今年度	前年度	今年度	前年度	今年度	前年度
定員	39人	39人	0人	0人	39人	39人
可能稼働数	1,085.5	1,088.8	0.0	0.0	1,085.5	1,088.8
実稼働数	999.9	1,001.4	15.8	12.9	1,015.7	1,014.3
稼働率	92.1%	92.0%	1.5%	1.2%	93.6%	93.2%

◎特別養護老人ホーム龍舞の里・ショートステイ龍舞の里

項目	特養		ショート		特養ショート合算	
	今年度	前年度	今年度	前年度	今年度	前年度
定員	29人	29人	10人	10人	39人	39人
可能稼働数	882.1	884.5	304.2	305.0	1,186.3	1,189.5
実稼働数	824.3	858.2	302.5	280.7	1,126.8	1,138.8
稼働率	93.5%	97.0%	99.5%	92.0%	95.0%	95.7%

◎特別養護老人ホーム野辺地ホーム・ショートステイ野辺地ホーム

項目	特養		ショート		特養ショート合算	
	今年度	前年度	今年度	前年度	今年度	前年度
定員	80人	4人	4人	4人	84人	84人
可能稼働数	2,433.3	2,440.0	121.7	122.0	2,555.0	2,562.0
実稼働数	1,417.8	1,505.8	83.6	51.9	1,501.4	1,557.8
稼働率	58.3%	61.7%	68.7%	42.6%	58.8%	60.8%

◎特別養護老人ホームラ・メール小中野・ショートステイラ・メール小中野

項目	特養		ショート		特養ショート合算	
	今年度	前年度	今年度	前年度	今年度	前年度
定員	29人	10人	10人	10人	39人	39人
可能稼働数	882.1	884.5	304.2	305.0	1,186.3	1,189.5
実稼働数	847.4	832.3	294.8	285.0	1,142.3	1,117.3
稼働率	96.1%	94.1%	96.9%	93.4%	96.3%	93.9%

◎特別養護老人ホームおさい輝・ショートステイおさい輝

項目	特養		ショート		特養ショート合算	
	今年度	前年度	今年度	前年度	今年度	前年度
定員	29人	29人	10人	10人	39人	39人
可能稼働数	884.5	880.5	305.0	303.6	1,189.5	1,184.2
実稼働数	774.6	772.3	307.8	301.5	1,082.4	1,073.8
稼働率	87.6%	87.7%	100.9%	99.3%	91.0%	90.7%

◎特別養護老人ホームいちいの里・ショートステイいちいの里

項目	特養		ショート		特養ショート合算	
	今年度	前年度	今年度	前年度	今年度	前年度
定員	29人	29人	0人	0人	29人	29人
可能稼働数	882.1	884.5	0.0	0.0	882.1	884.5
実稼働数	828.7	718.5	97.5	33.8	926.2	752.3
稼働率	93.9%	81.2%	11.1%	3.5%	105.0%	85.1%

◎佐井村保育所

項目	前年比	
	今年度	前年度
児童数	33.3人	26.7人

◎支援センターなんごう

項目	前年比	
	今年度	前年度
相談件数	114件	127件

※困難・虐待含む

※グループホームの実績は短期利用者も含んでいます。

※ショートステイの実績には介護予防利用者も含んでいます。

※継続は小人数第2位以下を四捨五入しています。

○令和6年度 吉幸会事業実績一覧(特養)

【月当たり平均稼働率】

◎みろく苑

項目	特養		ショート		合算	
	今年度	前年度	今年度	前年度	今年度	前年度
定員	50人	50人	10人	10人	60人	60人
稼働率	88.9%	84.8%	105.7%	107.1%	91.7%	88.5%

◎ゆうなぎの里

項目	特養		ショート		合算	
	今年度	前年度	今年度	前年度	今年度	前年度
定員	39人	39人	0人	0人	39人	39人
稼働率	92.1%	92.0%	1.5%	1.2%	93.6%	93.2%

◎ひだまり

項目	特養		ショート		合算	
	今年度	前年度	今年度	前年度	今年度	前年度
定員	29人	29人	10人	10人	39人	39人
稼働率	94.6%	90.5%	99.2%	96.7%	95.8%	92.1%

◎しおさい岬

項目	特養		ショート		合算	
	今年度	前年度	今年度	前年度	今年度	前年度
定員	29人	29人	10人	10人	39人	39人
稼働率	87.6%	87.7%	100.9%	99.3%	91.0%	90.7%

◎野辺地ホーム

項目	特養		ショート		合算	
	今年度	前年度	今年度	前年度	今年度	前年度
定員	80人	80人	4人	4人	84人	84人
稼働率	58.3%	61.7%	68.7%	42.6%	58.8%	60.8%

◎能舞の里

項目	特養		ショート		合算	
	今年度	前年度	今年度	前年度	今年度	前年度
定員	29人	29人	10人	10人	39人	39人
稼働率	93.5%	97.0%	99.5%	92.0%	95.0%	95.7%

◎ラ・メール白山台

項目	特養		ショート		合算	
	今年度	前年度	今年度	前年度	今年度	前年度
定員	29人	29人	10人	10人	39人	39人
稼働率	99.3%	92.9%	97.8%	93.1%	98.9%	93.0%

◎いちいの森

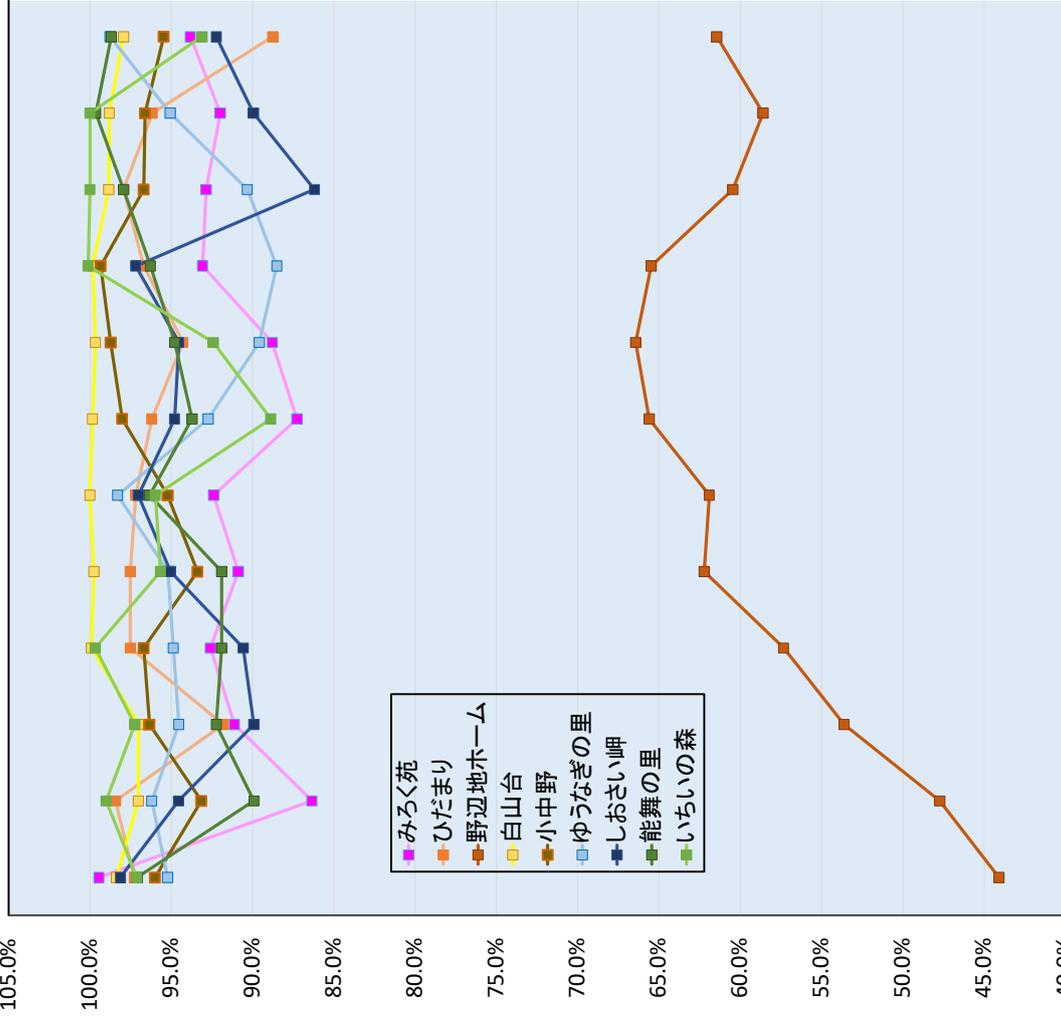
項目	特養		ショート		合算	
	今年度	前年度	今年度	前年度	今年度	前年度
定員	29人	29人	0人	0人	29人	29人
稼働率	93.9%	81.2%	11.0%	3.5%	105.0%	85.1%

◎ラ・メール小中野

項目	特養		ショート		合算	
	今年度	前年度	今年度	前年度	今年度	前年度
定員	29人	29人	10人	10人	39人	39人
稼働率	96.1%	94.1%	96.9%	93.4%	96.3%	93.9%

事業稼働率グラフ(特養)

稼働率



○令和6年度 吉幸会事業実績一覧(GH・デイ・居宅・保育所)

【月当たり平均稼働率】

項目	GHみろく苑	
	今年度	前年度
定員	27人	27人
稼働率	94.5%	93.6%

◎GHみろくの郷

項目	けんど		かぐち		合算比	
	今年度	前年度	今年度	前年度	今年度	前年度
定員	9人	9人	9人	9人	18人	18人
稼働率	100.0%	97.4%	76.9%	93.6%	88.5%	95.5%

◎デイみろく

項目	デイ	
	今年度	前年度
定員	23人	23人
稼働率	62.2%	56.8%

◎居宅郷

項目	居宅郷	
	今年度	前年度
定員	105人	140人
稼働率	94.3%	59.6%

◎佐井村保育所

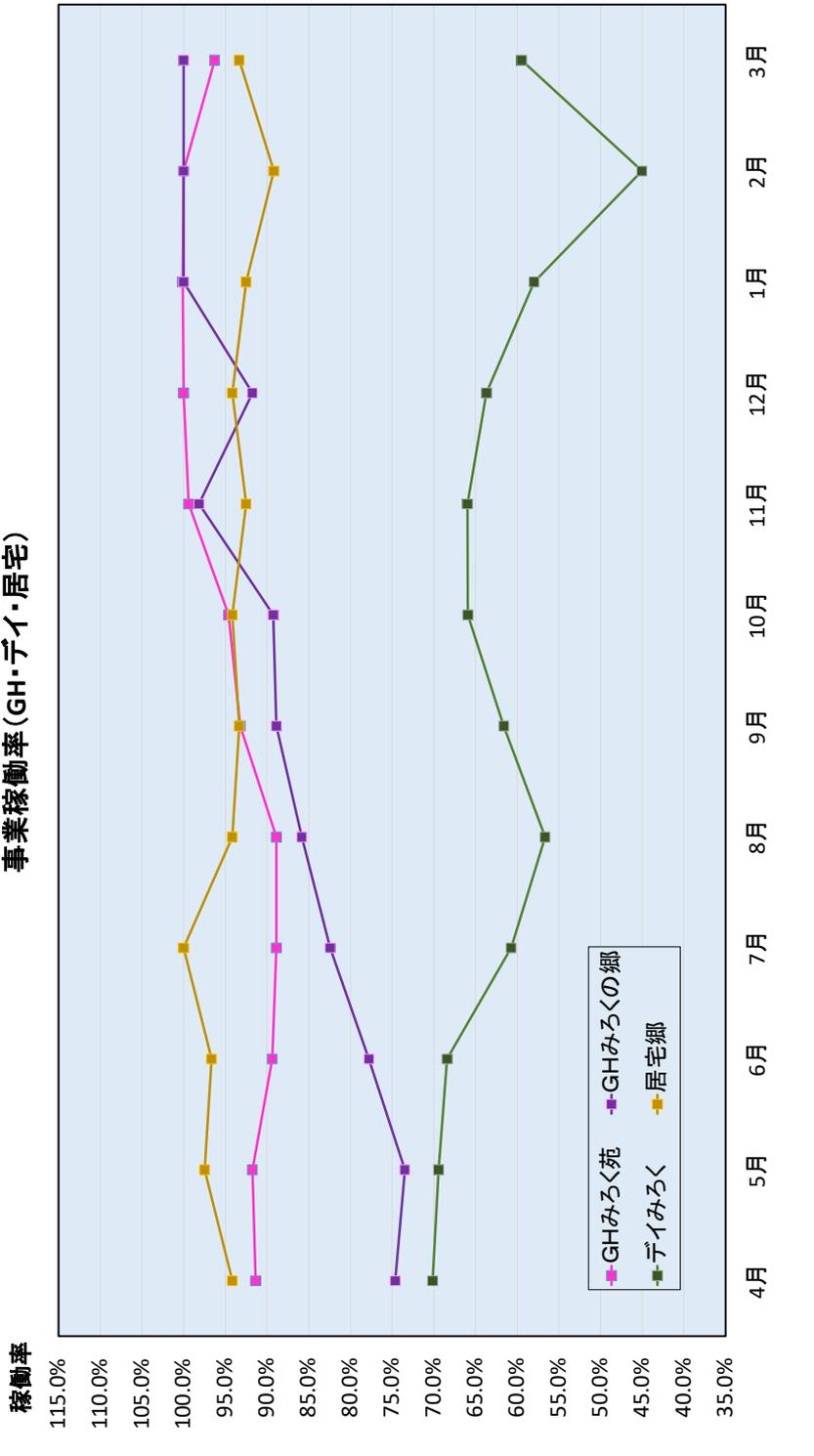
項目	前年比	
	今年度	前年度
児童数	333人	26.7人

◎支援センターなんごう

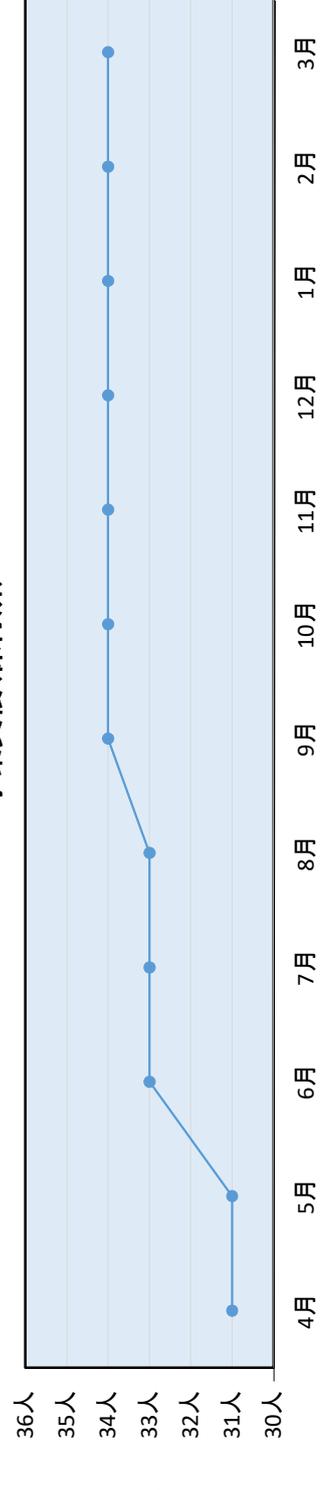
項目	前年比	
	今年度	前年度
相談件数	114件	127件

※グループホームの実績は短期利用者も含んでいます。
 ※ショートステイの実績には介護予防利用者も含んでいます。
 ※端数は小数点第2位以下を四捨五入しています。

事業稼働率(GH・デイ・居宅)



事業実績(保育所)



8. 利用者の状況

①特養みろく苑

②SSみろく苑

③GHみろく苑

④SSGHみろく苑

⑤デイみろく苑

⑥GHみろくの郷けんど

⑦SSGHみろくの郷けんど

区分	特別養護老人ホームみろく苑		割合
	男性	女性	
40～69歳	0人	2人	3.2%
70～79歳	5人	2人	11.3%
80～89歳	5人	13人	29.0%
90歳以上	10人	25人	56.5%
小計	20人	42人	
合計	62人		
平均年齢	86.5歳	89.0歳	88.2歳

区分	シヨートステイみろく苑		割合
	男性	女性	
40～69歳	1人	1人	2.7%
70～79歳	4人	4人	10.8%
80～89歳	9人	20人	39.2%
90歳以上	10人	25人	47.3%
小計	24人	50人	
合計	74人		
平均年齢	86.5歳	88.5歳	87.9歳

区分	グループホームみろく苑		割合
	男性	女性	
40～69歳	0人	0人	0.0%
70～79歳	5人	2人	22.6%
80～89歳	3人	7人	32.3%
90歳以上	4人	10人	45.2%
小計	12人	19人	
合計	31人		
平均年齢	84.5歳	88.8歳	86.7歳

区分	短期利用グループホームみろく苑		割合
	男性	女性	
40～69歳	0人	0人	0.0%
70～79歳	1人	1人	28.6%
80～89歳	0人	1人	14.3%
90歳以上	2人	2人	57.1%
小計	3人	4人	
合計	7人		
平均年齢	88.3歳	87.0歳	87.7歳

区分	デイサービスセンターみろく苑		割合
	男性	女性	
40～69歳	2人	0人	2.4%
70～79歳	6人	7人	15.5%
80～89歳	12人	24人	42.9%
90歳以上	7人	26人	39.3%
小計	27人	57人	
合計	84人		
平均年齢	84.9歳	86.8歳	86.2歳

区分	グループホームみろくの郷けんど		割合
	男性	女性	
40～69歳			0.0%
70～79歳		1人	11.1%
80～89歳		3人	33.3%
90歳以上	1人	4人	55.6%
小計	1人	8人	
合計	9人		
平均年齢	94.3歳	91.4歳	91.7歳

区分	SSGHみろくの郷けんど		割合
	男性	女性	
40～69歳			0.0%
70～79歳			0.0%
80～89歳			0.0%
90歳以上			0.0%
小計	0人	0人	
合計	0人		
平均年齢			

年齢別

区分	特別養護老人ホームみろく苑		割合
	男性	女性	
田子町	13人	32人	72.6%
三戸町	7人	9人	25.8%
二戸市	0人	1人	1.6%
小計	20人	42人	
合計	62人		

区分	シヨートステイみろく苑		割合
	男性	女性	
田子町	15人	38人	71.6%
三戸町	7人	3人	13.5%
二戸市	1人	6人	9.5%
南部町	0人	2人	2.7%
一戸町	1人	0人	1.4%
洋野町	0人	1人	1.4%
小計	24人	50人	
合計	74人		

区分	グループホームみろく苑		割合
	男性	女性	
田子町	12人	19人	100.0%
小計	12人	19人	
合計	31人		

区分	SSGHグループホームみろく苑		割合
	男性	女性	
田子町	3人	4人	100.0%
小計	3人	4人	
合計	7人		

区分	デイサービスセンターみろく苑		割合
	男性	女性	
田子町	19人	52人	84.5%
三戸町	4人	4人	9.5%
二戸市	4人	1人	6.0%
小計	27人	57人	
合計	84人		

区分	グループホームみろくの郷けんど		割合
	男性	女性	
田子町	1人	8人	100.0%
小計	1人	8人	
合計	9人		

区分	SSGHみろくの郷けんど		割合
	男性	女性	
田子町			0.0%
小計	0人	0人	
合計	0人		

保険者別

要介護度別

特別養護老人ホームみろく苑			シヨートステイみろく苑			グループホームみろく苑			SSGHグループホームみろく苑			デイサービスセンターみろく苑			グループホームみろく苑けんど			GHSSみろく苑けんど		
区分	男性	女性	割合	区分	男性	女性	割合	区分	男性	女性	割合	区分	男性	女性	割合	区分	男性	女性	割合	
要介護1	0人	0人	0.0%	要介護1	2人	6人	10.8%	要介護1	0人	1人	3.2%	要介護1	0人	0人	0.0%	要介護1	0人	0人	0.0%	
要介護2	0人	0人	0.0%	要介護2	0人	10人	13.5%	要介護2	0人	2人	16.1%	要介護2	0人	3人	42.9%	要介護2	0人	0人	0.0%	
要介護3	1人	3人	6.5%	要介護3	8人	13人	28.4%	要介護3	2人	9人	48.4%	要介護3	0人	4人	42.9%	要介護3	0人	0人	0.0%	
要介護4	6人	22人	45.2%	要介護4	9人	18人	36.5%	要介護4	1人	3人	12.9%	要介護4	4人	4人	14.3%	要介護4	0人	0人	0.0%	
要介護5	13人	17人	48.4%	要介護5	5人	3人	10.8%	要介護5	0人	0人	0.0%	要介護5	0人	0人	0.0%	要介護5	0人	0人	0.0%	
小計	20人	42人		小計	24人	50人		小計	3人	4人		小計	4人	4人		小計	1人	8人		
合計	62人			合計	74人			合計	7人			合計	4人			合計	9人			
平均介護度	4.4			平均介護度	3.2			平均介護度	3.3			平均介護度	1.8			平均介護度	2.9			
要介護1	5人	12人	21.3%	要介護1	5人	12人	21.3%	要介護1	0人	1人	25.0%	要介護1	0人	1人	11.1%	要介護1	0人	0人	0.0%	
要介護2	8人	19人	33.8%	要介護2	8人	19人	33.8%	要介護2	0人	3人	75.0%	要介護2	0人	3人	22.2%	要介護2	0人	0人	0.0%	
要介護3	6人	13人	23.8%	要介護3	6人	13人	23.8%	要介護3	2人	1人	44.4%	要介護3	0人	4人	44.4%	要介護3	0人	0人	0.0%	
要介護4	5人	8人	16.3%	要介護4	5人	8人	16.3%	要介護4	1人	0人	14.3%	要介護4	4人	4人	14.3%	要介護4	0人	0人	0.0%	
要介護5	3人	1人	5.0%	要介護5	3人	1人	5.0%	要介護5	0人	0人	0.0%	要介護5	0人	0人	0.0%	要介護5	0人	0人	0.0%	
小計	27人	53人		小計	27人	53人		小計	3人	4人		小計	4人	4人		小計	1人	8人		
合計	80人			合計	80人			合計	7人			合計	4人			合計	9人			
平均介護度	2.5			平均介護度	2.5			平均介護度	2.7			平均介護度	1.8			平均介護度	2.9			

※集計期間は、4月1日～3月31日までとしております。
 ※年齢は、3月31日を基準に算出しています。
 ※上記各項目の構成比については、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても100とはならない場合があります。

特養みろく苑

全体の72%が田子町の被保険者である。要介護5の方の利用者が多い。
 全体的に高齢化、重度化が進んでいる。最年長は106歳となっている。

SSみろく苑

要介護3・4の利用者が多い。
 田子町が71.6%、三戸町、二戸市、南部町、一戸町、洋野町の方からご利用頂いている。

GHみろく苑

地域密着型サービスのため、入居者は全て田子町の方である。女性と男性の同居比は6対4。介護度は3以上が8割となっている。平均年齢は86.7歳だが90歳以上が6割を占めている。男性入居者は70歳代が4割を超えている。

SSGHみろく苑

入院者や退所された方の空床ベッドを利用し、地域密着型サービスの利用者には田子町の方が多い。利用割合は男女、ほぼ同じ。平均介護度は2.7。平均年齢は87.6歳となっている。

デイみろく苑

利用は田子町・三戸町・二戸市の方々が占めている。平均年齢は86.2歳で、利用者の多くが女性で占めている。要支援1～要介護5まで幅広い利用で平均介護度は2.5度である。

GHみろく苑けんど

地域密着型サービスの為、入居者は全て田子町の方である。要介護3の方が約4割を占めている。平均年齢も約91歳と高齢化しており、80歳以上は約9割となっている。

SSGHみろく苑けんど

利用なし

まとめ

⑧GHみろくの郷かぐち ⑨SSGHみろくの郷かぐち ⑩居宅みろくの郷 ⑪うらら居宅 ⑫特養ひだまり ⑬SSひだまり ⑭特養ラ・メール白山台

区分	グループホームみろくの郷かぐち		割合
	男性	女性	
40～69歳			0.0%
70～79歳	2人		15.4%
80～89歳	5人	3人	38.5%
90歳以上	1人	5人	46.2%
小計	1人	12人	
合計	13人		
平均年齢	99.6歳	87.7歳	88.4歳
	男性	女性	全体

区分	SSGHみろくの郷かぐち		割合
	男性	女性	
40～69歳			0.0%
70～79歳			0.0%
80～89歳		3人	60.0%
90歳以上	2人	2人	40.0%
小計	0人	5人	
合計	5人		
平均年齢	-	89.6歳	89.6歳
	男性	女性	全体

区分	居宅介護支援センターみろくの郷		割合
	男性	女性	
40～69歳	6人	2人	4.7%
70～79歳	14人	15人	17.1%
80～89歳	19人	48人	39.4%
90歳以上	18人	48人	38.8%
小計	57人	113人	
合計	170人		
平均年齢	82.7歳	87.5歳	85.9歳
	男性	女性	全体

区分	うらら居宅介護支援センター		割合
	男性	女性	
40～69歳			###
70～79歳			###
80～89歳			###
90歳以上			###
小計	0人	0人	
合計	0人		
平均年齢			
	男性	女性	全体

区分	特別養護老人ホームひだまり		割合
	男性	女性	
40～69歳			0.0%
70～79歳	1人	1人	6.1%
80～89歳	2人	11人	39.4%
90歳以上	2人	16人	54.5%
小計	5人	28人	
合計	33人		
平均年齢	85.3歳	90.3歳	89.5歳
	男性	女性	全体

区分	ショートステイひだまり		割合
	男性	女性	
40～69歳	1人		1.6%
70～79歳	6人	3人	14.5%
80～89歳	8人	17人	40.3%
90歳以上	7人	20人	43.5%
小計	22人	40人	
合計	62人		
平均年齢	83.3歳	87.6歳	86.4歳
	男性	女性	全体

区分	特別養護老人ホームラ・メール白山台		割合
	男性	女性	
40～69歳			
70～79歳	5人	7人	29.3%
80～89歳	2人	11人	31.7%
90歳以上	1人	15人	39.0%
小計	8人	33人	
合計	41人		
平均年齢	79.0歳	89.7歳	84.4歳
	男性	女性	全体

年 齢 別

区分	グループホームみろくの郷かぐち		割合
	男性	女性	
田子町	1人	12人	100.0%
小計	1人	12人	
合計	13人		

区分	SSGHみろくの郷かぐち		割合
	男性	女性	
田子町		5人	100.0%
小計	0人	5人	
合計	5人		

区分	居宅介護支援センターみろくの郷		割合
	男性	女性	
田子町	50人	93人	84.1%
三戸町	7人	19人	15.3%
川崎市	0人	1人	0.6%
小計	57人	113人	
合計	170人		

区分	うらら居宅介護支援センター		割合
	男性	女性	
田子町	0人	0人	0.0%
三戸町	0人	0人	0.0%
南郷町	0人	0人	0.0%
小計	0人	0人	
合計	0人		

区分	特別養護老人ホームひだまり		割合
	男性	女性	
五戸町	5人	28人	86.8%
小計	7人	31人	
合計	38人		

区分	ショートステイひだまり		割合
	男性	女性	
五戸町	16人	28人	71.0%
新郷村	2人	7人	14.5%
三戸町			0.0%
田子町		2	3.2%
南郷町	1人	2	4.8%
八戸市	2人	1	4.8%
十和田市			0.0%
二戸市	1人		1.6%
小計	22人	40人	
合計	62人		

区分	特別養護老人ホームラ・メール白山台		割合
	男性	女性	
八戸市	8人	25人	100.0%
小計	8人	25人	
合計	33人		

保 険 者 別

区分	男性	女性	割合
要介護1	1人	1人	7.7%
要介護2	2人	2人	15.4%
要介護3	3人	3人	23.1%
要介護4	2人	2人	15.4%
要介護5	1人	4人	38.5%
小計	1人	12人	
合計	13人		
平均介護度	3.6		

区分	男性	女性	割合
要介護1	7人	23人	17.6%
要介護2	17人	33人	29.4%
要介護3	8人	29人	21.8%
要介護4	16人	19人	20.6%
要介護5	9人	9人	10.6%
小計	57人	113人	
合計	170人		
平均介護度	2.8		

区分	男性	女性	割合
事業所利用			#####
要支援1			#####
要支援2			#####
要介護1			#####
要介護2			#####
要介護3			#####
要介護4			#####
要介護5			#####
小計			#####
合計			#####
平均介護度	#DIV/0!		

区分	男性	女性	割合
要介護1	2人		0.0%
要介護2			0.0%
要介護3	1人	6人	21.2%
要介護4	3人	18人	63.6%
要介護5	1人	4人	15.2%
小計	5人	28人	
合計	33人		
平均介護度	3.9		

区分	男性	女性	割合
要介護1	2人	8人	16.1%
要介護2	6人	9人	24.2%
要介護3	7人	9人	25.8%
要介護4	4人	7人	17.7%
要介護5	3人	7人	16.1%
小計	22人	40人	
合計	62人		
平均介護度	2.9		

区分	男性	女性	割合
要介護1			0.0%
要介護2			0.0%
要介護3	1人	6人	21.2%
要介護4	3人	18人	63.6%
要介護5	1人	4人	15.2%
小計	5人	28人	
合計	33人		
平均介護度	3.9		

区分	男性	女性	割合
要介護1	2人	8人	16.1%
要介護2	6人	9人	24.2%
要介護3	7人	9人	25.8%
要介護4	4人	7人	17.7%
要介護5	3人	7人	16.1%
小計	22人	40人	
合計	62人		
平均介護度	2.9		

区分	男性	女性	割合
要介護1			0.0%
要介護2			0.0%
要介護3	3人	3人	16.7%
要介護4	1人	16人	47.2%
要介護5	4人	9人	36.1%
小計	8人	28人	
合計	36人		
平均介護度	4.2		

※集計期間は、4月1日～3月31日までとしております。
※年齢は、3月31日を基準に算出しております。

要介護度別

地域	概要
GHみろくの郷かぐち	GHみろくの郷かぐち 地域密着型サービスの方である。要介護5の方が約4割を占めている。平均年齢も約88歳と高齢化しており、80歳以上は約9割となっている。
SSGHみろくの郷かぐち	SSGHみろくの郷かぐち 入所に向けてのお試しSS利用で、平均年齢も約89歳と高齢化している。
居宅みろくの郷	居宅みろくの郷 田子町住民の利用者が8割以上となっている。80歳以上が7割以上となっており、独居や高齢者世帯が多くなっていることから居宅サービスを利用することなく施設入所に向けた対応をすることが多く、計画に盛り込めないケースが増えている。
うらら居宅	うらら居宅 事業実績なし
特養ひだまり	特養ひだまり 6年度は、介護や看護の不足により、介護度の低い利用者を入所させないといけない状況が続き、要介護3の利用者様の入所が比較的多かったと思います。
SSひだまり	SSひだまり 要介護2や3の特養に入所できない、でも在宅も難しい、目の離せない方の利用が多かったです。男性利用者は比較的若く、女性利用者は高齢の方が多かったです。
特養ラ・メール白山台	特養ラ・メール白山台 地域密着型サービスのため、利用者様全員が八戸市に在住。要介護4・5の利用者様が83.3%で平均年齢は89.7歳、平均年齢で男女差が10歳、全体平均で84.4歳。

まとめ

⑮SSラ・メール白山台 ⑯ラ・メール小中野 ⑰SSラ・メール小中野 ⑱特養野辺地ホーム ⑲SS野辺地ホーム ⑳特養ゆうなぎの里 ㉑SSゆうなぎの里

シヨーステイラ・メール白山台			シヨーステイラ・メール小中野			シヨーステイラ・メール小中野			特別養護老人ホーム・メール小中野			シヨーステイラ・メール小中野			特別養護老人ホーム野辺地ホーム			シヨーステイラ野辺地ホーム			特別養護老人ホームゆうなぎの里			シヨーステイラゆうなぎの里			
区分	男性	女性	割合	区分	男性	女性	割合	区分	男性	女性	割合	区分	男性	女性	割合	区分	男性	女性	割合	区分	男性	女性	割合	区分	男性	女性	割合
40～69歳			0.0%	40～69歳		1人	1.3%	40～69歳	2人	1人	3.9%	40～69歳	3人	0人	12.5%	40～69歳			2.1%	40～69歳			#####	40～69歳			#####
70～79歳	1人	5人	16.2%	70～79歳	3人	5人	10.3%	70～79歳	5人	4人	11.7%	70～79歳	1人	0人	4.2%	70～79歳	3人	1人	8.5%	70～79歳			#####	70～79歳			#####
80～89歳	1人	11人	41.4%	80～89歳	3人	13人	43.2%	80～89歳	5人	18人	29.9%	80～89歳	3人	7人	41.7%	80～89歳	7人	17人	51.1%	80～89歳			#####	80～89歳			#####
90歳以上		11人	37.9%	90歳以上	4人	11人	40.5%	90歳以上	3人	39人	54.5%	90歳以上	2人	8人	41.7%	90歳以上	1人	17人	38.3%	90歳以上			#####	90歳以上			#####
小計	2人	27人		小計	8人	29人		小計	15人	62人		小計	9人	15人		小計	11人	36人		小計	0人	0人		小計	0人	0人	
合計	29人			合計	37人			合計	77人			合計	24人			合計	47人			合計	0人			合計	0人		
平均年齢	82.1歳	87.2歳	84.7歳	平均年齢	84.8歳	87.8歳	86.3歳	平均年齢	86.0歳	84.9歳	88.3歳	平均年齢	79.6歳	89.4歳	85.7歳	平均年齢	85.1歳	89.3歳	88.0歳	平均年齢				平均年齢			
男性	2人	27人	全体	男性	8人	29人	全体	男性	15人	62人	全体	男性	9人	15人	全体	男性	11人	36人	全体	男性	0人	0人	全体	男性	0人	0人	全体
女性	27人	27人	女性	29人	29人	女性	29人	女性	62人	62人	女性	15人	15人	女性	15人	女性	36人	36人	女性	0人	0人	女性	0人	0人	女性	0人	

年 齢 別

シヨーステイラ・メール白山台			特別養護老人ホーム・メール小中野			シヨーステイラ・メール小中野			特別養護老人ホーム野辺地ホーム			シヨーステイラ野辺地ホーム			特別養護老人ホームゆうなぎの里			シヨーステイラゆうなぎの里									
区分	男性	女性	割合	区分	男性	女性	割合	区分	男性	女性	割合	区分	男性	女性	割合	区分	男性	女性	割合	区分	男性	女性	割合	区分	男性	女性	割合
八戸市	2人	24人	89.7%	八戸市	8人	29人	100.0%	八戸市	23人	54人	98.7%	野辺地町	7人	10人	70.8%	佐井村	4人	23人	57.4%	佐井村	0人	0人	#####	佐井村	0人	0人	#####
階上町				小計	8人	29人		新郷村				七戸町	0人	1人	4.2%	大間町	5人	5人	21.3%	大間町	0人	0人	#####	大間町	0人	0人	#####
二戸町				合計	37人	37人		五戸町	1人		1.3%	横浜町	1人	2人	12.5%	鳳間浦村	1人	4人	10.6%	鳳間浦村	0人	0人	#####	鳳間浦村	0人	0人	#####
二戸地区		1人	3.4%				0.0%	盛岡市			0.0%	東北町	1人	2人	12.5%	むつ市	1人	4人	10.6%	むつ市	0人	0人	#####	むつ市	0人	0人	#####
五戸町		1人	3.4%				0.0%	二戸地区			0.0%	平内町	1人	1人	2.6%	小計	11人	36人		小計	0人	0人		小計	0人	0人	
田子町		1人	3.4%				0.0%	三戸町			0.0%	むつ市	1人	0人	6.7%	合計	47人	47人		合計	0人	0人		合計	0人	0人	
小計	2人	27人		小計	2人	27人		合計	78人	78人		青森市	0人	1人	1.3%	平均年齢	85.1歳	89.3歳	88.0歳	平均年齢				平均年齢			
合計	29人			合計	29人			合計	78人			小計	15人	62人		合計	47人			合計	0人			合計	0人		

保 険 者 別

要介護度別

ショーステイラ・メール白山台				ショーステイラ・メール小中野				ショーステイラ・メール小中野				ショーステイラ・メール野辺地ホーム				ショーステイラ野辺地ホーム				特別養護老人ホームゆうなぎの里				ショーステイラゆうなぎの里			
区分	男性	女性	割合	区分	男性	女性	割合	区分	男性	女性	割合	区分	男性	女性	割合	区分	男性	女性	割合	区分	男性	女性	割合	区分	男性	女性	割合
要介護1		2人	5.7%	要介護1			0.0%	要支援1	0人	1人	1.3%	要支援1	0人	0人	0.0%	要介護1	0人	0人	0.0%	要支援1	0人	0人	0.0%	要介護1	0人	0人	0.0%
要介護2		7人	20.0%	要介護2	1人		2.7%	要支援2	1人	0人	1.3%	要支援2	0人	0人	0.0%	要介護2	1人	0人	0.0%	要介護2	1人	0人	0.0%	要介護2	1人	0人	0.0%
要介護3	1人	16人	48.6%	要介護3	1人	6人	18.9%	要介護3	4人	8人	15.6%	要介護3	1人	3人	16.7%	要介護3	3人	10人	27.7%	要介護3	3人	10人	27.7%	要介護3	3人	11人	29.8%
要介護4		4人	11.4%	要介護4	4人	16人	54.1%	要介護4	7人	29人	46.8%	要介護4	1人	4人	20.8%	要介護4	1人	5人	42.6%	要介護4	1人	5人	42.6%	要介護4	1人	11人	29.8%
要介護5	1人	4人	14.3%	要介護5	2人	7人	24.3%	要介護5	3人	24人	35.1%	要介護5	3人	2人	20.8%	要介護5	3人	2人	20.8%	要介護5	3人	2人	20.8%	要介護5	3人	36人	92.6%
小計	2人	33人		小計	8人	29人		小計	15人	62人		小計	3人	2人	20.8%	小計	11人	36人		小計	11人	36人		小計	11人	36人	
合計	35人			合計	37人			合計	77人			合計	4人	15人	20.8%	合計	47人			合計	47人			合計	47人		
平均介護度	3.1			平均介護度	4.0			平均介護度	4.1			平均介護度	3.1			平均介護度	4.0			平均介護度	3.1			平均介護度	#DIV/0!		

※集計期間は、4月1日～3月31日までとしております。
※年齢は、3月31日を基準に算出しています。

SSラ・メール白山台		特養ラ・メール小中野		SSラ・メール小中野		特養野辺地ホーム		SS野辺地ホーム		特養ゆうなぎの里	
利用者の89.7%が八戸市に在籍しているが近隣市町村からの利用もある。要介護3～5の利用者様が74.3%で平均介護度3.1。平均年齢は男性82.1歳・女性87.2歳で男女差が5歳、全体平均で84.7歳。	地域密着型サービスのため入所者は約78%が要介護4と5である。平均年齢は男性84歳、女性87歳となっている。男性女性ともに最高年齢は100歳を超えている	五戸町1名以外は八戸市利用者となっている。要介護度2～4が80%を占めている。新規利用者も多く、利用人数も昨年比去年増えた。	所在地の野辺地町からの入居が85.7%。他は、近隣町村の事業所等と連携し満遍なく受け入れています。令和6年度の特徴としては、入居者様の長期入院と死亡退所者の増加が顕著で25名が退所となっている。平均介護度は4.1と低めであるが、90歳以上の入居者が5割を超えている。	令和6年度は、空所利用を積極的に進めた結果、昨年度の1.7倍の実利用者があり、かつ、利用者の居住地割合では、所在地の野辺地町町の住民の方が70%、他を近隣町村の住民の方が利用できており、実稼働率も高い結果となり、より良い地域貢献が図られました。	当施設入居者の平均年齢は88歳となっており、居住地別では佐井村の方が半数以上を占めて居り、次いで大間町の方が20%となつている。平均介護度は4.0となつてい						

まとめ

年 齢 別

㊤特養しおさい岬

区分	特別養護老人ホームしおさい岬		割合
	男性	女性	
40～69歳	0人	1人	2.9%
70～79歳	3人	4人	20.0%
80～89歳	2人	8人	28.6%
90歳以上	2人	15人	48.6%
小計	7人	28人	
合計	35人		
平均年齢	男性 85.0歳	女性 84.8歳	全体 84.8歳

㊤SSしおさい岬

区分	シヨーステイしおさい岬		割合
	男性	女性	
40～69歳	0人	2人	4.7%
70～79歳	4人	3人	16.3%
80～89歳	7人	10人	39.5%
90歳以上	6人	11人	39.5%
小計	17人	26人	
合計	43人		
平均年齢	78.5歳	85.0歳	81.6歳

㊤能舞の里

区分	特別養護老人ホーム能舞の里		割合
	男性	女性	
40～69歳	0人	0人	0.0%
70～79歳	2人	4人	16.7%
80～89歳	1人	10人	30.6%
90歳以上	6人	13人	52.8%
小計	9人	27人	
合計	36人		
平均年齢	男性	女性	全体

㊤SS能舞の里

区分	シヨーステイ能舞の里		割合
	男性	女性	
40～69歳	2人	0人	2.7%
70～79歳	4人	4人	10.8%
80～89歳	10人	9人	25.7%
90歳以上	22人	23人	60.8%
小計	38人	36人	
合計	74人		
平均年齢	男性	女性	全体

㊤特養いちいの森

区分	特別養護老人ホームいちいの森		割合
	男性	女性	
40～69歳		1人	2.9%
70～79歳	4人		11.4%
80～89歳	1人	6人	20.0%
90歳以上	3人	20人	65.7%
小計	8人	27人	
合計	35人		
平均年齢	83.0歳	90.0歳	88.0歳

㊤SSいちいの森

区分	シヨーステイいちいの森		割合
	男性	女性	
40～69歳		1人	7.1%
70～79歳	2人	2人	28.6%
80～89歳	1人	3人	28.6%
90歳以上	2人	3人	35.7%
小計	5人	9人	
合計	14人		
平均年齢	男性 84.0歳	女性 91.0歳	全体 89.0歳

保 険 者 別

区分	特別養護老人ホームしおさい岬		割合
	男性	女性	
大間町	5人	13人	51.4%
風間浦村	1人	8人	25.7%
佐井村	1人	7人	22.9%
小計	7人	28人	
合計	35人		

区分	シヨーステイしおさい岬		割合
	男性	女性	
大間町	7人	6人	30.2%
風間浦村	4人	13人	39.5%
佐井村	2人	6人	18.6%
むつ市	4人	1人	11.6%
小計	17人	26人	
合計	43人		

区分	特別養護老人ホーム能舞の里		割合
	男性	女性	
東通村	9人	27人	100.0%
小計	9人	27人	
合計	36人		

区分	シヨーステイ能舞の里		割合
	男性	女性	
東通村	9人	6人	33.3%
むつ市	13人	17人	66.7%
小計	22人	23人	
合計	45人		

区分	特別養護老人ホームいちいの森		割合
	男性	女性	
東通村	8人	27人	100.0%
小計	8人	27人	
合計	35人		

区分	シヨーステイホームいちいの森		割合
	男性	女性	
東通村	4人	8人	85.7%
むつ市	1人	1人	14.3%
小計	5人	9人	
合計	14人		

要介護度別

特別養護老人ホームしおさい岬				シヨーステイしおさい岬				特別養護老人ホーム能舞の里				シヨーステイ能舞の里				特別養護老人ホームいちいの森				シヨーステイいちいの森			
区分	男性	女性	割合	区分	男性	女性	割合	区分	男性	女性	割合	区分	男性	女性	割合	区分	男性	女性	割合	区分	男性	女性	割合
要介護1	0人	0人	0.0%	要支援1	0人	1人	2.3%	要支援1			0.0%	要支援1			0.0%	要支援1			0.0%	要支援1			0.0%
要介護2	1人	1人	5.7%	要支援2	0人	1人	2.3%	要支援2			0.0%	要支援2			0.0%	要介護1	2人	2人	28.6%	要介護1	2人	2人	28.6%
要介護3	3人	3人	17.1%	要介護1	2人	5人	16.3%	要介護1			0.0%	要介護1	2人	4人	13.3%	要介護2			7.1%	要介護2			7.1%
要介護4	1人	13人	40.0%	要介護2	6人	6人	27.9%	要介護2			0.0%	要介護2	3人	6人	20.0%	要介護3			28.6%	要介護3	1人	3人	28.6%
要介護5	2人	11人	37.1%	要介護3	6人	7人	30.2%	要介護3	2人	9人	30.6%	要介護3	9人	6人	33.3%	要介護4	2人	4人	21.4%	要介護4	2人	1人	21.4%
小計	7人	28人		要介護4	0人	6人	14.0%	要介護4	5人	9人	38.9%	要介護4	6人	3人	20.0%	要介護5			14.3%	要介護5			14.3%
合計	35人			要介護5	3人	0人	7.0%	要介護5	2人	9人	30.6%	要介護5	2人	2人	8.9%	小計	8人	27人		小計	5人	9人	
平均介護度	4.1			小計	17人	26人		小計	9人	27人		小計	22人	23人		合計	35人	44人		合計	14人		
				合計	43人			合計	36人			合計	45人			平均介護度	2.5			平均介護度	2.9		
				平均介護度	2.5			平均介護度	4.0			平均介護度	2.8			平均介護度	4.0			平均介護度	2.9		

※集計期間は、4月1日～3月31日までとしております。
※年齢は、3月31日を基準に算出しています。

特養しおさい岬	SSしおさい岬	特養能舞の里	SS能舞の里	特養いちいの森	SSいちいの森
<p>入所者の内、90歳以上が48.6%と半数を占めている。要介護度では要介護4以上（要介護4と要介護5）が77.1%となっており、特例入所の要介護2の方が2名入所されているので、今後はこの2名の処遇をどうしていくかを考えていかねばならない。</p>	<p>要支援の方の利用は2名、一人暮らしの方が利用。SS利用者は現在、御家族と同居され介護負担の軽減が為、利用されている方が殆どだが、今後は独居の方の人数が増えることと予想される。また、入院し退院後、家庭での介護が難しくロソSSを利用している傾向の方が増えている。</p>	<p>地域密着型施設のため、利用者は全て東通村である。80歳から90歳以上の占める割合が87%以上となっており、要介護度も3・4が全体の70%弱を占め、30%強が5となっている。</p>	<p>むつ市の利用者が全体の70%弱を、30%強を東通村が占めている。また、80歳から90歳以上が65%弱を占め、79歳以下が35%強となっている。要介護度も1・2が全体の55%弱を占め、3～5が45%強となっている。</p>	<p>地域密着型であるため入所者は全て東通村の方である。2号被保険者が1名、他は半数以上の方が90歳以上であり施設入所に100歳を越える方もでてきました。加算取得のため要介護4・5の方のみの入所となっている。</p>	<p>SSのみSS。空床からの死亡退所による空床利用者が、特養入所へ移行するため4月は利用者が多かった。なにより入後は満床とを併用しての空床利用となっていました。入所者はほぼ東通村の方である。</p>

まとめ

9. 各事業の行事实施状況

①行事の実施状況

	(特養みろく苑)	デイみろく苑	GHみろく苑	GHみろくの郷
4月	4/19 創立祭	4/19 創立祭 4/25 お花見ドライブ (城山公園)	4/16 お花見ドライブ 4/19 創立祭	4/14 おやつ作り (クレープ) 4/16 花見ドライブ (町内)
5月	5/12 母の日	5/5 端午の節句 5/6～5/10 母の日イベント	5/5 端午の節句 5/12 母の日を祝う会 5/29 スポーツデー (旧 田子町チャレンジデー)	5/12 母の日 5/16 BBQ 5/25 ドライブ (町内)
6月	6/16 父の日	6/5 新緑ドライブ (大黒森) 6/13～16 父の日イベント	6/16 父の日を祝う会	6/16 おやつ作り (かき氷)
7月	7/7 七夕	7/7 きらきら七夕会 7/25 涼を楽しむ会	7/1 田子小学校相撲大会見学 7/7 七夕会 7/16 夕涼み会	7/8 七夕 7/28 お好み焼きパーティー
8月	8/5 夏祭り		8/14～15 お盆供養 8/30 GH夏祭り	8/6 おやつ作り (きんかもち) 8/6 おやつ作り (ホットケーキ) 8/30 夏まつり
9月	9/18 花火大会 9/19 敬老会	9/12 秋祭り 9/18 敬老会	9/13 敬老会	9/27 敬老会
10月	10/29 ハロウィンパーティー	10/1 収穫祭 10/28 ハロウィン	10/5 にんにくとべご祭り 10/13 焼き芋会 10/16 紅葉ドライブ 10/27 秋の味覚を味わう会 (サンマ焼き、新米) 10/31 ハロウィンパーティー	10/16 炭火で焼き芋
11月	11/8 田子中慰問 11/22 秋の味覚を楽しむ会	11/7 紅葉ドライブ 11/9～10 田子町文化祭見学 11/19 おでんパーティー	11/8 田子中学生慰問 11/9、10 田子町文化祭	11/19 おやつ作り (どら焼き作り)
12月	12/20 クリスマス会 12/31 年越しを楽しむ会	12/25 クリスマス会 12/31 年越し会	12/24 クリスマス・忘年会	12/11 おやつ作り (あんまん・肉まん) 12/25 クリスマス会
1月	1/1 新年を祝う会	1/2～3 新年会 1/15 100歳を祝う会	1/4 田子町出初め式見物 1/4 初詣 1/17 春祈禱 1/21 新年会	1/10 新年会 1/17 春祈禱
2月	2/3 豆まき 2/14 バレンタイン	2/3 節分 2/13 バレンタイン	2/3 節分 2/14 バレンタインデー行事	2/2 節分 2/24 おやつ作り (フルーツケーキ)
3月	3/20 春を祝う会 3/25 百歳を祝う会	3/3 ひなまつり	3/3 ひな祭り 3/14 ホワイトデー行事	3/7 ひな祭り 3/9 お好み焼きパーティー
その他 随時実施		誕生日会 買い物ドライブ クッキング	誕生会 ドライブ 買い物 クッキング	誕生会

②行事の実施状況

	ひだまり	野辺地ホーム	ラ・メール白山台	ラ・メール小中野
4月	4/中旬から随時 お花見散歩	4/22 施設周辺お花見散歩	4/18, 19 お花見ドライブ	4/20 お花見
5月	5/12 母の日	5/20 誕生茶話会 (レクスポーツ) ロールケーキ、ココアムース	5/24 開設祭(BBQ)	新型コロナクラスターで行事なし
6月	6/16 父の日	6/5 誕生茶話会 (ボーリング大会)	6/17 運動会	6/25 夏を先取り夏祭り (施設内)
7月	7/1 ひだまり創立祭	7/8 誕生茶話会 ・パンケーキづくり (黒蜜、抹茶) 7/31 「野辺地ホーム夏祭り」開催 ・アトラクション (ササ踊り保存会の踊り) ・ゲーム大会、花笠音頭披露 ・模擬店 (やきとり、フランク、焼きそば、かき氷、ポテト、くじ引き、射的、金魚すくい他)	7/25 かき氷を味わう会	7/24 鉄板焼き会、かき氷
8月	8/23 ひだまり夕涼み会	8/26 誕生茶話会 (納涼会) ゲーム、スイカ割、かき氷	8/30 納涼祭	8/29 納涼祭
9月	9/17 ひだまり敬老会	9/17 誕生茶話会 (敬老会) ・野辺地カトリック幼稚園慰問	9/17 敬老会	9/23 BBQ
10月	10/16・18 紅葉ドライブ(十和田湖) 10/22 紅葉ドライブ(七戸町) 10/30 紅葉ドライブ(十和田市)	10/10 誕生茶話会 (野辺地町とサークル演奏会) ・モンブラン、栗プリン	10/30 ハロウィンお茶会	10/29 秋の味覚を楽しむ会 (焼き芋)
11月	11/中に完成 ちぎり絵作成	11/20 誕生茶話会 (まかど喜ばせ隊慰問) ・プリンアラモード、ジュース、お茶	11/6 紅葉ドライブ	11/12 外食ドライブ
12月	12/25 ひだまりクリスマス会	12/20 誕生茶話会 (クリスマス会) ・合唱、ハンドベル ・プレゼント配布、イチゴチョコケーキ	12/24 クリスマス忘年会	12/19 クリスマス会
1月	1/9 お正月遊び	1/9 誕生茶話会 (新年会)	1/22 新年会	1/2~4 初詣
2月	2/3 節分 (豆まき)	2/3 節分 ・豆まき (甘納豆)、レクレーション 2/14 誕生茶話会 ・ショコラブッセ、ココアムース	2/3 節分	2/3 節分
3月	3/3 ひま祭り (コロナクラスターにて、3/30 に程変更)	3/3 誕生茶話会 (白玉団子づくり) ・ひな祭りの歌ほか合唱 ・お汁粉、甘酒	3/3 ひな祭り	3/3 ひな祭り
その他 随時実施	料理クラブ			

③行事の実施状況

	ゆうなぎの里	しおさい岬	能舞の里
4月			
5月	5/14 畑作業（苗植え） 5/15 植樹祭（ユニット別）	5/15 サンドイッチ屋さん 5/24 どら焼き屋さん 5/28 植樹祭	・お花見弁当
6月	6/5 クッキングクラブ中華まん作り 6/5 ゆうなぎの里植樹祭 6/26 ゆうなぎの里運動会	6/14 たこ焼き屋さん 6/28 おたますくい	・手作りあじさいゼリー 6/25（火）
7月	7/10 クッキングクラブ パフェ作り	7/17 創立祭&夏祭り	・夏祭り、創立祭 7/23（火） ・七夕昼食会〔流し素麺〕 7/25（木）
8月		8/10 大間稲荷神社例大祭 8/15 プチ屋台（フランクフルト屋さん） 8/29 実習生（栄養士）献立提供 8/30 プチ屋台（クレープ屋さん）	・馬鈴薯、ミニトマト収穫祭 8/2（金） ・大根、人参、万能葱植付 8/2（金） ・土用の丑〈昼食〉 8/7（水） ・お盆〈昼食〉 8/16（金）
9月	9/18 歌声広場	9/15 実習生交流会 9/16 敬老の日（昼食、紅白まんじゅう） 9/17 歌声広場 9/17 中秋の名月（十五夜まんじゅう、甘酒） 9/22 秋分の日（おはぎ）	・たぬきうどん 9/18（水） ・流し素麺 9/25（水）
10月	10/9 ゆうなぎの里秋祭り	10/4 生け花教室 10/7 避難訓練 10/16 秋の味覚バイキング 10/3 ハロウィンスイーツバイキング	・秋の収穫祭〈大根、甘藷 他〉 ・敬老会〈昼食〉 10/11（金）
11月	11/27 ゆうなぎの里敬老会	11/22 敬老会	・こども園ひがしどおり慰問〔舞踊・たわらづみ〕 11/28（火）
12月	12/4 クッキングクラブ ケーキ作り	12/24 クリスマス会	・クリスマス会〈昼食・おやつ〉 12/20（金） ・年末〈年越しそば〉 12/31（火）
1月		1/7 人日の節句（七草粥） 1/11 鏡開き（おしるこ） 1/15 小正月（小豆粥）	・小正月〈おせち料理〉 1/15（水）
2月	2/3 節分レク	2/14 バレンタイン（チョコケーキ） 2月中 ウィンドチャイム作り	・節分〈昼食・おやつ〉 2/4（火）
3月	3/18 居酒屋レク	3/14 ホワイトデー（ホワイトミニ） 3/20 春分の日（ばたもち） 3/21 ビンゴ大会 3/24 お刺身バイキング	・ひなまつり〈昼食・おやつバイキング〉 3/5（水）
その他 随時実施	ユニットレク随時（食レク・もの作り・ゲーム大会等）	機能訓練（作品作り）	※随時実施〔各ユニット行事〕 ・誕生会 ・カラオケ ・郷土芸能ビデオ視聴 ・日常軽運動 ・熱帯魚飼育 ・観葉植物鑑賞

④行事の実施状況

	いちいの森	佐井村保育所
4月		4/1 入所式、4/8 防火パレード、 4/18 歯科検診、4/23 内科検診、 4/25 お花見会、 ※毎月 避 難訓練・消火訓練を実施
5月		5/19 消防団観閲式、5/22 赤十 字登録式、5/29 総合避難訓練
6月	6/26 運動会	6/13 保育懇談会、6/27 運動会 総練習、6/29 運動会、6/26 避 難訓練
7月		7/5 七夕、7/13 社会福祉協議会 夏祭り、7/27、夕涼み会、7/23 プ ール開き、7/31 避難訓練
8月	8/28 100歳お祝い会	8/5 願掛け海遊び、8/15 村夏祭 り踊り参加、8/28 虫歯予防教 室、8/29 避難訓練、8/30 秋の 自然を楽しもう
9月	9/19 敬老会、こども園ひが しどおり慰問	9/2 虫歯予防教室、9/7 さい荘 夏祭り参加、9/13 お祭りパレ ード、9/27 避難訓練
10月	10/2 創立祭 10/24 紅葉ドライブ	10/25 内科検診、10/10 歯科検 診、10/17 総合避難訓練、10/20 保育懇談会
11月	11/12 100歳お祝い会 11/26 こども園ひがしどお り慰問	11/16 発表会、11/27 ゆうなぎ の里敬老会慰問、11/28 避難 訓練
12月	12/25 クリスマス会	12/6 中3保育実習、12/20 避 難訓練、12/24 クリスマス会
1月		1/9 新年子ども会、1/30 こま回 し大会、1/31 避難訓練
2月	2/3 節分レクリエーション 2/15 バレンタイン茶話会	2/1 冬の親子の集い、2/3 豆ま き会、2/13 記念撮影会、2/27 避難訓練
3月	3/4 ひな祭り茶話会	3/3 ひな祭り、3/8 修了式、3/26 避難訓練、3/27 お別れ会
その他 随時実施	誕生会（毎月） 最終金曜日開催	

⑤行事食の状況 ※一部抜粋

特養みろく苑	デイみろく苑	GHみろく苑
4/創立祭 ほたての炊き込みご飯、天麩羅、焼き物、炊き合わせ、和え物、茶碗蒸し、すまし汁	4/20 (水) 創立祭 ホタテの炊き込みご飯、天ぷら、茶碗蒸し、焼き物、炊き合わせ、和え物 (なます・ポテトサラダ)、すまし汁	4/19 創立祭 赤飯、すまし汁、天ぷら、煮しめ、鶏肉の八幡巻き、ナス田楽、茶碗蒸し、大根なます、フルーツ (オレンジ、イチゴ)
		5/5 端午の節句 ご飯、味噌汁、おさかなオムレツ、ブロッコリーの酢味噌かけ、シューアイス
7/7 七夕 わかめおにぎり、七夕そうめん、星のハンバーグ、七夕ゼリー 果物(オレンジ)	7/7 (木) 七夕 わかめおにぎり、七夕そうめん、星のハンバーグ、七夕ゼリー	7/7 七夕 七夕そうめん、星のハンバーグ、冬瓜のえびあんかけ、青りんごゼリー
7/24 土用の丑の日 うなぎ丼、大根と竹輪の煮物、きゅうりと若布の酢の物、酢の物 果物(すいか)	7/24 (水) 土用の丑の日 うなぎ丼、大根とちくわの煮物、きゅうりとわかめの酢もの、あさりと三つ葉の味噌汁	7/24 土用の丑の日 うなぎ、すまし汁、冬瓜のえびあんかけ、青りんごゼリー
8/14 お盆 赤飯、煮しめ、玉子豆腐、紅白なます、味噌汁 饅頭	8/15 (木) お盆 赤飯、すまし汁、煮しめ、卵豆腐、紅白なます	8/14 お盆 赤飯、すまし汁、天ぷら、煮しめ、ところてん
9/18 敬老会 太巻きといなり寿司、焼き物、揚げ物、煮物、和え物、いくら、果物(オレンジ)、すまし汁、紅白饅頭	9/16 (水) 敬老会 太巻きといなり寿司、焼き物、揚げ物、煮物、和え物、茶碗蒸し、いくら、果実、すまし汁	9/18 敬老会 赤飯、すまし汁、天ぷら、厚焼き玉子、金目鯛の西京焼き、鶏肉の八幡焼き、筑前煮、茶碗蒸し、大根と柚の甘酢和え
12/20 クリスマス、忘年会 ちらし寿司、赤魚の煮付け、茶碗蒸し、果物(いちご)、すまし汁	12/25 (水) クリスマス会 ピラフ、若鶏のごま照焼、ポテトサラダ、国産ゆず大根甘酢和え、もずくスープ	12/25 クリスマス えびピラフ、コンソメスープ、星のコロッケ、スパゲティサラダ、フルーツポンチ
12/31 年越し 炊き込みご飯、金目鯛の煮付け、長芋のゆかり和え、しば漬け 年越しそば		12/31 年越し ちらし寿司、年越しそば、天ぷら、金目鯛の西京焼き、煮しめ、茶碗蒸し、彩り大根なます
1/1 正月(元旦：朝) ご飯、おせち三点盛り、紅白なます、黒豆、味噌汁 1/1 正月(元旦：昼) 赤飯、天麩羅、銚込み高野の煮物、菜の花の辛し和え、いちご煮		1/1 正月 赤飯、すまし汁、鶏肉の八幡巻き、伊達巻、黒豆、いもあん、舞鶴かまぼこ、きゅうり漬け
2/2 節分 太巻きといなり寿司、白身魚フライ、煮物、和え物、すまし汁 節分和菓子	2/3 (月) 節分 太巻きといなり寿司、白身魚フライ、煮込み豆腐、菜の花の辛し和え、すまし汁 (あさり・三つ葉)	2/2 節分 エッグロール、いなり寿司、すまし汁、いわしの生姜煮、ストロベリーゼリー
3/3 ひな祭り ちらし寿司、鮭チーズフライ、菜の花の辛し和え、すまし汁、 ひなあられ	3/3 (月) ちらし寿司、鮭のチーズフライ、菜の花の辛し和え、すまし汁 (あさり・大葉)	3/3 ひな祭り ちらし寿司、すまし汁、うす味花型ハンバーグ、うどの酢の物

⑥行事食の状況 ※一部抜粋

GHみろくの郷	ひだまり	野辺地ホーム
	4/30 お花見 ちらし寿司、すまし汁、八幡巻き、2色焼売、野菜と油揚げのお浸し	4/22 お花見 さくらご飯、エビフライ、ミニハンバーグ、卵焼き、花形豆腐、煮豆、イチゴ
5/5 端午の節句 米飯、みそ汁（浅つきと豆腐）、お魚オムレツ、ブロッコリーの味噌がけ、シューアイヌ	5/5 こどもの日 チキンライス、スープ、兜型ハンバーグ、小松菜ときのこのソテー、マカロニサラダ、季節の和菓子（練り切り）	5/5 端午の節句 オムライス、グリーンサラダ、フルーツカクテル
		6/5 選択メニュー おにぎり or サンドイッチ、ポトフ、カリフラワーのマリネ、マカロニポリタン
7/7 七夕 七夕そうめん、星のハンバーグ、しめじと生揚げの煮物、プリン 7/24 土用の丑の日 うな井、すまし汁（オクラとはんぺん）、冬瓜のえびあんかけ、青りんごゼリー	7/1 創立祭 栗赤飯、すまし汁、茶碗蒸し、天ぷら盛合せ、赤魚西京焼き、 玉子焼き、エビサンド、彩りなます、金時豆、フルーツ、季節の和菓子（練り切り） 7/24 土用丑の日 うなぎの蒲焼丼、すまし汁、春雨の酢の物、デザート	7/8 七夕 鮭ご飯、そうめん汁、星のコロッケ、かぼちゃサラダ、羊羹 7/24 土用の丑の日 うな井、トマトのさとうがけ、青梅ゼリー
8/14 お盆 赤飯、すまし汁、天ぷら、煮しめ、なます		8/13 お盆 赤飯、煮しめ、茶わん蒸し、ようかん
9/16 敬老会 赤飯、すまし汁、天ぷら盛り合わせ、金目鯛西京焼き、筑前煮、鶏肉の八幡巻き、茶碗蒸し、大根とゆずの甘酢和え	9/17 敬老会 赤飯、すまし汁、天ぷら盛合せ、なます、エビサンド、厚焼き玉子、 一口昆布、薄紅花咲包み蒸し、錦糸卵のえびしんじょう、高野豆腐と露の煮物、茶碗蒸し、黒ゴマ団子、デザート（紅白ゼリー）	9/17 敬老会 栗ご飯、天ぷら（えび、舞茸、サツマイモ）、カニ風味高野豆腐、 寿玉子、木の葉豆腐、白いんげん豆、練り切り
		10/31 ハロウィン ご飯、カボチャシチュー、野菜サラダ、洋ナシ缶
		11/25 和食の日 わかめごはん、サンマの塩焼き、大根の酢の物、すまし汁
12/25 クリスマス カニピラフ、コンソメスープ、鳥から揚げ、スパゲッティサラダ、フルーツポンチ	12/25 クリスマス会 チキンライス、コーンクリームスープ、星型ハンバーグ、海老フライ、 鶏のもも照焼き、ペペロンチーノ風、ポテトサラダ、五目しんじょう、 果物、クリスマスケーキ	12/25 クリスマス カニピラフ、もみの木ハンバーグ、ポテトサラダ、チョコムース
12/31 年越し ちらし寿司、年越しそば、天ぷら、金目鯛西京焼き、煮しめ、茶碗蒸し、彩りなます	12/31 大晦日 年越しそば、いなり寿司、天ぷら盛合せ、出し巻玉子、酢の物、 茶碗蒸し	12/31 年越し ご飯、年越しそば、煮しめ、ひじきの白和え、ふんわりみたらしムース
1/1 正月（おせち風） 赤飯、すまし汁、鶏肉の八幡巻き、黒豆、いもあん、舞鶴かまぼこ、きゅうりの漬物	1/1 お正月 太巻寿司、お雑煮、伊達巻、黒豆煮、蒲鉾（鶴亀・初日の出）、 一口昆布、なます、八幡巻き、デザート（紅白ゼリー）	1/1 正月 赤飯、鯛の煮付け、信田煮、伊達巻、すまし汁

<p>2/3 節分 いなり寿司、すまし汁、いわしの生姜煮、 ストロベリーゼリー</p>	<p>2/2 節分 恵方巻、つみれ汁、いわしの梅しそフライ、 昆布豆煮、根菜サラダ、 豆しとぎ</p>	<p>2/3 節分 恵方巻、イワシの梅煮、きな粉プリン</p>
<p>3/3 ひな祭り ちらし寿司、すまし汁、うす味花型ハンバ ーグ、うどの酢の物</p>	<p>3/3 ひなまつり ちらし寿司、すまし汁、鶏そぼろ信田、2色 焼売、桜えびとオクラのお浸し、うぐいす 豆、桜色ロールケーキ (2種)</p>	<p>3/3 ひな祭り ちらし寿司、卵豆腐、ひじきと枝豆の白和 え、すまし汁</p>

⑦行事食の状況 ※一部抜粋

ラ・メール白山台	ラ・メール小中野	ゆうなぎの里
4/29 お花見 五目ちらし寿し すまし汁 海老団子の煮物 白桃デザート ジョア	4/29 お花見 五目ちらし寿し すまし汁 海老団子の煮物 白桃デザート ジョア	
5/5 子供の日 えびピラフ チーズハンバーグ 春雨スープ 豆腐サラダ 牛乳 5/24 開設記念行事 ご飯 豚汁 バーベキュー 飲み物 5/25 開設記念日 赤飯、すまし汁、天ぷら、茶碗蒸し、露と筍の胡麻和え、牛乳	5/5 子供の日 えびピラフ チーズハンバーグ 春雨スープ 豆腐サラダ 牛乳 5/24 開設記念行事 ご飯 豚汁 バーベキュー 飲み物 5/25 開設記念日 赤飯、すまし汁、天ぷら、茶碗蒸し、露と筍の胡麻和え、牛乳	
7/7 七夕 五目ちらし寿司 すまし汁 いか団子と冬瓜の煮物 牛乳	7/7 七夕 五目ちらし寿司 すまし汁 いか団子と冬瓜の煮物 牛乳	
7/24 土用の丑の日 うなぎの蒲焼丼 すまし汁 ところてん ごぼうサラダ 牛乳	7/24 土用の丑の日 うなぎの蒲焼丼 すまし汁 ところてん ごぼうサラダ 牛乳	
8/14 お盆 赤飯 すまし汁 天ぷら 煮しめ ヨーグルト	8/14 お盆 赤飯 すまし汁 天ぷら 煮しめ ヨーグルト	8/13 お盆 おこわ、八杯汁、天ぷら、ささげの油いため、かぼちゃの煮物、酢の物、ところてん、煮しめ おやつー白玉
9/16 敬老の日 赤飯 すまし汁 天ぷら 茶碗蒸し 紅白なます レモンヨーグルト 11/15 七五三 五目ちらし寿司 みそ汁 里芋の煮物 ヨーグルト	9/16 敬老の日 赤飯 すまし汁 天ぷら 茶碗蒸し 紅白なます レモンヨーグルト 11/15 七五三 五目ちらし寿司 みそ汁 里芋の煮物 ヨーグルト	9/27 敬老会 炊き込みご飯、そうめん、茶わん蒸し(具なし)、天ぷら、豚の角煮、焼き鮭、まぐろのたたき、甘えび、酢の物、ふわふわだんご、果物、ケーキ おやつープリン
12/24 クリスマス えびピラフ クリームシチュー 十品目の和サラダ、クリスマス三色デザート、ヨーグルト	12/24 クリスマス えびピラフ クリームシチュー 十品目の和サラダ、クリスマス三色デザート、ヨーグルト	12/25 クリスマス ピラフ、ビーフシチュー、グラタン、かに風味サラダ、フルーツ
12/31 年越し ご飯 年越しそば 天ぷら盛り合わせ 赤かぶ漬け	12/31 年越し ご飯 年越しそば 天ぷら盛り合わせ 赤かぶ漬け	12/31 大晦日 天ぷら、茶わん蒸し、鮭の塩焼き、酢の物、ご飯、すまし汁
1/1 お正月 赤飯 彩り紅白なます お雑煮風 くりきんとん 煮しめ 新春デザート	1/1 お正月 赤飯 彩り紅白なます お雑煮風 くりきんとん 煮しめ 新春デザート	1/1 お正月 おこわ、八杯汁、おせち
2/3 節分 五目ちらし寿し 菜の花の辛し和え すまし汁 ジョア	2/3 節分 五目ちらし寿し 菜の花の辛し和え すまし汁 ジョア	
3/3 ひな祭り 五目ちらし寿し 白桃デザート すまし汁 茶碗蒸し ジョア おやつ) ひなあられ 甘酒	3/3 ひな祭り 五目ちらし寿し 白桃デザート すまし汁 茶碗蒸し ジョア おやつ) ひなあられ 甘酒	3/5 ひな祭り ちらし寿司、そうめん、菜の花の梅おかか 和え、果物 おやつーおやつパイキング

⑧行事食の状況 ※一部抜粋

しおさい岬	能舞の里	いちいの森
4/17 春のピクニック風メニュー 五目いなり寿司、すまし汁、唐揚げ、卵ロール、フルーツ		
		5/5 こどもの日 鮭のちらし寿司、すまし汁、菜の花のお浸し、練り切り（真鯉・緋鯉）
	6/25 手作りおやつ・あじさいゼリー	6/26 運動会（弁当） サンドイッチ（イチゴ・ポテトサラダ・玉子）、エビフライ、ブロッコリー・トマト、ウインナー、さつまいもスティック、ゼリー
7/7 七夕 昼食：七夕そうめん、稲荷寿司、オクラとカニカマの和え物、フルーツみつ豆 おやつ：星くずまんじゅう、甘酒 7/17 夏祭り・創立祭 昼食：焼きそば、海苔巻、けの汁、タコ焼き、ポテト、焼鳥、アメリカンドック、枝豆、トマト、チョコバナナ おやつ：アイスクリーム 7/24 土用の丑の日 うなちらし、しじみのみそ汁、茶わん蒸し、大根ときゅうりの梅和え フルーツ	7/23 夏祭り・創立祭 昼食パイキング・焼きそば・三色おにぎり・フランクフルト・たこ焼き・さつまステック・唐揚げ・きゅうり1本付け おやつ・アイス〔きなこ、黒密、チョコ、キャラメル〕 7/25 七夕 昼食・七夕そうめん・お楽しみ天ぷら（ズッキーニ・なす・ピーマン）・オクラのおろし和え・ジョア・手作り七夕ようかん	7/8 七夕 七夕そうめん、和風竜田揚げ、卵豆腐、七夕ゼリー 7/24 土用の丑の日 うな井、八杯汁、ほうれん草お浸し、黒豆、スイカ
8/13 お盆 昼食：いなり寿司、海苔巻き、そうめんのすまし汁、天ぷら、煮しめ、フルーツ おやつ：おはぎ 夕食：小豆のおこわ、みそ汁、千草蒸し、かぼちゃの煮物、漬け物	8/7 土用の丑の日 昼食・うな井・そうめん汁・大根サラダ・野菜ジュース・いちごのレアチーズケーキ 8/16 お盆 昼食・赤飯・すまし汁・天ぷら盛合わせ（えび・かぼちゃ・なす・ピーマン）・彩りなます おやつ・りんご水まんじゅう・メロンゼリー・ジョア・ロールケーキ・チョコレートムース	8/14 お盆 赤飯、澄まし汁、煮しめ、揚げ茄子煮浸し、ゴールドキウイ
9/9 重陽の節句 おやつ：栗の蒸しパン 夕食：栗御飯、みそ汁、カレイの煮付け、秋ナスの揚げびたし、菊の酢の物	9/25 流しそうめん ・流しそうめん・きゅうりのツナ和え・ヨーグルト	9/19 敬老会 寿司三貫（マグロ・サーモン・えび）、天ぷら（えび・南瓜・舞茸）、高野豆腐の煮物、さつま芋の甘煮、大根なます、黒豆、ぶどう、ゼリー、和菓子
	10/11 敬老会 昼食・五目御飯・お吸い物・えびの天ぷら・小松菜のおひたし・茶わん蒸し・ミルージュ おやつ・三種のプチケーキ・プリン	10/2 創立祭 栗ご飯、すまし汁、銀鱈の西京焼き、炊き合わせ、昆布巻き、梨
12/21 冬至 昼食：けんちんうどん、薩摩芋天ぷら、温泉卵、ゆずゼリー おやつ：おはぎ		

<p>12/24 クリスマス (バイキング)</p> <p>昼食: ごはん、全粥、エビピラフ、ピザ、カレー、みそ汁、クラムチャウダー、フライドチキン、エビフライ、カニ甲羅グラタン、星型ハンバーグ、鮭のちゃんちゃん焼、ウィンナー、ポテト、オニオンリング、テリース、ピンチョス、チーたらカマンペール、シーザーサラダ、フルーツ盛</p>	<p>12/20 クリスマス</p> <p>昼食・ハヤシライス ・コーンスープ ・クリスマスチャウダー ・野菜サラダ ・カニ甲羅グラタン蟹 ・飲む野菜と果実ジュース</p> <p>おやつ・選択おやつ [一つ]</p>	<p>12/25 クリスマスバイキング</p> <p>カニピラフ、卵粥、コーンスープ、エビフライ、クリームコロッケ、照り焼きチキン、肉団子、ポテトサラダ、一口焼き芋、フルーツボンチ、ブルーチェ</p>
<p>12/31 年越し</p> <p>昼食: 握りすし、お吸い物、ミニオードブル、茶わん蒸し、フルーツ</p> <p>おやつ: 餅ムース (あずき)</p> <p>夕食: 年越しそば、天ぷら、温泉卵</p>	<p>12/31 年越し</p> <p>昼食・年越しそば ・海老天 ・とろろ芋 ・富士山ゼリー ・練り切り [和菓子]</p> <p>おやつ・ショコラブッセ</p>	<p>12/31 年越し</p> <p>年越しそば (エビ天)、手作り卵豆腐、さつま芋甘煮、ほうれん草お浸し</p>
<p>1/1 正月</p> <p>昼食: 海鮮丼、お雑煮、おせち盛り合わせ①、フルーツ</p> <p>おやつ: 干支まんじゅう、甘酒</p> <p>夕食: 稲荷寿司、そうめん (温)、おせち盛り合わせ②</p>	<p>1/15 お正月</p> <p>昼食・赤飯・タラ汁風・三点盛合わせ (昆布巻・栗きんとん・黒豆) ・寿玉子焼き・寿高野豆腐煮</p> <p>おやつ・フルーツ (みかん)</p>	<p>1/1 正月</p> <p>赤飯、すまし汁、赤魚塩焼き、煮しめ、黒豆、大根なます、昆布巻き、栗きんとん、紅白ゼリー、練り切り</p> <p>1/7 七草の日</p> <p>七草粥、みそ汁、筑前煮、白菜のお浸し、ヨーグルト</p>
<p>2/3 節分</p> <p>のり巻き、そば、いわしの梅煮、五目煮、フルーツ</p>	<p>2/4 節分</p> <p>昼食・さつまいもごはん・せんべい汁・いわしの三平煮・卵の花・ピルス・節分プリン・蒸しケーキ</p>	<p>2/3 節分</p> <p>いなり寿司、けんちん汁、いわし生姜煮、五目煮、イチゴ、練り切り (赤鬼・青鬼)</p>
<p>3/3 ひなまつり</p> <p>昼食: ちらしずし、お吸い物 (はまぐり)、天ぷら、菜の花のおひたし、茶わん蒸し</p> <p>おやつ: ひなまつりケーキ、甘酒</p>	<p>3/5 ひなまつり</p> <p>昼食・五目ちらし寿司・八杯汁・ぶりの煮付・茶碗蒸し (栗) ・ひな祭りゼリー</p> <p>ひなまつりバイキング</p> <p>・三種の練り切り・いちごムースケーキ・ひなあられ・三色ゼリー・甘酒</p>	<p>3/4 ひな祭り</p> <p>雛ちらし、すまし汁、菜の花のお浸し、イチゴ、ひなあられ、三食ゼリー、甘酒</p>

10. 各事業の研修実施状況

①内部研修の実施状況

	特養みろく苑	デイみろく苑	GHみろく苑
4月	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度の基本方針について（事業計画）4/24 感染症対策について 4/19 	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度の基本方針について（4/5） ケアプラン作成について（4/12） 	<ul style="list-style-type: none"> 理念及び令和6年度の基本方針について 4/24 非常災害時の対応について 4/24
5月	<ul style="list-style-type: none"> 感染症対策について 5/22 	<ul style="list-style-type: none"> 接遇について（5/10） 認知症について（5/10） 	<ul style="list-style-type: none"> 福祉現場における倫理及び法令遵守 5/22
6月	<ul style="list-style-type: none"> 感染症対策について PPEの付け方・脱ぎ方・手指消毒について 6/19 	<ul style="list-style-type: none"> 権利擁護について（6/19） 	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者虐待防止の理解と職員の役割 6/19
7月	<ul style="list-style-type: none"> 身体拘束の理解と排除に向けた取り組みについて 7/24 生産性向上モデル事業実践報告 7/24 	<ul style="list-style-type: none"> 法令遵守について（7/4） 感染症について（7/24） 	<ul style="list-style-type: none"> 救命救急について 7/24
8月	<ul style="list-style-type: none"> おむつ講習会 8/8、8/14、8/29 歯科口腔研修 8/9 職場のハラスメントについて 8/21 	<ul style="list-style-type: none"> 安全運転講習会（8/1） 個人情報保護について（8/21） 	<ul style="list-style-type: none"> 身体拘束の理解と排除に向けた取り組みについて 8/21
9月	<ul style="list-style-type: none"> おむつ講習会 9/5、9/9、9/11、9/19 感染症対策について 9/25 	<ul style="list-style-type: none"> 緊急時の対応について（9/25） 	<ul style="list-style-type: none"> リスクマネジメントの考え方について 9/25
10月	<ul style="list-style-type: none"> おむつ講習会 10/15 トランスファーボード、スライディングシート、体位交換シートについて 10/23 	<ul style="list-style-type: none"> 身体拘束・高齢者虐待（10/23） 	<ul style="list-style-type: none"> 介護現場におけるプライバシー保護について 10/23
11月	<ul style="list-style-type: none"> 喀痰吸引研修 11/19～ 	<ul style="list-style-type: none"> 介護事故について（11/20） 	<ul style="list-style-type: none"> 10の研修テーマについて（伝達研修） 11/20
12月	<ul style="list-style-type: none"> 喀痰吸引研修～1/14まで 	<ul style="list-style-type: none"> 業務継続計画について（12/18） 	<ul style="list-style-type: none"> 介護用具について（スライディングボード） 12/18
1月	<ul style="list-style-type: none"> 介護サービスにおける接遇とコミュニケーション 1/22 	<ul style="list-style-type: none"> 認知症について（1/22） 	<ul style="list-style-type: none"> 認知症介護実践者基礎研修について（伝達研修） 1/21
2月	<ul style="list-style-type: none"> 「介護現場におけるプライバシー保護」 「福祉現場における倫理及び法令遵守」 「認知症の理解とケアのあり方について」 「身体拘束の理解と排除に向けた取り組み」 「日常生活自立支援事業と成年後見制度について」 2/18 	<ul style="list-style-type: none"> 非常災害対応と計画について（2/19） 	<ul style="list-style-type: none"> 介護サービスにおける接遇とコミュニケーション 2/19
3月	<ul style="list-style-type: none"> 来年度基本方針について（次年度事業計画） 3/19 	<ul style="list-style-type: none"> 来年度基本方針について（3/19） 	<ul style="list-style-type: none"> 医療について 3/19 来年度基本方針について 3/19

②内部研修の実施状況

	GHみろくの郷	ひだまり	野辺地ホーム
4月	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度の基本方針について（事業計画）4/22 身体拘束廃止委員会 4/25 	<ul style="list-style-type: none"> サービス提供基本理念について 4/25 	4/24 職員全体研修 <ul style="list-style-type: none"> 介護職員処遇改善計画の説明と周知 「高齢者虐待防止について」（動画視聴）
5月	<ul style="list-style-type: none"> 感染症及び食中毒の予防と蔓延防止について 5/21 看取り介護の理念と理解 5/21 	<ul style="list-style-type: none"> 職員の質向上について 5/29 救命救急について 5/29 	5/31 職員全体研修 <ul style="list-style-type: none"> 事故防止委員会からの事故検証報告 講演「私たちができる食支援のために」 講師 青森慈恵会病院摂食嚥下障害認定看護師 丹藤 淳氏
6月	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者虐待防止の理解と職員の役割 6/19 	<ul style="list-style-type: none"> 身体拘束について 6/26 	6/25 <ul style="list-style-type: none"> 虐待、身体拘束廃止委員会、対応状況報告 講演「高齢者の特性を知り感染拡大リスクを最小限に抑制するために」 講師 公立野辺地病院感染管理認定看護師 工藤一美氏
7月	<ul style="list-style-type: none"> 救命救急について 7/22 身体拘束廃止委員会 7/22 	<ul style="list-style-type: none"> 育児・介護休業規定について 7/24 終末期医療・ターミナルケアについて 7/24 	7/11 職員全体研修 <ul style="list-style-type: none"> 消防総合訓練（通報、避難、消火訓練）
8月	<ul style="list-style-type: none"> 介護現場におけるプライバシー保護について 8/19 	<ul style="list-style-type: none"> ハラスメント防止について 8/27 介護におけるプライバシー保護について 8/27 	8/23 職員全体研修 <ul style="list-style-type: none"> ノーリフトケア研修
9月	<ul style="list-style-type: none"> 福祉現場における倫理及び法令遵守 9/19 	<ul style="list-style-type: none"> 個人情報の取り扱いについて 9/26 褥瘡予防のシーツ交換について 9/26 	9/25 職員全体研修 <ul style="list-style-type: none"> 「介護施設のコンプライアンスについて」（動画視聴） 身体拘束防止委員会報告について
10月	<ul style="list-style-type: none"> リスクマネジメントの考え方について 10/16 身体拘束廃止委員会 10/16 	<ul style="list-style-type: none"> リスクマネジメントについて 10/24 	10/30 職員全体研修 <ul style="list-style-type: none"> 防災、総合訓練（通報、避難、消火訓練） 業務改善計画検証訓練実施（炊き出し訓練ほか）
11月	<ul style="list-style-type: none"> 接遇とコミュニケーションについて 11/18 	<ul style="list-style-type: none"> 接遇について 11/27 腰痛予防について 11/27 	11/27 職員全体研修 <ul style="list-style-type: none"> 「青森県感染症対策特別研修報告」報告者 看護師 四戸知佳子 「職場のハラスメント・カスタマーハラスメント研修」報告者 近藤仁美
12月	<ul style="list-style-type: none"> ノロウイルスについて 12/16 	<ul style="list-style-type: none"> 労働・安全管理について 12/26 感染症対策について 12/26 	
1月	<ul style="list-style-type: none"> インフルエンザについて 1/28 身体拘束廃止委員会 1/28 	<ul style="list-style-type: none"> 認知症について 1/28 	
2月	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症対策について 2/17 	<ul style="list-style-type: none"> 医療と介護の連携について 2/26 	2/26 職員全体研修 「司会悪化による事故防止」（交通安全動画視聴）
3月	<ul style="list-style-type: none"> 夜間急変時の対応 3/18 	<ul style="list-style-type: none"> 非常災害計画策定について 3/27 	3/27 「新型コロナウイルス感染症完成発生シミュレーション」机上訓練実施

③内部研修の実施状況

	ラ・メール白山台	ラ・メール小中野	居宅（みろくの郷）
4月	・事業計画・BCPについて 4/17	・事業計画について 4/19 ・身体拘束について	
5月	・地域包括ケアシステムについて 5/24	※新型コロナクラスターで中止	
6月	・休業規程とハラスメント対策について 6/20	・権利擁護、虐待防止について 6/21	「拒否・依存・攻撃・・・その時どうする？精神科医からのアドバイス』
7月	・消防計画に関する知識と訓練 7/17	・感染症予防について 7/21	設内研修「口腔ケアの実際」
8月	・職員口腔ケア技術支援研修～歯科衛生士による口腔健康管理指導～8/20	※新型コロナクラスターで中止	・令和6年度 ゲートキーパー育成研修 ・法人内研修(ケアマネ部会)「適切なケアマネジメント手法」について
9月	・医療ケア～糖尿病について 9/18	・虐待防止について 9/20 ・排泄ケアについて	主任介護支援専門員スキルアップ研修「みんなで考えよう！課題分析標準項目を実践するために」
10月	・感染症、食中毒の予防と蔓延防止について 10/22	・感染症予防について 10/21	令和6年度青森県介護支援専門員及び介護サービス提供者合同研修(アセスメントとモニタリングは多職種協働で！)
11月	・リスクマネジメントについて 11/20	・職員口腔ケア技術支援研修～歯科衛生士による口腔健康管理指導～11/22	令和6年度 認知症キャラバンメイトフォローアップ研修
12月	・高齢者虐待防止の理解と職員の役割 12/23	・身体拘束について 12/20	令和6年度 青森県介護支援専門員スキルアップ研修
1月	・身体拘束の排除について 1/22	・感染症について 1/21	八戸地域保健医療圏域における病院とケアマネジャーの入退院の調整ルールの手引き改定に係る説明会
2月	・栄養ケアについて 2/25 ・感染症対策、リスクマネジメントフォローアップ 2/25	・認知症ケアについて 2/21	令和6年度 住宅改修・福祉用具アドバイザー事業研修会
3月	・集団リハビリの考え方 3/19 ・身体拘束、高齢者虐待防止フォローアップ研修 3/19	・来年度事業計画について 3/21	社会福祉法人吉幸会 法人内研修(ケアマネ部会)「適切なケアマネジメント手法」について

④内部研修の実施状況

	ゆうなぎの里	しおさい岬	能舞の里
4月	・令和6年度事業計画書について 4/24	4/25 ・令和5年度事業計画報告 ・令和6年度事業計画書について ・介護職員等処遇改善加算等 処 遇改善計画書	①職員資質向上のための研修 ⑦倫理及び法令遵守に関する研修 ⑩接遇とコミュニケーションに関 する研修 ⑰ハラスメントに関する研修 ⑱法人理念及びサービス提供方針 に関する研修
5月	・虐待防止について、指針説明 5/22	5/23 ・入所者のプライバシーに関する 理解と共有	⑳就業規則、運営管理規程に関す る職員研修
6月	・プライバシー保護について 6/27	6/27 ・認知症の理解と対応 ・食中毒などについて	㉑介護技術向上に関する研修〈ユ ニチャームお尻洗浄合同研修〉
7月	・口腔衛生管理体制について 7/24 「口腔ケアの必要性」(講師 佐 井歯科)	7/25 ・高齢者の人権擁護・権利擁護 について(不適切なケアを考 える)	㉒消防計画に関する周知・訓練と 研修 ㉓非常災害対策に関する周知と徹 底 ㉔業務継続計画に関する研修
8月	・育児休業、介護休暇取得につ いて 8/29 ・ハラスメントについて 8/29 ・タイムレコーダー導入に関す る注意事項 8/29	8/22 ・「介護職の倫理と基本原則につ いて」 ・「介護職として必要なコミュニ ケーションの基本を理解しよ う」～記録の目的と書き方ポ イント～ ・AEDの操作確認について	㉕感染症、食中毒の予防及び蔓延 の防止、衛生教育研修〔1回目〕 ㉖医療的ケアに関する研修
9月	・感染予防について、ガウンテク ニック (感染委員会から) 9/25	9/26 ・高齢者虐待防止に関すること ・BCP(事業継続計画)について	㉗認知症及び認知症ケアに関する 研修 ㉘終末期医療とターミナルケア・ 精神的ケアに関する研修 ㉙高齢者虐待防止に関する研修〔1 回目〕
10月	・BCP(業務継続計画)について 10/23	10/24 ・身体拘束等の排除について	㉚褥瘡予防のための研修 ㉛喀痰 吸引に関する研修 ・口腔ケア研修
11月	・ACPについて 11/27 ・窒息時の対応について 11/27	11/28 ・事故の発生と再発防止について ～移乗時の注意点など～	㉜事故の発生又はその再発の防 止、発生等緊急時の対応に関す る研修〔1回目〕 ㉝処遇改善加算に関する職員研修
12月	・コロナ感染症対策について (感染委員会から) 12/27	12/26 ・感染症の対応について	入所者のプライバシー保護に関す る研修 ㉞感染症、食中毒の予防及び蔓延 の防止、衛生教育研修〔2回目〕 ㉟㊱育児休業、介護休業規程に関 する職員研修

1月	<ul style="list-style-type: none"> 施設内事例発表 1/22 虐待防止について 1/22 	1/30 <ul style="list-style-type: none"> 職場内ハラスメント防止について ※コロナ感染により資料配布にて全体周知とする	③個人情報保護研修 ④身体拘束等の排除に関する研修 [1回目] ⑫介護技術向上に関する研修
2月	<ul style="list-style-type: none"> 口腔衛生状況について 2/26 (講師 佐井歯科) 	2/27 <ul style="list-style-type: none"> 交通安全に関すること 褥瘡の予防と対応策 	③ 身体拘束等の排除に関する研修 [2回目] ⑧ 事故の発生又はその再発の防止、発生等緊急時の対応に関する研修 [2回目] ⑪高齢者虐待防止に関する研修 [2回目]
3月	<ul style="list-style-type: none"> 施設内事故報告 3/25 施設内事例発表 3/25 	3/27 <ul style="list-style-type: none"> 吸引器の準備と片付け方など 高齢者虐待防止マニュアルについて BCP (机上訓練) について 	⑮救命救急及び緊急時対応に関する研修

⑤ 内部研修の実施状況

	いちいの森	保育所
4月		保育所運営・保育理念・保育方針について（職員会議） ハラスメントについて(4/25)
5月		給食指導について(5/10)
6月	6/1 新人職員採用時研修（1名） 6/10 新人職員採用時研修（1名） 6/13・6/24 陰部洗浄（講師：ユニ・チャーム）	
7月	7/10 新人職員採用時研修（1名） 7/19・7/23 ポジショニング（褥瘡予防）	楽しいプールあそびについて (7/5)
8月	8/1 新人職員採用時研修（1名） 8/20・23 事故防止・ヒアリハットについて	乳幼児の救命処置(8/8)
9月	9/1 新人職員採用時研修（1名） 6/11 新人職員採用時研修（1名） 9/14 ポジショニング（臥床時） 9/27 ポジショニング（ベッド上で の食事摂取）	不審者訓練について(9/4) 虐待防止について(9/11)
10月	10/10 ポジショニング(ベッド上で の食事摂取)	バスの安全について(10/16) ミニマナー講座(10/17)
11月	11/8・29 介護用語と感染予防	
12月	12/17 感染予防	感染症対策研修(12/17)
1月	1/15 虐待防止と身体拘束	
2月	2/19・21 緊急時の対応・利用者本 位の支援について	
3月	3/31 次年度事業計画	年度末反省・新年度に向けて (3/12)

⑥外部研修の受講状況

	特養みろく苑	デイサービスみろく苑	GHみろく苑
4月			・田子町集団指導 4/8
5月	・働く高齢労働者の安全と観光確保 5/17		
6月	・年金委員会全体研修 6/25 ・安全運転管理者講習 6/25 ・R6年度 喀痰吸引研修 7/2		
7月	・R6年度 喀痰吸引研修 7/2 ・青森県生産性向上モデル事業 実績報告会 7/3 ・時間外労働の上制限への対応と留意点について 7/17 ・社会福祉施設における労働災害防止対策 7/10 ・青森県生産性向上モデル事業 実績報告会 7/3 ・吉幸会職種別研修「給食部会」7/12 ・吉幸会「グローイングステージ研修」7/17	・法人研修：ケアマネ部会	・吉幸会「グローイングステージ研修」7/17
8月	・業務改善に係る実績報告とディスカッション 8/28 ・喀痰吸引研修 8/24. 8/25 ・吉幸会職種別研修「ケアマネ部会」8/23 ・八戸地区介護保険事業者協会研修会「高齢者保健福祉施策の現状と課題」8/27		・吉幸会「ケアマネ部会」研修 8/23 ・八戸地区介護保険事業者協会研修会 8/27 ・新しい視点で観察力を磨こう！ 8/29
9月	○10の研修テーマ Aコース 9/27 ・「感染症、食中毒の予防及び蔓延の防止について」 ・「リスクマネジメントの考え方について」	・認知症実践者研修 ・法人研修：インストラクターステージ研修	・「10の研修テーマ」Aコース 9/27 ・青森県認知症介護実践研修 9/19 ・吉幸会「スキルアップ研修」9/24 ・あおもりノーリフティングケア研修 9/25
10月	○10の研修テーマ Bコース 10/4 ・「介護現場におけるプライバシー保護」 ・「福祉現場における倫理及び法令遵守」 ・「認知症の理解とケアのあり方について」 ・「身体拘束の理解と排除に向けた取り組み」 ・「日常生活自立支援事業と成年後見制度について」 ○10の研修テーマ Cコース 10/9 ・「介護サービスにおける接遇とコミュニケーション」 ○10の研修テーマ Dコース 10/25 ・「高齢者虐待防止の理解と職員の役割」 ・「ターミナルケアへの取り組みと精神的ケアについて」 ・職員交換研修 10/15～19	・10のテーマ研修 (Bコース) ・10のテーマ研修 (Cコース) ・メンター研修	・「10の研修テーマ」Bコース 10/4

11月	<ul style="list-style-type: none"> ・マイナ保険証・在職者の年金受給等について 11/12 ・ハラスメントの理解と対策 12/30 		<ul style="list-style-type: none"> ・「10の研修テーマ」Cコース 10/9 ・「10の研修テーマ」Dコース 10/25 ・KAI-GO!!セミナー11/15 ・吉幸会「アクションステージ研修」11/26
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・パワーハラスメント対策及びフリーランス 12/19 ・事業者間取引適正化等法 12/19 介護支援専門員対面研修 12/20 	<ul style="list-style-type: none"> ・入浴介助加算研修 	
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症介護基礎研修 1/17. 1/18 ・介護職員の口腔ケアに対する知識・技術の習得、口腔衛生管理体制の研修会 1/23 ・改正育児、介護休業法等及び同一労働同一賃金に係るオンライン説明会 1/24 <ul style="list-style-type: none"> ・健康保険委員・年金委員地区別研修会 1/29 		
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・介護支援専門員 対面研修 2/28 ・八戸地域防災協会三戸部会総会 2/21 ・健康保険委員 Web セミナー2/17 		<ul style="list-style-type: none"> ・グループホーム協議会「コンプライアンス・虐待防止セミナー」2/20
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・吉幸会職種別研修「ケアマネ部会」3/19 		<ul style="list-style-type: none"> ・吉幸会「第2回ケアマネ部会」研修 3/19

⑦外部研修の受講状況

	GHみろくの郷	ひだまり	野辺地ホーム
4月			4/26 ・新任相談員研修 受講者 山田恵
5月		・老人福祉施設新任職員研修 5/24	
6月		・短期専門講習「接遇マナー」 6/3	6/22・23 介護福祉士実習指導者講習会 受講者 田中政明
7月	吉幸会研修：グローイングステージ研修 7/17	・医療的ケア履修者演習前講座 7/2 ・相談・調整役に求められる対人スキル 7/10 ・施設ケアマネ研修会 7/12 ・職種別研修「給食部会」 7/12 ・職種別研修「介護部会」 7/17 ・青森県認知症介護実践者研修 7/22・23 ・医療的ケア履修者演習前講座基本研修「演習」7/25・26	7/10 ・新人研修①「看護職の役割と責任/社会人基礎力を身につける」 受講者 横濱夕綺
8月	吉幸会 「ケアマネ部会」研修 8/23	・青森県認知症介護実践者研修 8/1・2	
9月	吉幸会研修：インストラクターステージ研修 9/24	・技能実習責任者講習 9/3 ・吉幸会スキルアップ研修 インストラクターステージ研修 9/24 ・認知症介護基礎研修 9/26	9/21 ・准看護師対象研修「看護記録を学ぼう」 受講者 横濱夕綺 9/27 ・介護サービス情報の公表制度に係る研修 受講者 澤田朱音
10月		・青森県認知症介護実践者研修報告会 10/25 ・メンター育成研修 10/30	10/4 ・福祉サービス苦情解決関係者等研修会 受講者 近藤仁美 10/9 ・介護サービス情報の公表制度に係る研修 受講者 久末時子 10/15～17 ・法人内交換研修（能舞の里） 受講者 澤田朱音
11月		・吉幸会スキルアップ研修 アクションステージ 研修 11/26 ・八戸地域介護サービス協議会栄養士部会研修 11/7 ・認知症介護基礎研修 11/26 ・技能実習指導員講習 11/28 ・技能実習生生活指導員講習 11/29	11/17 ・青森県感染症対策特別研修 受講者 四戸知佳子 11/26 ・アクションステージ研修 受講者 横濱夕綺

12月			
1月	グループホーム協議会「コンプライアンス・虐待防止セミナー」 2/20		
2月			
3月			<p>3/19</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講演「病前情報を基にした目標設定と自立支援-HAL腰タイブによる早期治療効果」 <p>講師 青森慈恵会病院リハビリテーション部 部長佐々木 潤氏 受講者 横濱夕綺、四戸知佳子</p> <p>3/20</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症介護基礎研修 (6名受講)

⑧外部研修の受講状況

	ラ・メール白山台	ラ・メール小中野	居宅（みろくの郷）
4月			
5月			
6月	<ul style="list-style-type: none"> 安全管理対策担当者養成研修 6/7 認知症サポーター養成講座 6/26 		「拒否・依存・攻撃…その時どうする？精神科医からのアドバイス」
7月	<ul style="list-style-type: none"> 吉幸会「グローイングステージ研修」7/17 吉幸会職種別研修「給食部会」7/12 青森県喀痰吸引等研修7/1, 23, 24 安全衛生推進者養成講習会7/30, 31 	<ul style="list-style-type: none"> 吉幸会「グローイングステージ研修」7/17 吉幸会職種別研修「給食部会」7/12 	「令和6年度 介護テクノロジー展&実践事例から学ぶ業務改善セミナー」
8月	<ul style="list-style-type: none"> 吉幸会職種別研修「ケアマネ部会」8/23 	<ul style="list-style-type: none"> 吉幸会職種別研修「ケアマネ部会」8/23 	社会福祉法人吉幸会 法人内研修（ケアマネ部会）「適切なケアマネジメント手法」について
9月	<ul style="list-style-type: none"> 青森県喀痰吸引指導者の伝達講習9/9 吉幸会「インストラクトステージ研修」9/24 介護サービス情報の公表制度「10の研修テーマ」 Aコース9/27 	<ul style="list-style-type: none"> 吉幸会「インストラクトステージ研修」9/24 介護サービス情報の公表制度「10の研修テーマ」 Aコース9/27 	主任介護支援専門員スキルアップ研修「みんなで考えよう！課題分析標準項目を実践するために」
10月	<ul style="list-style-type: none"> 介護サービス情報の公表制度「10の研修テーマ」 Bコース10/4 Cコース10/9 Dコース10/25 	<ul style="list-style-type: none"> 介護サービス情報の公表制度「10の研修テーマ」 Bコース10/4 Cコース10/9 Dコース10/25 	八戸圏域連携中核都市圏 高齢者福祉に関する理解促進事業 令和6年度高齢者福祉合同研修会 「死にゆく人の心に寄り添う～スピリチュアルとは～」
11月	<ul style="list-style-type: none"> 吉幸会「アクションステージ研修」11/26 	<ul style="list-style-type: none"> 吉幸会「アクションステージ研修」11/26 	「在宅のケアマネジメントで行う家族支援の基本～事例と支援者の思考プロセスを通じて考えよう～」
12月			令和6年度 認定調査従事者現任研修
1月	<ul style="list-style-type: none"> 青森県喀痰吸引実地研修 	<ul style="list-style-type: none"> 青森県認知症介護基礎研修 1月 	八戸地域保健医療圏域における病院とケアマネジャーの入退院の調整ルールの手引き改定に係る説明会
2月	<ul style="list-style-type: none"> ケアプランデータ連携システム勉強会 2/12 		令和6年度 住宅改修・福祉用具アドバイザー事業研修会
3月	<ul style="list-style-type: none"> 吉幸会職種別研修「ケアマネ部会」3/19 	<ul style="list-style-type: none"> 吉幸会職種別研修「ケアマネ部会」3/19 	社会福祉法人吉幸会 法人内研修（ケアマネ部会）「適切なケアマネジメント手法」について

⑨外部研修の受講状況

	ゆうなぎの里	しおさい岬
4月		<ul style="list-style-type: none"> ・吉幸会新任相談員研修 4/5 ・吉幸会新任施設長研修 4/22 ・吉幸会研修委員会会議 4/26
5月		<ul style="list-style-type: none"> ・吉幸会施設長会議 5/9 ・介護施設における安全対策担当者養成研修（オンライン） 5/28 ・吉幸会研修委員会会議（オンライン） 5/31
6月		<ul style="list-style-type: none"> ・吉幸会研修委員会会議 6/11
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・職種別研修会「給食部会」 7/12 ・法人研修「グローイングステージ」 7/17 	<ul style="list-style-type: none"> ・職種別研修会「給食部会」 7/12 ・吉幸会グローイングステージ研修 7/17 ・認知症ケア（オンライン） 7/17
8月		<ul style="list-style-type: none"> ・吉幸会研修委員会会議 8/6 ・吉幸会職種別研修「ケアマネ部会」 8/23
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・ICT体験フェア 9/3 	<ul style="list-style-type: none"> ・吉幸会研修委員会会議 9/10 ・吉幸会インストラクトステージ研修 9/24 ・「10の研修テーマ」に係る研修会 9/27
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度福祉サービス苦情解決関係者等研修会 10/4 ・青森県社協「10のテーマ」 10/4 10/9 ・緩和ケアについて 10/25 	<ul style="list-style-type: none"> ・「業務継続計画未策定減算」と「机上訓練」に関する研修（オンライン） 10/2 ・「10の研修テーマ」に係る研修会 10/4 ・吉幸会研修委員会会議 10/8 ・「10の研修テーマ」に係る研修会 10/9 ・高齢者虐待・身体拘束を弁護士が徹底解説（オンライン） 10/18 ・「10の研修テーマ」に係る研修会 10/25 ・令和6年度 第1回大間病院看護部研修会 10/25 ・加算算定の重要性と押さえるべきポイント（オンライン） 10/31
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・法人フェス「2024福祉フェス」 11/9 ・北通り地区における保健・医療・福祉の関係職種 11/21 ・法人研修「アクションステージ」 11/26 ・R6年度地域保健関係者研修「感染症対策」 11/27 	<ul style="list-style-type: none"> ・吉幸会研修委員会会議 11/5 ・2024福祉フェス in のへじ 11/9 ・ユニットリーダー研修（オンライン） 11/12～13 ・吉幸会施設長会議 11/14 ・ユニットリーダー研修（実地研修） 11/26～29 ・吉幸会アクションステージ研修（初級） 11/26
12月		<ul style="list-style-type: none"> ・吉幸会研修委員会会議 12/10
1月		<ul style="list-style-type: none"> ・認知症介護基礎研修（オンライン） 1/24
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・むつ保健所管内給食施設栄養管理指導事業 2/26 	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症介護基礎研修（オンライン） 2/7 ・感染対策に係る研修会 2/25
3月		<ul style="list-style-type: none"> ・認知症介護基礎研修（オンライン） 3/10 ・介護事故を防ぐためのリスク管理（オンライン） 3/14 ・吉幸会職種別研修「ケアマネ部会」 3/19

⑩外部研修の受講状況

	能舞の里	いちいの森	佐井村保育所
4月	・本部研修委員会〈オンライン〉4/26(金) 〈主任〉		
5月	・施設長会議、研修〈法人本部、東奥日報社八戸ビル〉5/9(木)〈施設長〉 ・本部研修委員会〈オンライン〉5/21(火) 〈主任〉 ・科学的介護推進体制加算〈LIFE〉研修 5/23(木)〈主任〉		・研修委員会(5/13) ・発達相談連絡協議会 (5/16) ・職種別研修チームミーテ ィング (5/21)
6月	・本部研修委員会〈ひだまり〉6/11(火) 〈主任〉		・むつ支部主任部会(6/4) ・むつ支部3歳児部会 (6/13) ・青森県保育研究大会 (6/17) ・むつ支部子育て支援部 会(6/18) ・むつ支部5歳児部会 (6/19) ・むつ支部施設長部会 (6/25) ・煙火講習(6/26) ・むつ支部給食部会 (6/27)
7月	・外国人技能実習生N2、N1受験〈青森中 央学院大学〉7/7(日)〈シスカ・マヤン〉 ・本部研修委員会〈オンライン〉7/18(木) 〈主任〉 ・法人給食部会(野辺地ホーム)7/12(金) 〈主任・長谷川栄養士〉 ・法人グローイングステージ研修〈法人本 部、東奥日報社八戸ビル〉7/17 (水)〈川端諒・三國〉	7/12 吉幸会職種別研修「給 食部会」	・子ども発達相談連絡協 議会(7/1) ・佐井村学校保健会(7/4) ・吉幸会施設長会議 (7/30)
8月	・本部研修委員会〈みろく苑〉8/6(火) 〈主任〉	8/23 吉幸会職種別研修「ケ アマネ部会」	・むつ支部主任部会(8/6)
9月	・口腔ケア・オーラルフレイル予防事業 9/10(火)〈県歯科衛生士会 蛇澤〉 ・法人技能実習生交流会〈佐井村〉9/15(日) 〈シスカ・マヤン・ハリマ〉 ・雇用管理責任者講習〈県総合社会教育セ ンター〉9/17(火)〈施設長〉 ・外国人技能実習生弁論大会〈フォレスト 仙台〉9/22(日)〈ヴィナ〉 ・法人インストラクトステージ研修〈法人 本部、東奥日報社八戸ビル〉9/24 (火)〈吉田・菊池〉 ・管理栄養士免許取得講座開始〈全22 回〉9/25(水)〈長谷川〉	9/3 ICT機器展示会(2名) 9/14 AED研修(3名)	

10月	<ul style="list-style-type: none"> ・本部 LIFE 研修〈野辺地ホーム〉10/4(金)〈主任〉 ・本部研修委員会〈ラ・メール白山台〉10/8(火)〈主任〉 ・外国人技能実習生専門試験合格 10/10(木)〈シスカ・マヤン〉 ・雇用管理責任者講習〈県総合社会教育センター〉10/10(木)〈施設長〉 ・介護従事者研修会〈県立中央病院〉10/12(土)〈石田 R〉 ・法人職員交換研修〈野辺地ホーム〉10/15(月)～18(金)〈菊池〉 ・ユニットリーダー実地研修〈社会福祉法人 素心の心〉10/22(火)～25(金)〈野々宮 FC〉 ・メンター育成研修〈県民福祉プラザ〉10/30〈野々宮 FC〉 ・外国人技能実習生初級試験合格 10/31(木)〈ハリマ・ヴィナ〉 ・口腔衛生指導〈田中歯科クリニック〉10/31(木)〈鞍馬ユニット〉 	10/30 メンター育成研修	<ul style="list-style-type: none"> ・給食・食育研修会(10/16) ・法人施設長会議(10/23) ・教育支援委員会食育研修会(10/31)
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・施設長会議、研修〈法人本部、東奥日報社八戸ビル〉11/7(木)〈施設長〉 ・法人福祉フェスティバル〈野辺地中央公民館〉11/9(土)〈主任他5名〉 		<ul style="list-style-type: none"> ・施設長部会(11/6) ・吉幸会施設長会議(11/7)
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・本部研修委員会〈オンライン〉12/10(火)〈主任〉 		<ul style="list-style-type: none"> ・教育後援会(12/9) ・生産性向上研修会(12/13) ・要保護児童対策地域協議会(12/16)
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・本部研修委員会〈オンライン〉1/14(火)〈主任〉 		<ul style="list-style-type: none"> ・むつ支部施設長・主任研修(1/8) ・教育支援委員会(1/16) ・ICT業者説明会(1/22) ・佐井村子ども子育て会議(1/27)
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人技能実習指導員講習〈青森市アスパム〉2/13(木)〈野々宮 FC〉 ・本部研修委員会〈オンライン〉2/11(火)〈主任〉 		<ul style="list-style-type: none"> ・佐井小との情報交換会(2/28)
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・管理栄養士国家試験〈仙台市卸商センターサンフェスタ〉3/2(日)〈長谷川〉 ・65歳超雇用推進助成金セミナー〈ホテル青森〉3/17(月)〈施設長〉 ・本部第2回ケアマネ部会研修会〈野辺地ホーム〉3/19(水)〈主任〉 ・口腔衛生管理指導〈田中歯科クリニック〉3/25〈三番叟ユニット〉 		

⑪主な会議・委員会等の実施状況

	みろく苑	ひだまり	野辺地ホーム	ラ・メール白山台	ラ・メール小中野
各種会議の実施	職員会議（月1回） 主任会議（月2回） 給食会議（月1回） 各部署会議（毎月） 各部署ケース会議（月1回） 運営推進会議（GH苑・GH郷 各年6回）	職員会議（月1回） リーダー会議（月1回） 給食会議（月1回） カンファレンス〈各ユニット月1回） ケース会議〈各ユニット6か月に1回） 運営推進会議（年6回）	運営会議（月1回） 給食会議（月1回） ケア会議（月1回） 職員全体会議（月1回）	職員会議（月1回） リーダー会議（月1回） 給食会議（月1回） カンファレンス（週1回） ケース会議 運営推進会議（年6回）	職員会議（月1回） リーダー会議（月2回） 給食会議（月1回） カンファレンス（月3回） 運営推進会議（年6回）
各委員会の設置	生産性向上委員会 感染対策委員会（月1回） 褥瘡対策委員会（3ヶ月に1回） 事故防止委員会（3ヶ月に1回） 身体拘束廃止委員会（随時） 行事係 広報係 環境係 入所検討委員会 入所判定委員会 衛生委員会	感染対策委員会（月1回） 褥瘡防止委員会（月1回） 身体拘束廃止委員会（月1回） ヒヤリハット委員会（月1回） 環境整備委員会（月1回） 広報委員会（月1回） 研修委員会（月1回） 入所判定会議（随時）	感染症拡大防止委員会（3ヶ月に1回） 虐待、身体拘束廃止委員会（3ヶ月に1回） 事故防止委員会（3ヶ月に1回） 医療的ケア委員会（3ヶ月に1回） 入所判定会議（随時） 苦情処理委員会（随時） 褥瘡防止委員会（随時）	感染対策委員会（月1回） ヒヤリハット委員会（月1回） 身体拘束廃止委員会（月1回） 入所判定委員会 研修委員会（月1回） 褥瘡防止委員会（月1回）	感染対策委員会（月1回） ヒヤリハット委員会（月1回） 身体拘束廃止委員会（月1回） 入所判定委員会 研修委員会（月1回） 褥瘡防止委員会（月1回）

	ゆうなぎの里	しおさい岬	能舞の里	いちいの森	佐井村保育所
各種会議の実施	<p>全体会議（月1回） 運営会議（月1回） 給食会議（月1回） ユニット会議（月1回） 栄養会議（月1回）</p>	<p>全体会議（月1回） 運営会議（月1回） エット会議（月1回） 給食会議（月1回） サービス担当者会議（随時） 運営推進会議（年6回）</p>	<p>全体会議（第4木曜） 運営会議（第2木曜） リーダー会議（第2木曜） 給食会議（第2木曜） 介護職員会議（第3木曜） ユニット会議（第3木曜） 合同施設長、主任会議（随時開催）</p>	<p>職員全体会議（月1回） 運営会議（月1回） 給食会議（月1回） 運営推進会議（年3回） 介護職員会議（月1回）</p>	<p>保育懇談会・父母の会総会 村赤十字総会 職員会議 保育会議 父母の会役員会 学校保健会情報交換会 ケース検討会議 研修委員会 発達相談連絡協議会 むつ支部3歳児部会 むつ支部給食部会 子ども発達相談連絡協議会 佐井村学校保健会 給食・食育研修会 教育支援委員会食育研修会 要保護児童対策地域協議会 教育支援委員会</p>
各委員会の設置	<p>感染対策委員会（3ヶ月に1回） 褥瘡対策委員会（3ヶ月に1回） 事故防止委員会（3ヶ月に1回） 身体拘束廃止委員会（3か月に1回） 虐待防止委員会（3ヶ月に1回） 行事・環境美化委員会（随時） 入所判定委員会 苦情処理委員会</p>	<p>感染予防・褥瘡対策委員会（3ヶ月に1回） 虐待防止委員会（月1回） 事故防止委員会（3ヶ月に1回） 身体拘束廃止委員会（月1回） 行事・環境委員会（随時） 入所判定委員会 苦情処理委員会</p>	<p>感染予防委員会（3か月に1回） 褥瘡予防委員会（3か月に1回） 事故防止委員会（3か月に1回） 身体拘束防止委員会（3か月に1回、対象者有、毎月1回） 虐待防止委員会（随時開催） 評価対策、業務改善〔排泄〕委員会（3か月に1回） 広報委員会（年2回広報誌発行） 研修委員会（全体会議後の内部研修） 行事委員会（施設行事日程調整及び食材確保） 生産性向上委員会（能舞の里・いちいの森合同での定期開催） 入所判定委員会</p>	<p>感染予防委員会（3ヶ月に1回） 褥瘡対策委員会（3ヶ月に1回） 事故防止委員会（月1回） 身体拘束廃止委員会（月1回） 業務改善委員会 研修委員会 行事委員会 入所判定委員会</p>	